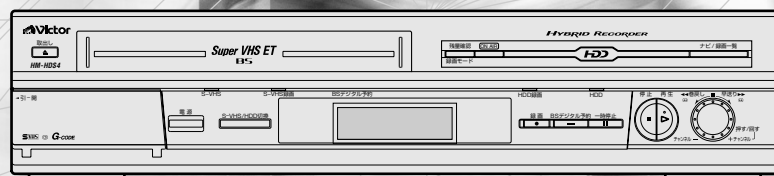


ハイブリッドレコーダー 型名 **HM-HDS4**



HDD SVHS BS Gコード

このたびはビクター製品をお買い上げ いただき、ありがとうございます

- ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」（4～7ページ）は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。そしてお読みになったあとは、後日役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管してください。

はじめに

設置と準備

基本操作

HDDナビ

VHSナビ

便利な機能

その他

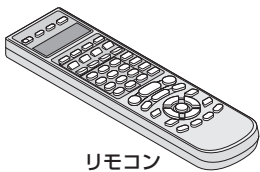
主な特長

- ✓ わかりやすく操作のポイントをアドバイスしてくれる
お助けガイド 45
- ✓ 大切な映像を変えないで編集再生する
プレイリスト再生 80
- ✓ 残量を気にしないで毎週録画してくれる
おまかせ毎週/毎日録画 57
- ✓ 録画中または受信中に番組をさかのぼって再生できる
追っかけ再生 108
- ✓ 電話のプッシュホン感覚で簡単に録画予約できる
Gコード® 予約* 58
- ✓ 番組の途中でも番組の始めまでさかのぼって録画できる
さかのぼり録画 113
- ✓ 録画した番組を検索・頭出しできる
HDD/VHS ナビゲーション 64,87
- ✓ HDDからビデオテープに簡単に保存できる
簡単保存(番組保存)ナビ 124

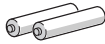
* Gコード (又はG-CODE) は、ジェムスター社の登録商標です。
* Gコードシステムはジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

付属品を確かめる

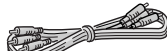
箱を開けたら、次の付属品がそろっているか確認してください。



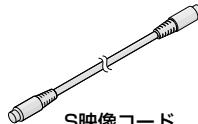
リモコン



単3乾電池 (2本)
(リモコン動作確認用)



映像/音声コード
(1.2m)



S映像コード
(1.2 m)



アンテナコード (1.2m)
(地上波放送用)

この取扱説明書の見かた

- 本文中では、おもにリモコンのボタンを使って説明しています。
- 操作手順の中のボタン名称については[]で囲っています。
例 メニューボタン→[メニュー]
- 本文中の記号の見かた



HDD側の動作または操作が書かれています。



S-VHS/VHS側の動作または操作が書かれています。



操作上の注意などが書かれています。



参照ページや参照項目を示しています。



機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。



キーポイントやテクニックをまとめて説明しています。

最初にお読みください

安全上のご注意	4
使用上のご注意	8
各部の名称	10
リモコンの使いかた	16

設置と準備をするときは

アンテナとテレビをつなぐ	18
BS アンテナをつなぐ	20
CATV との接続	23
BS デジタルチューナー内蔵テレビとの接続	24
BS/CS デジタルチューナーとの接続	25
BS デコーダーとの接続	26
受信チャンネルを設定する	30
Gコード®予約をするためのチャンネル設定をする	36
日付と時刻を設定する	38
設定画面の使いかた	40
お助けガイドについて	45

基本的な操作

簡単な録画と再生〔HDD 編〕	46
簡単な録画と再生〔S-VHS 編〕	50
録画予約について	56
Gコード®機能を使って予約する(Gコード®予約)	58
Gコード®機能を使わずに予約する(録画予約)	60
予約を確認・取消し・変更する	62

HDD ナビゲーション

HDD ナビゲーション画面について	64
録画した番組の頭出しをする	65
録画中に録画している番組の始めから見る	66
複数の番組を決めた順番で見る(プログラム再生)	67
見たい番組を探す(ジャンル/ファミリー検索)	68
見たい番組を探す(タイトル検索)	69
番組の見出し画像(サムネイル)を修正する	70
番組のタイトルを修正する	72
タイトルを入力する	74
ジャンル/ファミリーを修正する	75
録画した番組を削除する	76
録画した番組を2つに分ける(分割)	77
プレイリストを作成する	78
プレイリストを再生する	80
プレイリストを削除する	81
プレイリストを修正する(シーン修正)	82
プレイリストを修正する(シーン移動)	84
プレイリストのサムネイル/タイトル/ ジャンル・ファミリーを修正する	86

VHS ナビゲーション

VHS ナビゲーション画面について	87
録画した番組の頭出しをする	88
見たいテープを探す(録画日順)	90
見たいテープを探す(テープ番号順)	91
見たいテープを探す(ジャンル/ファミリー検索)	92
見たいテープを探す(タイトル順)	93
テープタイトルを修正する(テープタイトル修正)	94
テープ情報を削除する(テープ情報の削除)	95
番組の見出し画像(サムネイル)を修正する	96
ジャンル/ファミリーを修正する	98
番組のタイトルを修正する	100
番組情報を削除する(番組情報の削除)	102
メモリーの確認	104
本機に番組情報を記憶させたくないときは	105

便利な機能

時間差再生機能を使う	106
番組の頭出しをする	114
その他の便利な機能	115
コマーシャルを飛ばして再生する	116
コマーシャルを飛ばして録画・再生する	117
再生中の映像を調節する	118
聞きたい音声を選ぶ	119
VHS テープに S-VHS 画質で録画する	120
最適な画質で録画・再生する	121
BS/CS デジタルチューナーと 接続して録画予約する	122
ダビングする	124

その他

別売品のご案内	130
故障かな?と思ったら	131
こんなメッセージが表示されたら	132
受信チャンネル一覧表	134
ガイドチャンネル一覧表	138
保証とアフターサービスについて	139
サービス窓口案内	140
主な仕様	142
索引	143

安全上のご注意

ご使用前にお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。

これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

絵表示の説明

- 注意(警告を含む)が必要なことを示す記号



一般的注意



手がはさまれる

- してはいけない行為(禁止行為)を示す記号



禁止



水場での使用禁止



接触禁止



分解禁止



ぬれ手禁止



水ぬれ禁止

- 必ずしてほしい行為(強制、指示行為)を示す記号



一般的指示



プラグをコンセントから抜く

警告

お断り

- この「安全上のご注意」には、本製品に該当しない内容も記載されています。

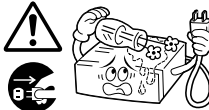
万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用しない

■ 火災や感電の原因となります。

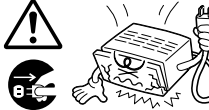
- 煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。



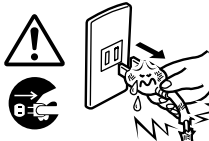
- 内部に水や物が入ってしまったとき。



- 落としたり、キャビネットが破損したとき。



- 電源コードが傷んだとき(芯線の露出、断線など)。



- このようなときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、販売店に修理を依頼してください。

- お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

不安定な場所に置かない

- ぐらついた台の上や傾いた所には置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



表示された電源電圧(交流 100V)以外で使用しない

- 火災や感電の原因となります。



警告

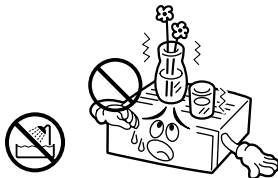
この機器の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様の手が届くところに置かない

- 頭からかぶると窒息の原因となります。



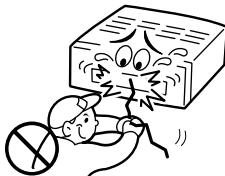
この機器の上に水の入ったもの(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)を置かない

- 機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。



内部に物を入れない

- 通風孔などから、金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



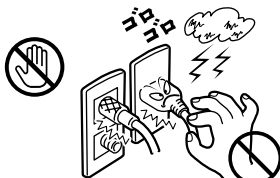
ぬらさない

- 火災や感電の原因となります。
- 風呂場では使用しないでください。



雷が鳴りだしたら、アンテナ線や電源プラグにはふれない

- 感電の原因となります。



電源プラグは、すぐに抜ける場所にあるコンセントに差しこむ

- 本機に異常が発生したときに、電源プラグをコンセントからすぐ抜けるようにしてください。

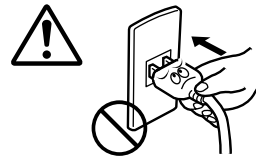
この機器のカバー(キャビネット)は外したり、改造しない

- 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店に依頼してください。



電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込む

- ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。また、たこ足配線はしないでください。



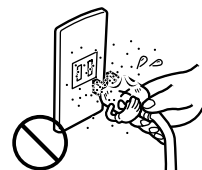
電源コードを傷つけない

- 電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。
 - ・ 電源コードを加工しない。
 - ・ 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
 - ・ 電源コードの上に機器本体や重いものをのせない。
 - ・ 電源コードを熱器具に近づけない。



電源プラグの電極、およびコンセントにほこりや金属を付着したまま使用しない

- ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。半年に一度はプラグを抜いて乾いた布で拭いてください。

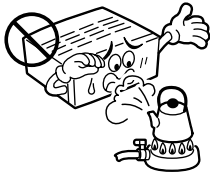


安全上のご注意 (つづき)

⚠️ 注意

次のような所には置かない

- 火災や感電の原因となることがあります。
 - ・ 湿気やほこりの多いところ
 - ・ 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気の当たるところ
 - ・ 熱器具の近くなど
 - ・ 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ



他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切り、それぞれの取扱説明書に従う

- 指定以外のコードを使用したり、延長したりすると発熱し、火災、やけどの原因となることがあります。



通風孔をふさがない

- 通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げないので、火災の原因となることがあります。

次のことに注意してください。

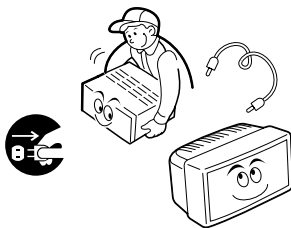
- ・ 押し入れ、本箱など狭いところに入れない。
- ・ じゅうたんや布団などの上に置かない。
- ・ テーブルクロスなどを掛けない。
- ・ 横倒し、逆さま(あおむけ)にしない。



- ファンの通風孔を塞いだり、すき間から異物を差し込まないでください。故障の原因となることがあります。

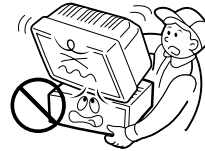
移動するときは、電源プラグや接続コード類ははずす

- 接続したまま移動すると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。
- カセットテープも取り出しておいてください。



この機器の上に他の機器を載せたまま移動しない

- 倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



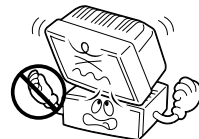
カセットの出し入れ口に手を入れない

- 手をはさまれて、けがの原因となることがあります。特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。



この機器の上に重い物を置いたり、乗ったりしない

- テレビなどの重いものや本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。また、重みでカバー(キャビネット)が変形して、内部の部品が破損・故障し、火災や感電の原因となることがあります。



電気機器の上や下に重ねて置かない

- お互いの熱やノイズの影響で誤動作したり故障したりして、火災の原因となることがあります。



長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

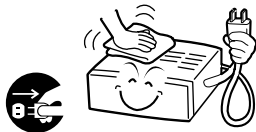
- 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、安全および節電のため、電源プラグを抜いてください。



⚠️ 注意

お手入れをするときは、電源プラグを抜く

- 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、感電の原因となることがあります。



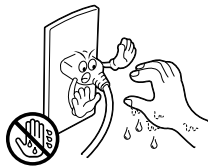
電源プラグはコードの部分を持って抜かない

- 電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。プラグの部分を持って抜いてください。



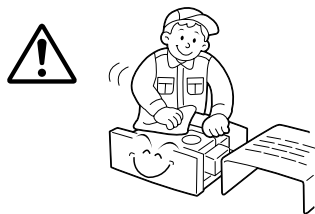
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- 感電の原因となることがあります。



1年に一度は内部の点検を販売店に依頼する

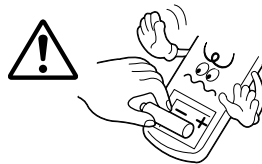
- 内部にホコリがたまったらそのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- 特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。



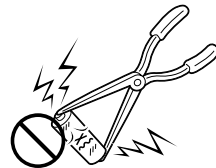
電池の安全上のご注意

取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれして、火災、けがや周囲を汚す原因となりますので、次のことにお守りください。

- ・ 電池はプラス(+)とマイナス(-)の表示通り入れる。
- ・ 指定以外の電池を使用しない。
- ・ 種類の異なる電池や新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使わない。



- ・ 電池(電池ケース)のプラス(+)、マイナス(-)をショートさせない
- ・ 加熱したり、分解したり、火や水の中に入れてない
- ・ 長期間使用しないときは、電池を取り出しておく



- もし、液がもれた場合は、電池ケースについた液をよくふき取ってください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

使用上のご注意

ご使用の前にお読みください。

設置する際のご注意

- 本機はハードディスクを搭載しています。ハードディスクは微細な磁気変化を読み取る装置で、内部は精密な構造になっていますので次の点に注意して設置してください。
 - ・ 振動する場所、ちりやほこりの多いところなどで使用しない。
 - ・ 温度差の激しいところ、(結露することがあります)湿度の高いところに置かない。
 - ・ 本機背面の冷却用ファンをふさぐような場所に設置したり、本体を囲うような収納は避ける。
 - ・ 縦置きなどで使用しない。

ご使用になる際のご注意

- 本機は電源が「入」の状態では、常にハードディスクが高速で回転しています。

このためご使用になるときは、特に次の点にご注意ください。

- ・ 振動や衝撃をあたえない。
無理な衝撃を与えると記録されているデータが損なわれるだけでなく、ハードディスクそのものを破損する恐れがあります。
- ・ 強い磁気をもっているもの、強い電磁波を出すもの(携帯電話など)を近づけない。
ハードディスクに記録されているデータが損なわれることがあります。
- ・ 本機の電源が入っているときに電源プラグを電源コンセントから抜かない。
ハードディスクの動作中に電源プラグを抜くと、ディスクを傷めることがあります。また、保存されたデータを損なう原因となることがあります。必ず電源ボタンを押して電源「切」にしてください。
- ・ 温度差の激しいところ、(結露することがあります)湿度の高いところに置かない。
 - 結露(つゆつき)について
よく冷えたビールをコップにつぐと、コップのまわりに水滴が付きます。この状態を「つゆつき」(または結露)といいます。
 - つゆつきが発生すると
ハードディスクや内部ドラムに水滴が付き、ハードディスクやテープ、ビデオヘッドを傷めてしまいます。

- 次のようなときにつゆつきになりやすいので、ご注意ください。
 - ・ ビデオを、寒いところから暖かい部屋に移動したとき
 - ・ 急に部屋を暖房したとき
 - ・ エアコンなどの冷風が直接当たるところ
 - ・ 湿気の多いところ
- つゆつきになりそうなときは、あらかじめビデオの電源を入れておくと、内部の熱で発生しにくくなります。
- 再生ができないなどの症状が出たら、つゆつきの可能性があります。数時間待ってからご使用ください。

- HDD側を選んで視聴するときは、実際の放送と時間的なズレがあります。

これは、受信した映像を1度ハードディスクに書き込んでから再生するため、時間の遅れはおよそ3秒間になります。また、電源を入れると、受信した映像が画面に出るまでおよそ30秒ほど必要になります。それまでは操作ができません。

長期間ご使用にならないときは

長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて、動作させてください。

キャビネットのお手入れは

- キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、かわいた布で仕上げてください。ご使用の際は、その注意書にしたがってください。
- シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。
- 殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。

アンテナについて

- 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
- 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。
- アンテナ線には、良好な映像を得るために、同軸ケーブルを使用することをおすすめします。
- アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

録画の前にお読みください

- テレビ放送や録画物などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをし、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
- 録画のしかたは、本体とリモコンで異なります。ご注意ください。

内容の補償について

- 万一、本機の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。
- 本機の使用中に停電などが起こったときは、記録されているデータなどが損なわれることがあります。ハードディスクに録画した番組は、早めにビデオカセットにダビングするなど、ハードディスクの破損に備えることをおすすめします。
- ハードディスクが破損したとき、録画されていた番組やデータの修復はできません。

VHSデッキをご使用になる際のご注意

(1) きれいな画面でご覧いただくために

(クリーニングテープを使った清掃)

- 本機にはオートヘッドクリーニング機構が付いていますが、長い間ご使用になるうちにザラザラした画面になることがあります。このようなときは、別売の「クリーニングカセット」でビデオヘッドを掃除してください。
- こんな症状になったら
 - テープを再生すると、ザラザラした画面になる
 - 映像が不鮮明、または映らない
 - 画面に「クリーニングテープをおためしください」と表示される。またこのとき本体表示窓にU1が表示される。(画面表示は設定画面の「オンスクリーン」(43ページ参照)が「切」に設定されていると表示されません。)



こんなときは

- 乾式のクリーニングカセットTCL-SD(別売)を使って、ビデオヘッドをクリーニングしてください。

■ ヘッドの汚れの原因

- 高温・多湿(梅雨時期など)
- 空気中のほこり
- テープの傷、汚れ
- 長時間の使用など
- カビの生えたテープ

■ クリーニングカセットを使っても正常な画面にならないときは

お買い上げの販売店、またはお近くのビクターサービス窓口(140～141ページ)にご相談ください。

(2) 使用できるビデオカセットと保管について

- ビデオカセットは **S-VHS**、**VHS** タイプをお使いください。
- 録画済みテープに新しく録画するときは、前に録画されたものは消されます。
- ビデオカセットテープは、裏返しでは使えません。
- ビデオカセットテープのふたを開けたり、分解したり、テープに直接触れることはしないでください。
- テープを走行させないで、何度も出し入れしないでください。テープに傷を付けることがあります。
- 使用後は、テープを始めまで巻き戻しておいてください。
- 次のような所はさけて保管してください。
 - ・ 湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ
 - ・ 直射日光が当たる場所やストーブの近く
 - ・ 磁気の発生する場所
- 落としたり衝撃を与えないでください。
- テープの巻き取りにむらがあるとテープを傷めます。きれいに巻き直してください。

著作権保護技術について

本機は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

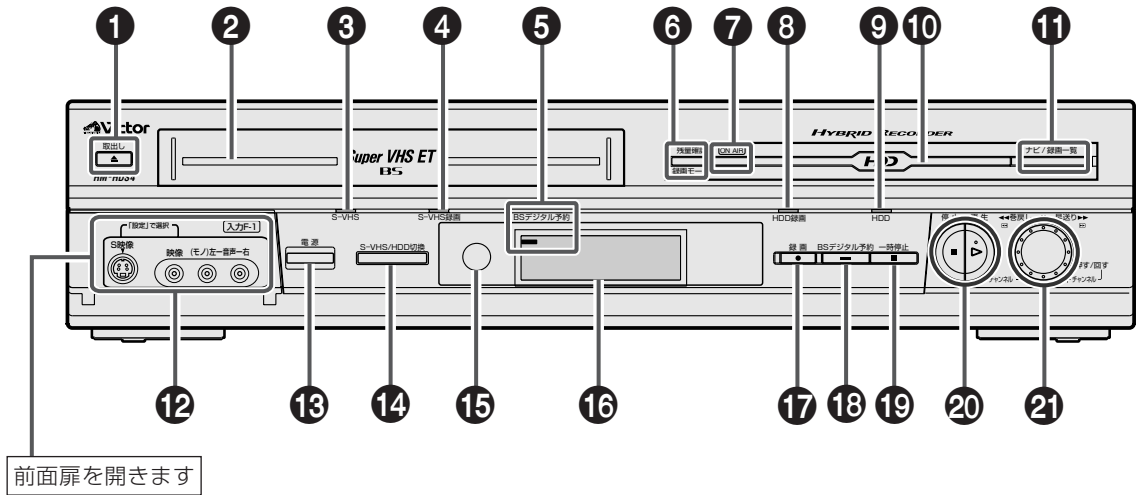
著作権について

- ・ 著作権保護のための信号が記録されているソフトや放送を録画・ダビングできません。
- ・ 本機で録画・編集したものや縮小画面等を、営利目的、または公衆に視聴することを目的として放映することは、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますのでご注意ください。

各部の名称

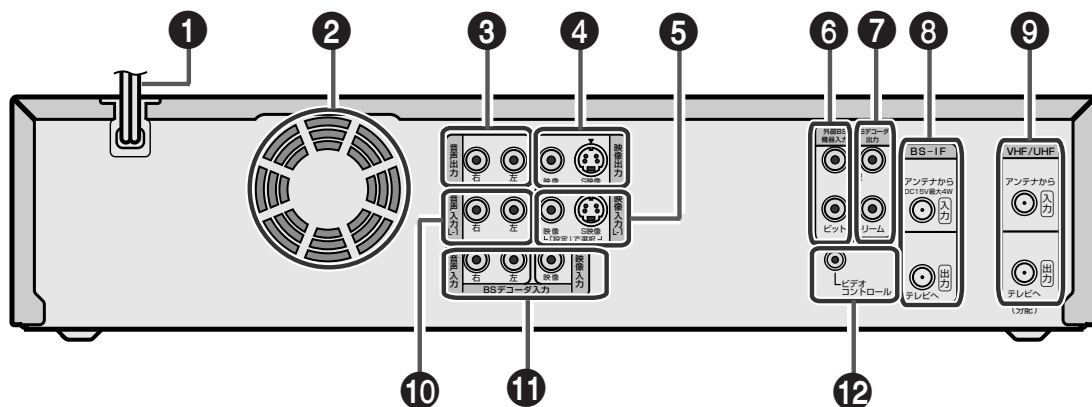
(☞ ページ) 中の数字は参照ページです。くわしい説明が記載されています。

本体前面



- 1 取出し (▲) ボタン (☞ 52 ページ)
カセットテープを取り出すときに押します。
- 2 カセット挿入口
カセットテープを入れます。
- 3 S-VHS ランプ (☞ 50 ページ)
S-VHS 側を選んだときに緑色に点灯します。
- 4 S-VHS 録画ランプ (☞ 50 ページ)
S-VHS 側で録画時に赤色に点灯/点滅します。
- 5 BS デジタル予約ランプ (☞ 123 ページ)
着信予約待機中に点灯します。
- 6 残量確認/録画モードボタン (☞ 49, 53 ページ)
ボタンを押すと、テレビと本体表示窓に現在の録画モードと残量時間を表示します。押すごとに録画モードが切り換わります。
- 7 オン エア
ON AIR ボタン
放送受信画面に戻すときに押します。(HDD側)
(☞ 107 ページ)
オートトラッキングを入/切するときに押します。
(S-VHS側) (☞ 118 ページ)
- 8 HDD 録画ランプ (☞ 46 ページ)
HDD 側で録画時、赤色に点灯/点滅します。
- 9 HDD ランプ (☞ 46 ページ)
HDD 側を選んだときに緑色に点灯します。
- 10 ハードディスクランプ
ハードディスクが動いているときは青色に点灯します。設定画面の「時間差再生」を「切」にするとHDD側の録画/再生中以外は、消灯します。
- 11 ナビ/録画一覧ボタン (☞ 54 ページ)
HDD側またはS-VHS側の録画した番組の一覧が表示されます。ダイヤル(21)を回して番組を選択しダイヤルを押して決定します。
- 12 映像/音声入力F-1 端子(前面扉内)
ビデオカメラなどの映像をダビングしたいときにお使いください。設定画面の映像入力F-1でS映像か映像を選んでください。
- 13 電源ボタン
本機の電源を入/切します。
- 14 S-VHS/HDD 切換ボタン
S-VHS側またはHDD側に切り換えるときに押します。押すごとに交互に切り換わります。
- 15 リモコン受光部
リモコンで操作するときは、ここに向けて操作します。
- 16 表示窓 (☞ 14 ページ)
- 17 録画ボタン (☞ 47, 51 ページ)
録画を始めるときに押します。録画中に繰り返し押すと、録画時間を30分単位で設定できます。
- 18 BS デジタル予約ボタン (☞ 123 ページ)
着信予約をするときに押します。
- 19 一時停止(II)ボタン
- 20 停止(■)/再生(▶)ボタン
- 21 ダイヤル (☞ 54 ページ)
チャンネル切り換えや早送り/巻戻しなどができます。

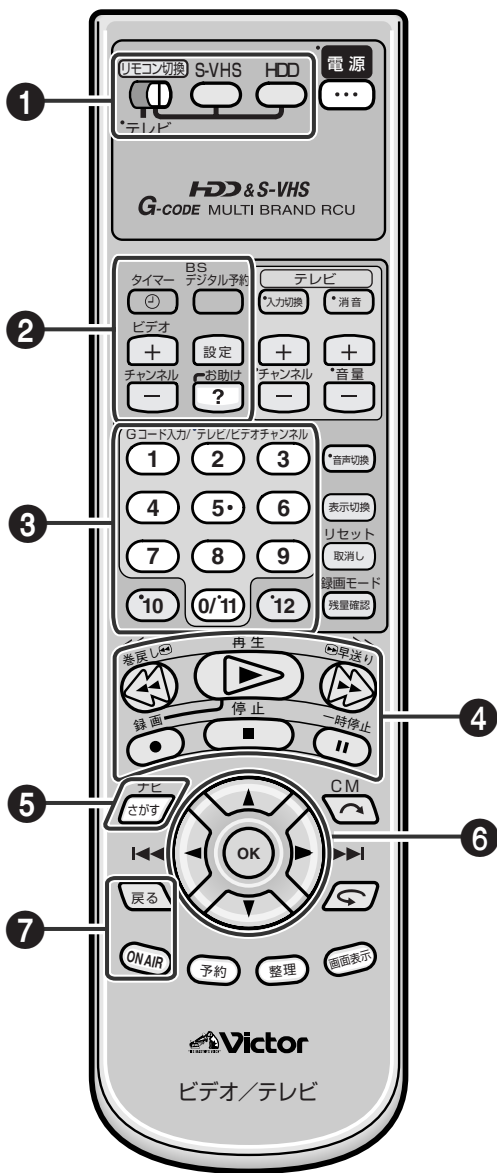
本体背面



- ① 電源コード
- ② 放熱孔
内部に冷却用ファンがありますので、ふさがないようにしてください。また、内部の温度によっては電源を切ってもしばらくは内部の冷却用ファンが回転しています。
- ③ 音声出力端子(☞24ページ)
テレビや他のビデオデッキなどの音声入力端子とつなぎます。
- ④ 映像出力端子(☞24ページ)
テレビや他のビデオデッキなどのS映像/映像入力端子とつなぎます。
- ⑤ S映像/映像入力端子(☞24ページ)
BSデジタルチューナーや他のビデオデッキやチューナーなどのS映像/映像出力端子とつなぎます。
S映像入力端子を使用するときは、メニューの映像入力L-1を「S映像」にしてください。
- ⑥ 外部BS機器入力端子(☞26ページ)
検波入力端子：BS内蔵テレビなどの検波出力端子とつなぎます。
ビットストリーム入力端子：
BS内蔵テレビなどのビットストリーム出力端子とつなぎます。
- ⑦ BSデコーダ出力端子(☞26ページ)
検波出力端子：BSデコーダーの検波入力端子とつなぎます。
ビットストリーム出力端子：
BSデコーダーのビットストリーム入力端子とつなぎます。
- ⑧ BS IF入力端子(☞20ページ)
BSアンテナをつなぎます。
BS IF出力端子(☞20ページ)
BSテレビのBSアンテナ入力端子とつなぎます。
- ⑨ VHF/UHF入力端子(☞18ページ)
VHF/UHFアンテナをつなぎます。
VHF/UHF出力端子(☞18ページ)
テレビのVHF/UHFアンテナ入力端子とつなぎます。
- ⑩ 音声入力L-1端子(☞24ページ)
BSデジタルチューナーや他のビデオデッキやチューナーなどの音声出力端子とつなぎます。
- ⑪ BSデコーダ入力端子(☞26ページ)
BSデコーダー専用の映像/音声入力端子です。BSデコーダーの映像/音声出力端子とつなぎます。
- ⑫ ビデオコントロール端子(☞24ページ)
外部のBSデジタル機器から録画予約をするときにお使いください。

各部の名称 (つづき)

リモコン



- 1** リモコン切換スイッチ(☞17ページ)
 ●ビデオ側(右側):ビデオを操作します。
 ●テレビ側(左側):テレビを操作します。

HDD ボタン

リモコン切換スイッチをビデオ側(右側)にして、HDD側を操作するときに押します。

S-VHS ボタン

リモコン切換スイッチをビデオ側(右側)にして、S-VHS側を操作するときに押します。

- 2** タイマー(ⓐ)ボタン(☞59,61ページ)
 S-VHS側の録画予約の入/切をするときに押します。

BSデジタル予約ボタン(☞123ページ)

着信予約するときに押します。着信予約待機中は、本体表示窓のBSデジタル予約ランプ(■)が点灯します。

ビデオチャンネルボタン

ビデオチャンネルを切り換えるときに押します。電源「切」時に押すと、本体表示窓の明るさを4段階(明るい/少し明るい/通常/暗い)に切り換えることができます。

設定ボタン(☞41ページ)

HDD側やS-VHS側で設定を変更したいときに押します。

お助けボタン(☞45ページ)

操作に悩んだりわからなくなったときに押すと、お助けガイド画面が表示されます。

- 3** 数字ボタン

- ビデオチャンネル切換([ビデオ側])
- テレビチャンネル切換([テレビ側])
- 受信チャンネル設定([ビデオ側]) (☞30~35ページ)
- Gコード予約([ビデオ側]) (☞58ページ)

- 4** ビデオ操作ボタン(☞46~53ページ)

巻戻し、再生、早送り、録画、停止、一時停止ボタン

- 5** さがす/ナビボタン(☞65,88ページ)

見たい番組をさがすときに押します。

- 6** メニュー操作ボタン

カーソル/OKボタン

頭出し再生(◀◀/▶▶)ボタン([S-VHS側]) (☞114ページ)

ジャンプ(◀/▶)ボタン([HDD側]) (☞110ページ)

- 7** 戻る/ON AIRボタン

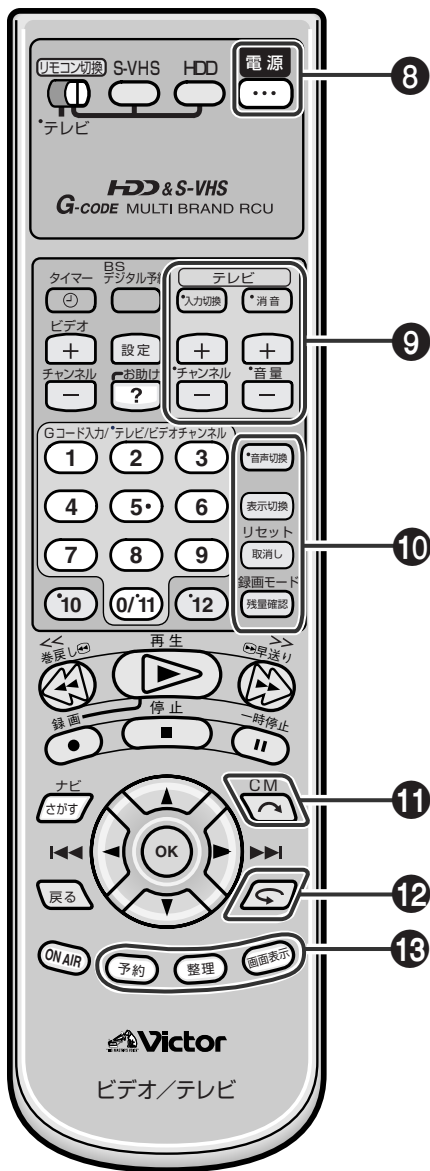
戻るボタン

1つ前の画面に戻すときに押します。

ON AIR ボタン

時間差再生中に押すと、放送受信画面に戻ります。([HDD側]) (☞107ページ)

オートトラッキングを入/切するときに押します。([S-VHS側]) (☞118ページ)



8 電源ボタン(ビデオ側 / テレビ側)

電源を入/切するときに押します。

9 テレビ操作ボタン(16ページ)

リモコンのメーカー設定をすると、テレビの操作ができます。

10 音声切換ボタン(119ページ)

聞きたい音声を選ぶときに押します。リモコン切換スイッチを「テレビ側」にすると、テレビ側の主音声/副音声の切り換えができます。

表示切換ボタン

本体表示窓の内容(現在時刻、チャンネル/カウンター)を切り換えるときに押します。

取消し/リセットボタン(32,53ページ)

チャンネルスキップを設定するときやカウンターリセットするときに押します。

残量確認/録画モードボタン(49,53ページ)

HDDやテープの残量を確認したり、録画モードを変更するときに押します。

11 CMボタン(116,117ページ)

再生中に押すと、30秒ぶんを飛ばして再生します。(HDD側 / S-VHS側)
停止または録画中に押すと、CMを飛ばして録画します。(S-VHS側)

12 チョット見バック再生ボタン

約7秒ぶん戻します。チョット見バック機能として働きます。(HDD側)

13 予約ボタン(58,60,62ページ)

番組を予約するときに押します。

整理ボタン(70,94ページ)

録画した番組の情報を修正したり、プレイリストの編集やダビングをするときに押します。

画面表示ボタン(15,107ページ)

スーパーインポーズの画面を表示させたいときに押します。再度押すと、表示が消えます。

乾電池の入れかた

リモコンに乾電池を入れるときには、⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。また、先に⊖側から入れてください。

乾電池交換の目安は

リモコンの操作できる距離が短くなってきたら、電池が消耗しています。このようなときは、新しい乾電池に交換してください。

乾電池についてのご注意

- 付属の乾電池は動作確認用です。
- 長時間ご使用にならないときは、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。

- リモコン使用中に不具合が生じたときは、一度乾電池を取り出し、5分以上たってから再度乾電池を入れ、操作してください。

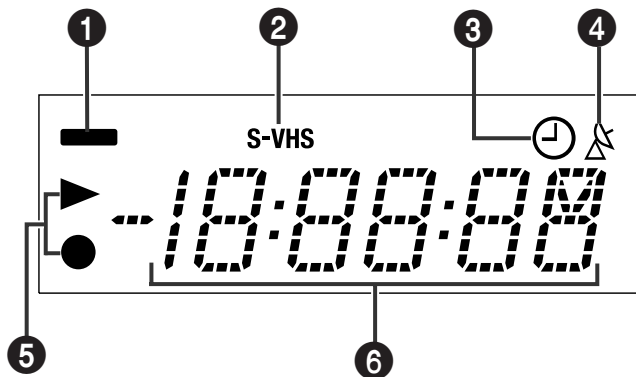
乾電池を交換するときは

- 単3乾電池をご使用ください。
- 2本とも新しいものと交換してください(使用済みのものを混ぜないでください)。
- 乾電池の⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。
- 乾電池に表示されている注意事項も合わせてお読みください。

各部の名称 (つづき)

本体表示窓

本体表示窓には、現在選択されているHDD側またはS-VHS側の状態が表示されます。



① BSデジタル予約(■)ランプ

着信予約待機中に点灯します。

② S-VHS表示

S-VHSモードで録画できるときに点灯します。

③ タイマー(⌚)表示(S-VHS側のみ)

S-VHS側の録画予約待機中のときに点灯します。

④ アンテナ(📡)表示

BSチャンネル選択時に点灯します。

⑤ 再生/録画表示(HDD/S-VHS兼用)

選択しているデッキの再生または録画中に点灯します。

▶ : 再生中

● : 録画中(ワンタッチタイマー録画中は点滅します)

⑥ 現在時刻、カウンター/チャンネル表示(HDD/S-VHS兼用)

現在時刻やカウンターまたはチャンネルを表示します。

残量確認/録画モードボタンを押すと、次のように表示が切り換わります。

残量→録画モード→残量→録画モード→元に戻る

HDD側録画モード

SP : 高画質

LP : 標準

EP : 長時間

SEP : 超長時間

S-VHS側録画モード

SP : 標準

EP : 3倍

本体表示窓の明るさを変えるには

電源「切」時に、リモコンのビデオチャンネル+/-ボタンを押すと、明るさを4段階に切り換えることができます。

明るい ↔ 少し明るい ↔ 通常 ↔ 暗い

設定画面の「基本機能設定 → 機能設定 → ディスプレイオフ」が「入」のときは操作できません。

(☞43ページ)



- 設定画面の「基本機能設定 → 機能設定 → ディスプレイオフ」が「入」でも、BSデジタル予約ランプと⌚表示は点灯します。(☞43ページ)

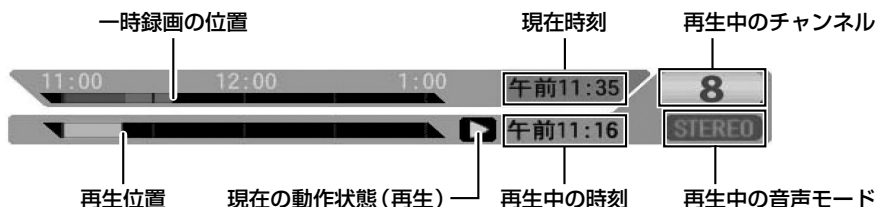
- 本体表示窓のカウンターには、録画・再生時間を19:59:59(19時間59分59秒)まで表示できます。20時間を越えたカウンター表示は、テレビ画面にオンスクリーン表示を出してご確認ください。

テレビ画面表示 (HDD側)



リモコンの画面表示ボタンを押すと、下のような表示が出ます。もう1度押すと消えます。
設定画面の「基本機能設定 → 機能設定 → オンスクリーン」が「切」でも、画面表示ボタンを押すと表示は出ます。
くわしくは、 107ページをご覧ください。

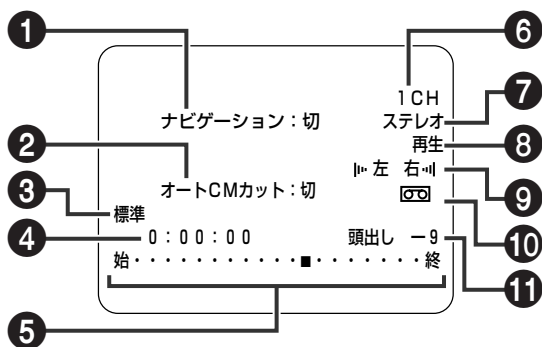
例：時間差再生情報の表示



テレビ画面表示 (S-VHS側)



リモコンの画面表示ボタンを押すと、下のような表示が出ます。もう1度押すと消えます。



- ① ナビゲーション
- ② オートCMカット(117ページ)
- ③ 録画スピード
- ④ カウンター/残量/現在時刻
- ⑤ テープ走行位置
- ⑥ チャンネル番号
- ⑦ 受信放送の音声
- ⑧ テープ走行
- ⑨ 音声出力(119ページ)
- ⑩ カセットの有無
- ⑪ 頭出し番号(114ページ)



- 設定画面の「基本機能設定 → 機能設定 → オンスクリーン」が「オート」になっているときに表示される内容です。 43ページ
- 上のS-VHS側の表示は、同時にすべて表示されることはありません。

リモコンの使いかた

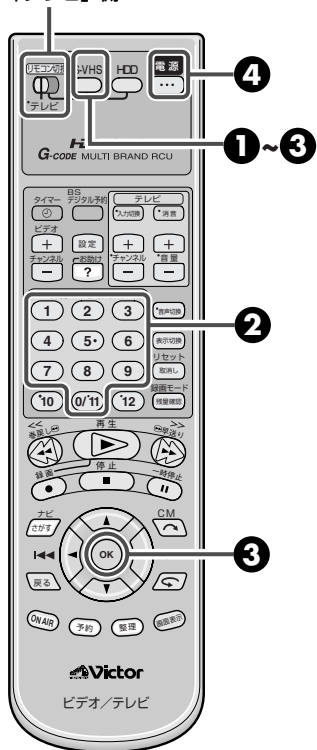
本機のリモコンで、国内メーカー 12 社いずれかのテレビが操作できます。お買い上げ時には、ビクター製テレビの操作(電源の入/切、チャンネル切換、外部入力切換、消音(ミュート)、音量の調節)ができるようになっています。他社のテレビを操作できるようにするには、次の設定を行ってください。

ビクター以外のテレビを操作する



- テレビのリモコンを使って電源を切っておきます。
- リモコン切換スイッチを「テレビ」側にします。

リモコン切換スイッチ
「テレビ」側



1 [S-VHS]を押し続ける

- 手順 3 の操作が終わるまで、押し続けます。

2 数字ボタンを押してメーカー番号(2桁)を入力する



- 松下製の場合は[0/11]と[2]の順に押します。

数字の0は[0/11]を押します。

メーカー番号一覧

メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号
ビクター	01	日立	06	パイオニア	11
松下	02または03	東芝	07	NEC	12
三菱	04	三洋	08または09	フナイ	13、15または16
ソニー	05	シャープ	10	アイワ	14

3 [OK]を押す

4 [電源]を押す

- 電源ボタンを押して、設定した機器の電源が入れば、設定は完了です。
テレビの設定で電源が入らないときは、もう1度、手順 1~4 の操作をしてください。
- 松下製、三洋製またはフナイのテレビをお使いのときは、もうひとつのメーカー番号を入力してください。
- テレビによっては、操作できないものがあります。

ご注意

- リモコンの電池をはずすと、お買い上げ時の設定に戻ります。電池を交換したときなどはメーカー番号の設定をもう1度やり直してください。

テレビとビデオの切り換え



- 1** リモコン切換スイッチを[テレビ]側
または右側にする

テレビを操作する場合

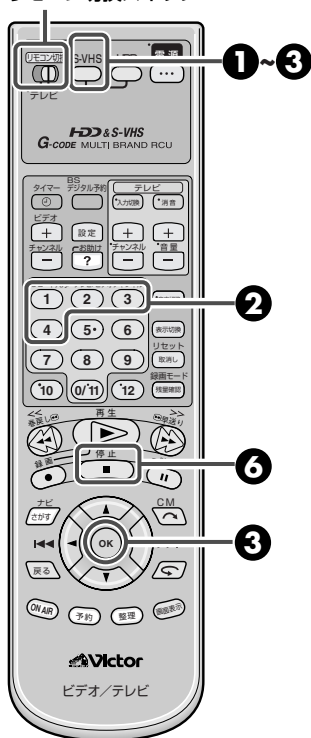


ビデオを操作する場合



2台以上のビクター製ビデオデッキを操作する

リモコン切換スイッチ



- 準備** • リモコン切換スイッチを右側にします。

- 1** [S-VHS]を押し続ける
• 手順**3**の操作が終わるまで、押し続けます。

- 2** [1]から[4]のうちの1つを押す



どれか1つを押す

[1]:「Aコード」に変更する
[2]:「Bコード」に変更する
[3]:「Cコード」に変更する
[4]:「Dコード」に変更する

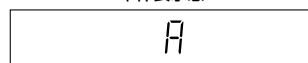
- 3** [OK]を押す

- 4** 本体の[電源]を押して
電源を切る

- 5** 本体の[再生(▶)]を5秒
以上押す

• 本体表示窓に現在設定されている本体の
リモコンコードが表示されます。

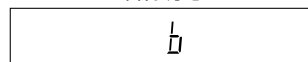
本体表示窓



- 6** 本体に向けてリモコンの
[停止(■)]を押す

• リモコンで設定したコードが点滅して
本体に設定されます。

本体表示窓



• お買い上げ時は、リモコンも本体も「Aコード」に
設定されています。



• リモコンの電池をはずすと、リモコンコードが「A」
に戻ります。Aコード以外に設定しているときは、
もう1度、設定をやり直してください。

アンテナとテレビをつなぐ

1 テレビから アンテナ線ははずす

ケーブルの形状によっては、UHF/VHF混合器（別売VZ-84）、UHF/VHF分波器（別売VZ-81A）、アンテナ変換器（別売VZ-71A）などが必要になります。
（☞19ページ）



75Ω同軸ケーブル（プラグ付き）

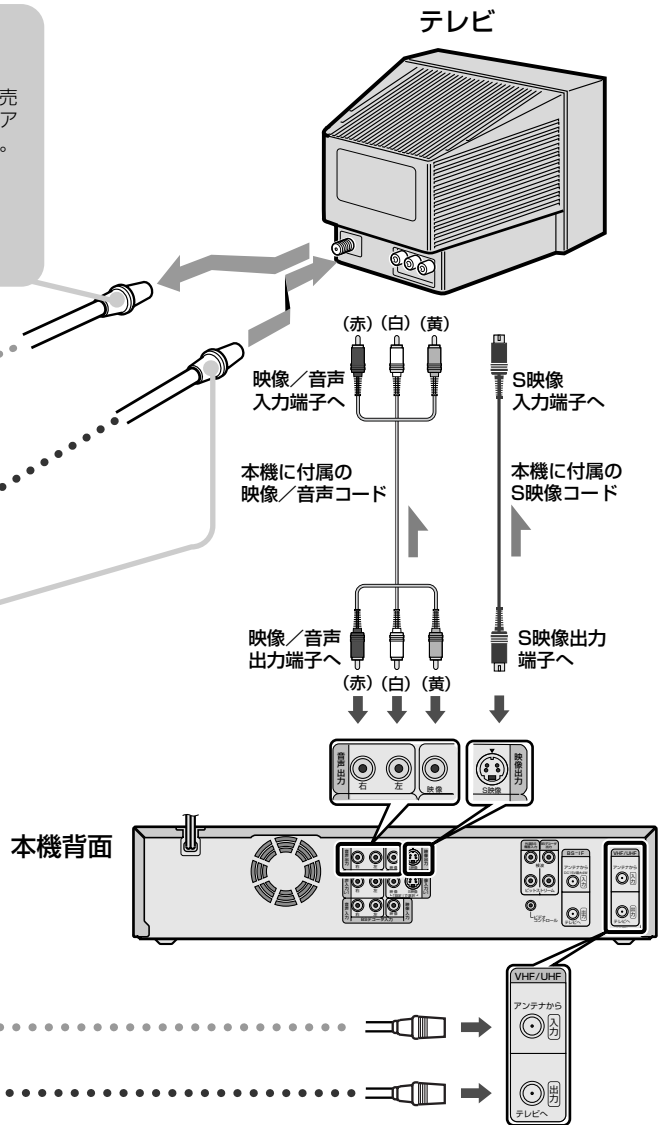
壁のアンテナ端子から

2

外したアンテナ線を
本機につなぐ

3

付属のアンテナコードで
本機とテレビをつなぐ



4

● テレビに映像入力端子がないとき

別売のRFコンバーター（RF-VD550）をご使用ください。
詳細はRFコンバーター（RF-VD550）の取扱説明書をご覧ください。

ビデオを見るときは

テレビで1チャンネルまたは2チャンネル（別売のRFコンバーターのビデオチャンネル切り換えスイッチで選ばれているチャンネル）を選びます。

● テレビに映像入力端子があるとき

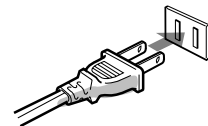
付属の映像/音声コードでテレビをつなぐ

テレビに映像入力端子があるときには、付属の映像/音声コードで、S映像入力端子があるときには、付属のS映像コードで、本機とテレビをつないでください。

ビデオを見るときは

本機をつないでいるテレビの「ビデオチャンネル」を選びます。
選びかたは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

電源プラグはすべての接続が終わって
から、壁のコンセントに差し込み
ます

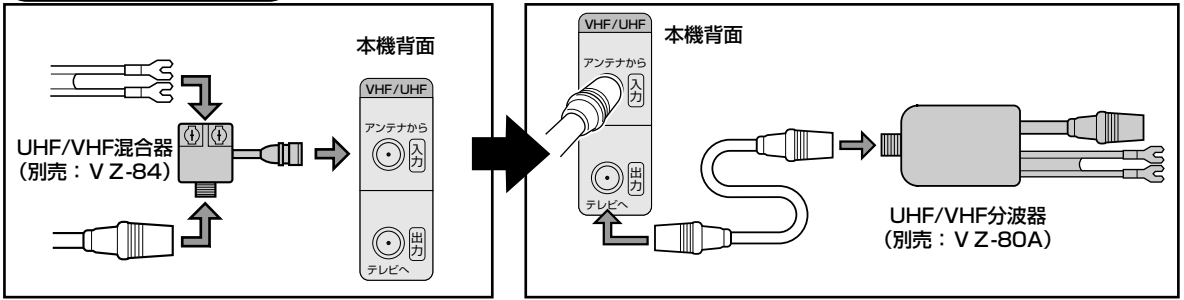


ご注意

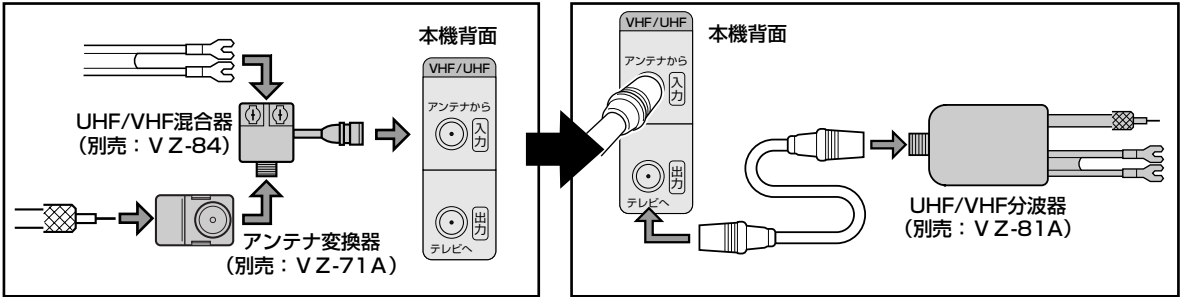
- 電源プラグを差し込んだあと約30秒間は、ハードディスク起動のため、何も操作できません。

アンテナ線の接続について

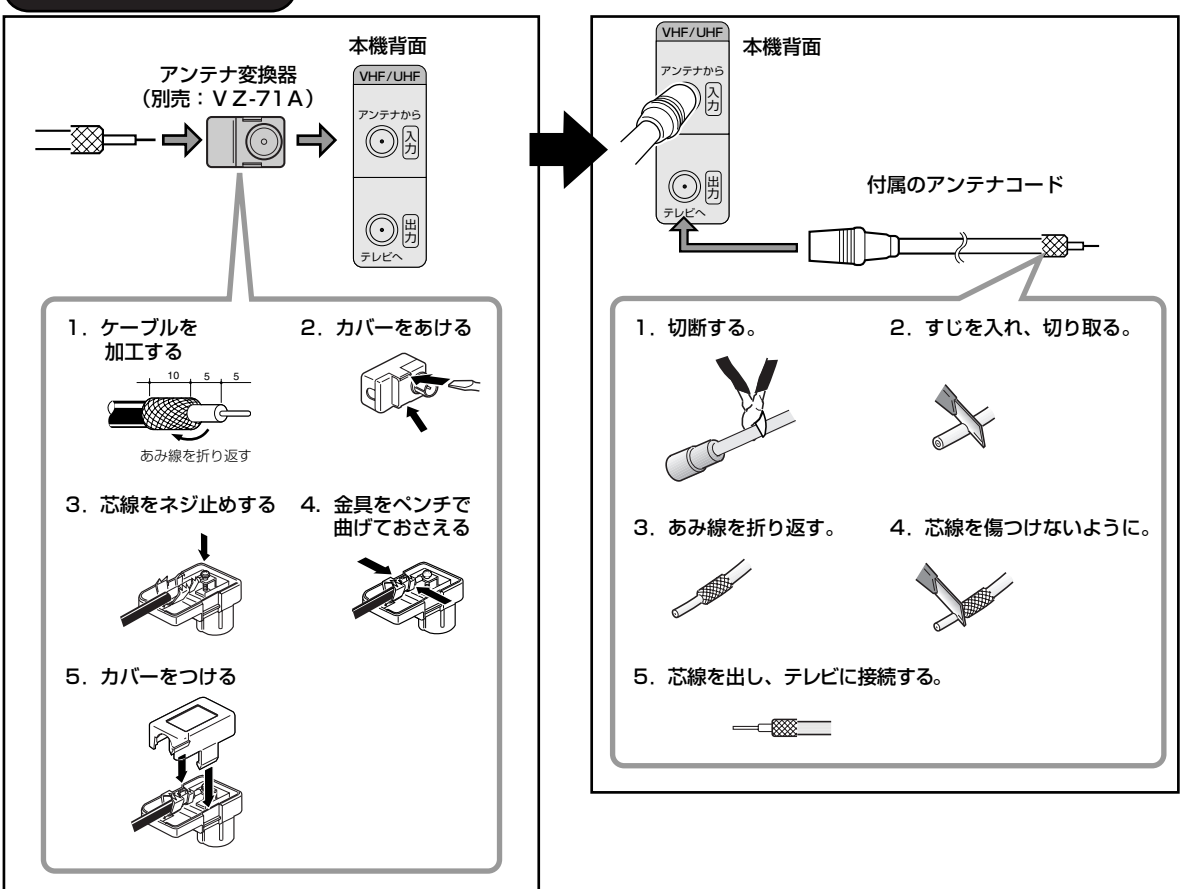
75Ω同軸ケーブル（プラグ付き）とフィーダー線



75Ω同軸ケーブル（プラグなし）とフィーダー線



75Ω同軸ケーブル（プラグなし）

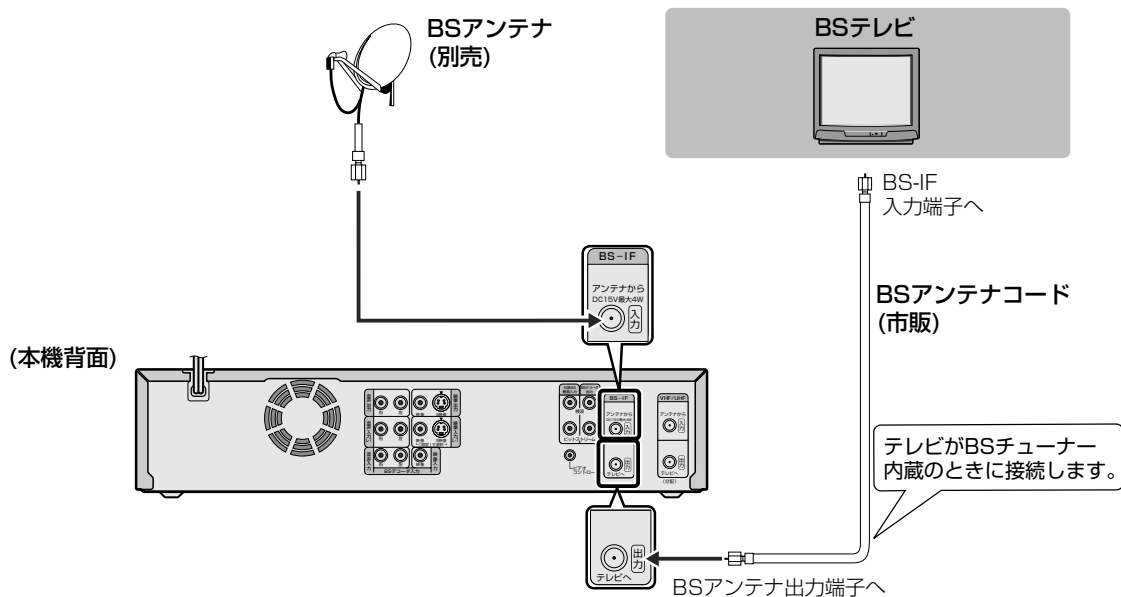


BS アンテナをつなぐ

BS（衛星）アナログ放送について

BS(衛星)アナログ放送を受信するには、専用のBSアンテナ（別売）が必要になります。

アンテナコネクタのつなぎかた



接続が終わったら、以下の設定をしてください。(P.21,22ページ参照)

1. 「BS アンテナ電源」 の設定をする
2. 放送されている BS チャンネルを選ぶ
3. BS アンテナの向きを調節する



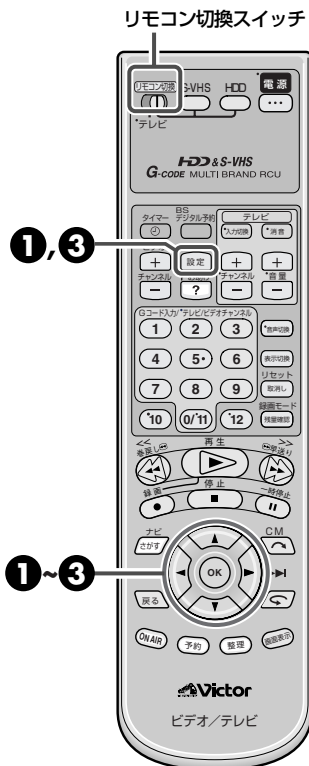
- BSとVHF/UHFの電波が混合されているときは、分波器が必要になります。
- BSアンテナの設置については、BSアンテナの取扱説明書も合わせてご覧ください。

BS アンテナに電源を供給する

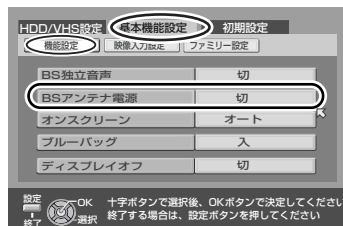
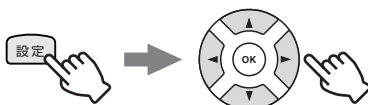
BS アンテナ接続後、以下の設定が必要になります。
BS アンテナの電源を本機から供給するかどうかを設定します。



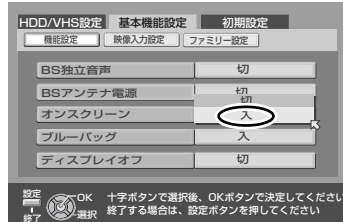
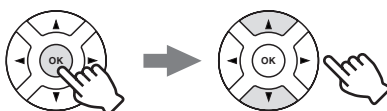
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。



- 1** [設定] を押したあと、[◀/▶/▲/▼] で「基本機能設定 → 機能設定 → BS アンテナ電源」を選ぶ



- 2** [OK] を押したあと、[▲/▼] を押して「入」を選ぶ



- 切: BS放送を共同受信しているとき。
(マンションなど)
本機からはBSアンテナに電源を供給しません。
- 入: BS放送を個別に受信しているとき。
本機からBSアンテナに電源を供給します。

- 3** [OK] を押したあと、[設定] を押して終了する



- 設定画面が消えます。



分波器などをお使いのとき

- 本機の他にもBS機器を使っていて、分波器などをお使いのときは、本機にBSアンテナを接続して、設定の「BSアンテナ電源」を「入」に、他機の設定は「切」にしてお使いください。

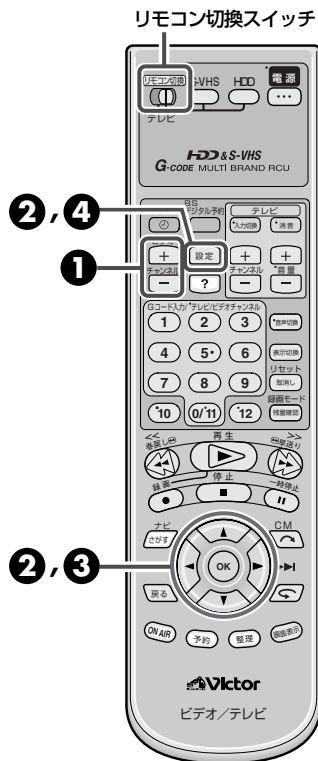
BS アンテナをつなぐ (つづき)

BS アンテナの向きを調節する

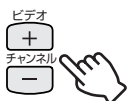
BS 入力レベルの表示を見ながら、BS アンテナが正しく衛星の方向をむくように調節してください。BS アンテナの取扱説明書もご覧ください。



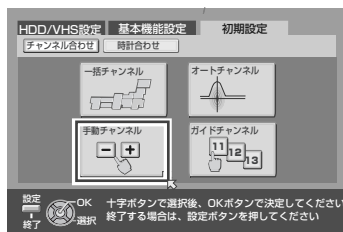
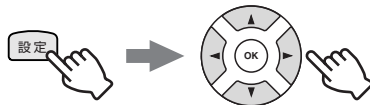
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。



1 [ビデオチャンネル+/-] を押して放送のあるBSチャンネルを選ぶ

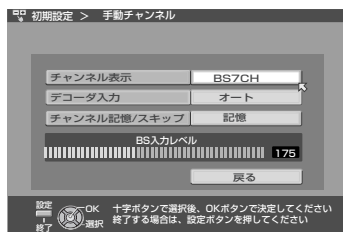


2 [設定] を押したあと、[</> / >/</>] で「初期設定 → チャンネル合わせ → 手動チャンネル」を選ぶ



3 [OK] を押したあと、テレビ画面で確認しながらBSアンテナの向きを調節する

- BS 入力レベルの数値が最大になるように、調節します。
- BS 番組をうまく受信していないと、この画面になりません。



4 [設定] を押して終了する



- 設定画面が消えます。



BS 放送が受信しにくい天候

• 雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着したりすると、電波が弱くなり一時的に画面や音声に雑音が入ったり、ひどい場合には、まったく受信できなくなることがあります。これは気象条件によるものでBSアンテナや本機の故障ではありません。

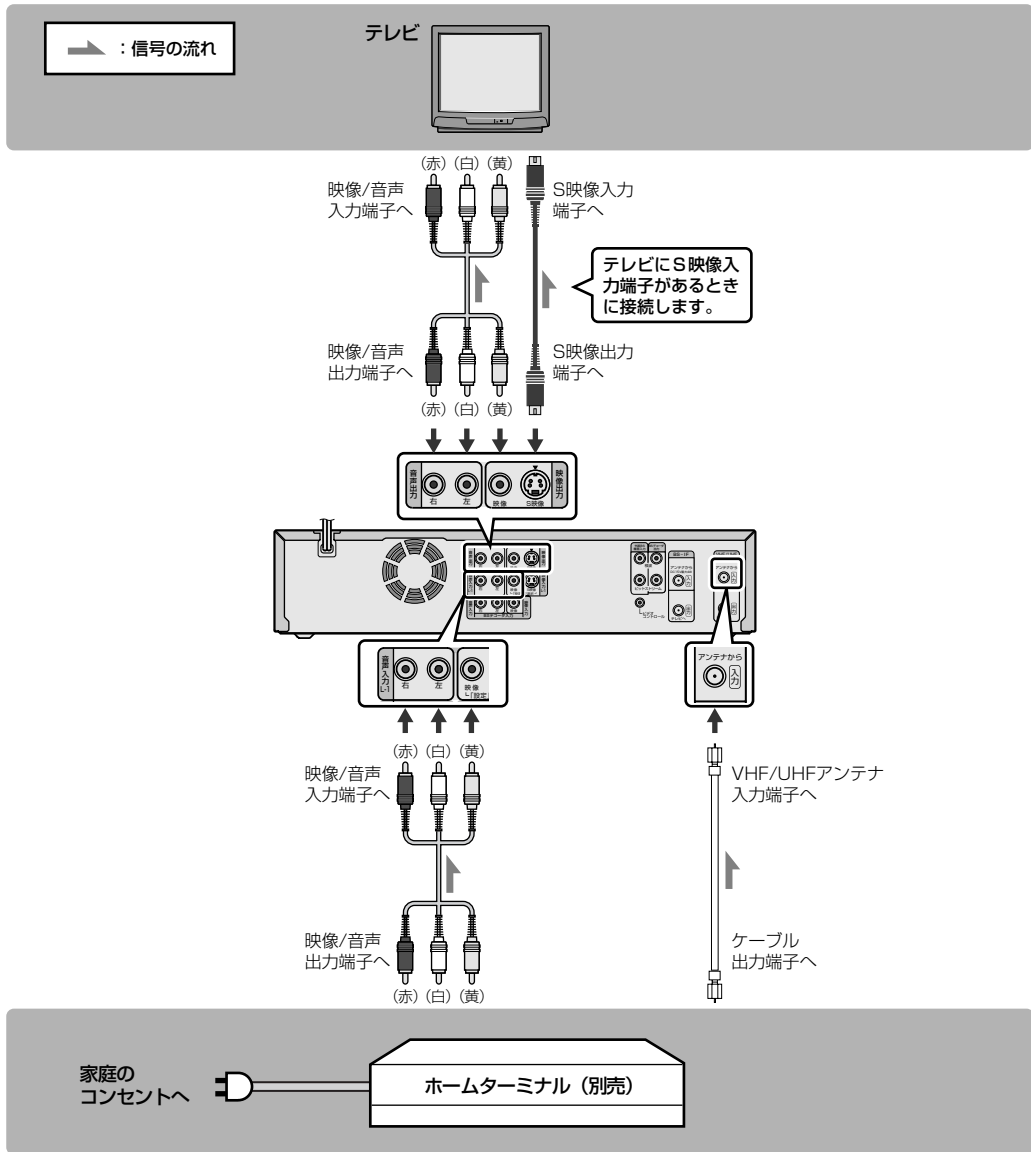
BS 入力レベルの表示について

• BS 入力レベルの表示は、信号と雑音の比を目安として表したもので、電波の強さを示しているわけではありません。映像がきれいに映っていれば、レベルの大小は関係ありません。

CATV との接続

CATV 放送を見るときは

図のように、ホームターミナル（アダプター）を接続してください。
お使いのホームターミナルの取扱説明書をご覧ください。



CATV 放送を受信するには

1. アンテナコード(付属)で本機のVHF/UHFアンテナ入力端子とホームターミナルまたはCATVチューナーのケーブル出力端子を接続します。
2. 受信できるCATV放送を空いているチャンネルに割り当てます。(P.31ページ)

CATV 放送を見るときは

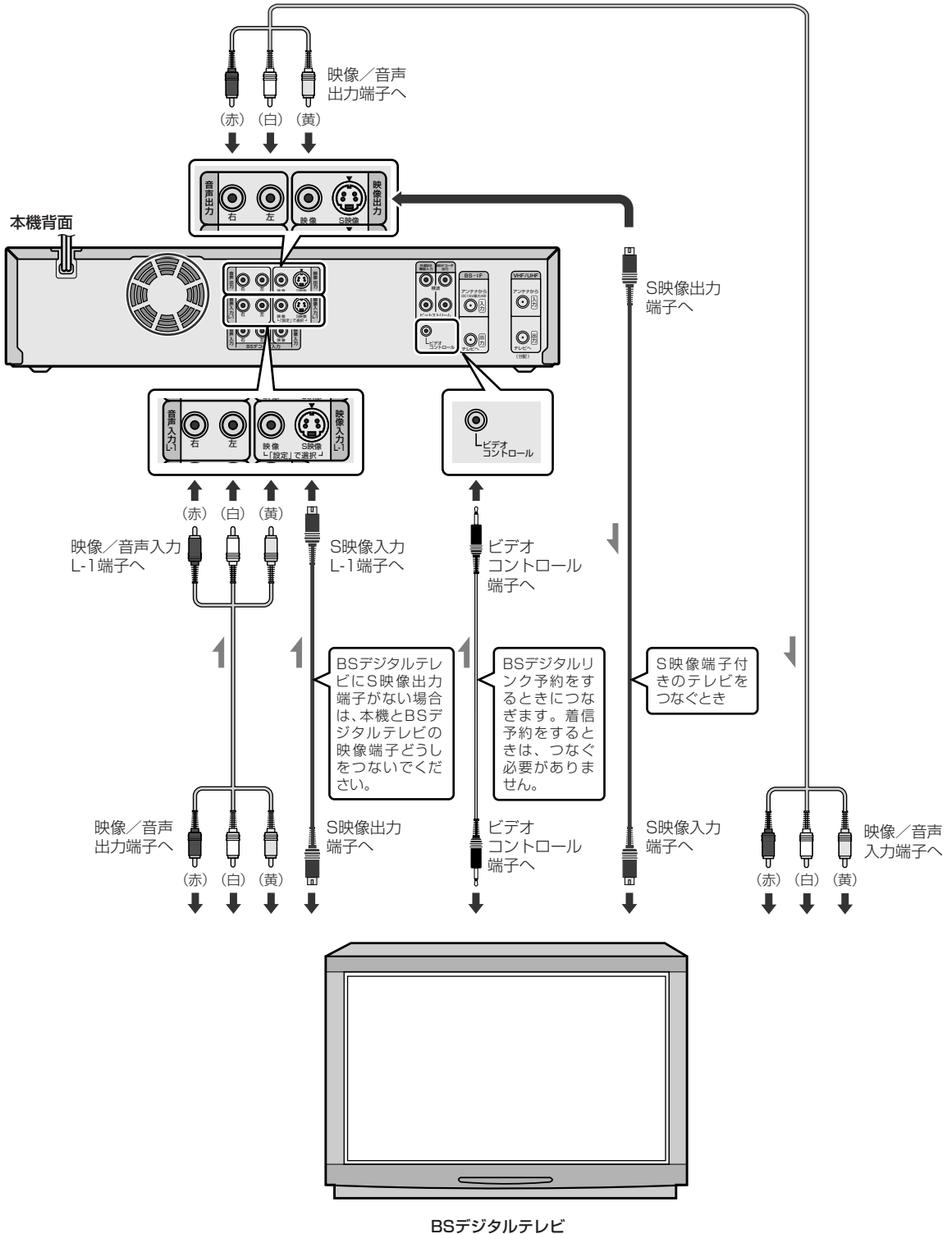
1. ホームターミナルで受信したいチャンネルを選びます。
2. ホームターミナルを、本機のS映像または映像端子のどちらにつないだかを設定します。(P.43ページ)
3. 本機のビデオチャンネルを接続した入力(L-1 など)にします。
ホームターミナルに映像/音声出力端子がない場合は、CATV放送が受信できるビデオチャンネルを選びます。

BS デジタルチューナー内蔵テレビとの接続

BS デジタル放送の番組を録画予約するときは

- BSデジタル予約(☞122、123ページ)をするときは、本機背面の「入力L-1」端子に映像／音声コードを接続してください。
- S映像入力端子を使用するときは、設定画面で切り換えてください。(☞43ページ)

➡ : 信号の流れ



AVテレビの場合：(左図の①の場合)**WOWOWの番組を見るときは**

- 1 BS デコーダーの電源を入れる
- 2 本機でBS5チャンネルを選ぶ
- 3 テレビで「外部入力」を選ぶ

St.GIGAを聞くときは

- 1 本機とテレビ、BS デコーダーの電源を入れる
- 2 BS デコーダーで独立音声を選ぶ
- 3 本機の設定画面の「BS 独立音声」で「入」を選ぶ
(☞29ページ)
- 4 本機でBS5チャンネルを選ぶ
- 5 テレビで「外部入力」を選ぶ
テレビ画面にはWOWOWの映像が映りますが、音声はSt.GIGAの音声になります。

WOWOWの番組を録画するときは

- 1 BS デコーダーの電源を入れる
- 2 本機でBS5チャンネルを選ぶ
- 3 本機で録画を始める
テレビの電源を入れて、「外部入力」を選ぶと、録画中のWOWOWの番組を見ることができます。

St.GIGAを録音するときは

- 1 本機とBS デコーダーの電源を入れる
- 2 BS デコーダーで独立音声を選ぶ
- 3 本機の設定画面の「BS 独立音声」で「入」を選ぶ
(☞29ページ)
- 4 本機でBS5チャンネルを選ぶ
- 5 本機で録画を始める
テレビの電源を入れて、「外部入力」を選ぶと、録音中のSt.GIGAの音声を聞くことができます。
• テレビ画面にはWOWOWの映像が映ります。

BSテレビの場合：(左図の②の場合)**WOWOWの番組を見るときは**

- 1 テレビとBS デコーダーの電源を入れる
- 2 テレビでBS5チャンネルを選ぶ

St.GIGAを聞くときは

- 1 本機とテレビ、BS デコーダーの電源を入れる
- 2 BS デコーダーで独立音声を選ぶ
- 3 本機の設定画面の「BS 独立音声」で「入」を選ぶ
(☞29ページ)
- 4 テレビでBS5チャンネルを選ぶ

WOWOWの番組を録画するときは

- 1 BS デコーダーの電源を入れる
- 2 本機でBS5チャンネルを選ぶ
- 3 本機で録画を始める
テレビの電源を入れて、BS5チャンネルを選ぶと、録画中のWOWOWの番組を見ることができます。

St.GIGAを録音するときは

- 1 本機とBS デコーダーの電源を入れる
- 2 BS デコーダーで独立音声を選ぶ
- 3 本機の設定画面の「BS 独立音声」で「入」を選ぶ
(☞29ページ)
- 4 本機でBS5チャンネルを選ぶ
- 5 本機で録画を始める

WOWOWやSt.GIGAを録画・録音中に、別のBS放送の番組を見るときは

- 1 本機とテレビ、BS デコーダーの電源を入れる
- 2 本機でBS5チャンネルを選ぶ
 - St.GIGAを録音するときは、BS デコーダーと本機の両方で、独立音声を選びます。
- 3 本機で録画を始める
- 4 テレビで他のBSチャンネルを選ぶ

BSテレビの場合：(左図の③の場合)**WOWOWの番組を見るときは**

- 1 テレビとBS デコーダーの電源を入れる
- 2 テレビでBS5チャンネルを選ぶ
- 3 テレビで左図の3で接続した「外部入力」を選ぶ

St.GIGAを聞くときは

- 1 本機とテレビ、BS デコーダーの電源を入れる
- 2 BS デコーダーで独立音声を選ぶ
- 3 本機の設定画面の「BS 独立音声」で「入」を選ぶ
(☞29ページ)
- 4 テレビでBS5チャンネルを選ぶ
- 5 テレビで左図で接続した「外部入力」を選ぶ

WOWOWの番組を録画するときは

- 1 本機とBS デコーダーの電源を入れる
- 2 本機でBS5チャンネルを選ぶ
- 3 本機で録画を始める。テレビの電源を入れて、左図で接続した「外部入力」を選ぶと、録画中のWOWOWの番組を見ることができます。

St.GIGAを録音するときは

- 1 本機とBS デコーダーの電源を入れる
- 2 BS デコーダーで独立音声を選ぶ
- 3 本機の設定画面の「BS 独立音声」で「入」を選ぶ
(☞29ページ)
- 4 本機でBS5チャンネルを選ぶ
- 5 本機で録画を始める。テレビの電源を入れて、左図で接続した「外部入力」を選ぶと、録音中のSt.GIGAの放送を聞くことができます。

WOWOWやSt.GIGAを録画・録音中に、別のBS放送の番組を見るときは

- 1 本機とテレビ、BS デコーダーの電源を入れる
- 2 本機でBS5チャンネルを選ぶ
 - St.GIGAを録音するときは、BS デコーダーと本機の両方で、独立音声を選びます。
- 3 本機で録画を始める
- 4 テレビで他のBSチャンネルを選ぶ

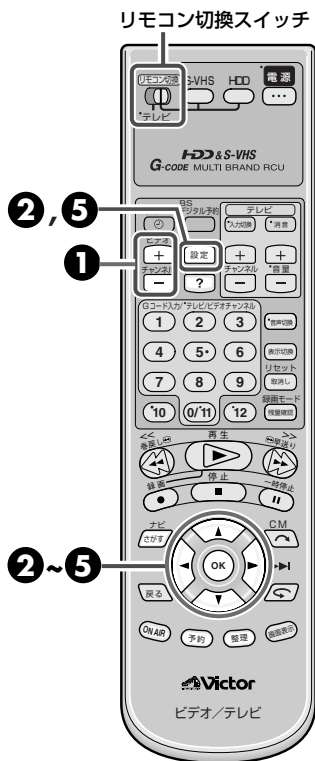
BS デコーダーとの接続 (つづき)

BS デコーダーの設定をする

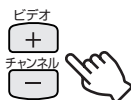
スクランブルのかかった有料のBS放送 (WOWOW、St.GIGA) を見るときは、BS デコーダーの電源を入れてください。スクランブルのかかっていない放送はBS デコーダーを通さずに見ることができます。



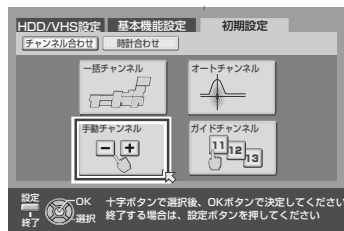
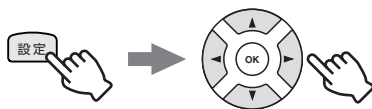
- テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。(本機からの映像をテレビ画面に映します。)
- リモコン切換スイッチを右側にします。



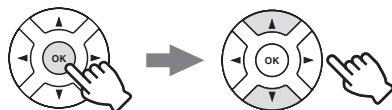
1 [ビデオチャンネル+/-] を押してBS5チャンネルを選ぶ



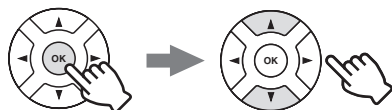
2 [設定] を押したあと、[◀/▶/▲/▼] で「初期設定 → チャンネル合わせ → 手動チャンネル」を選ぶ



3 [OK] を押したあと、[▲/▼] を押して「デコーダ入力」を選ぶ



4 [OK] を押したあと、[▲/▼] を押して「入」を選ぶ



5 [OK] を押したあと、[設定] を押して終了する



- 設定画面が消えます。

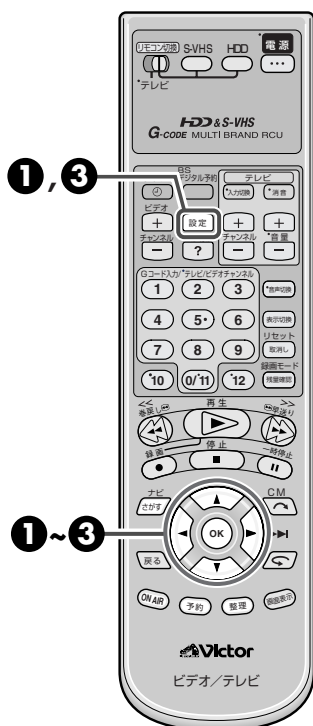


• WOWOWやSt.GIGAは、スクランブルをかけていない無料の番組も放送しています。BS5チャンネルの「デコーダ入力」の設定を「オート」(お買い上げ時の設定)にしておくで、このような無料放送の番組と有料放送の番組の変わり目で、音や映像が途切れることがあります。

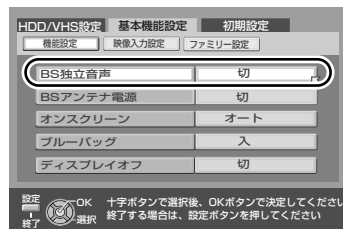
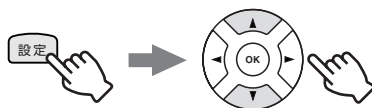
そのときは、「デコーダ入力」の設定を「入」にしてください。WOWOWやSt.GIGAの放送を見たり、聞いたりするときは、BSデコーダーの電源を入れてください。

BS 放送の独立音声を聞く

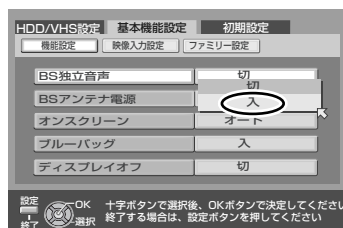
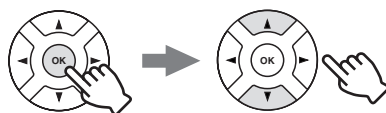
Aモード音声で放送されているBS番組のテレビ音声と独立音声を切り換えます。



- 1** [設定]を押したあと、[◀ / ▶ / ▲ / ▼]で「基本機能設定 → 機能設定 → BS独立音声」を選ぶ



- 2** [OK]を押したあと、[▲ / ▼]を押して「入」を選ぶ



- 3** [OK]を押したあと、[設定]を押して終了する



- 設定画面が消えます。



BS放送の音声について

- BS放送の音声には、Aモード(FM放送以上の音質)とBモード(CDと同等の音質)があり、番組ごとに適した音声で放送されています。
- Aモード放送のときは、番組(映像)の内容に合った音声以外に、番組と全く関係のない独立音声を放送することができます。
- BS5チャンネルは主にAモードで放送されており、WOWOWの音声はテレビ音声、St.GIGAは独立音声で放送されています。

- 独立音声を聞き終わったあとは、「BS独立音声」を「切」に戻しておいてください。
- St.GIGAなどのBS有料放送の独立音声を聞くとときは、BSデコーダーでも音声を切り換えてください。(P.27ページ参照)

受信チャンネルを設定する (一般のテレビをご覧になっているかたへ)

地域を選択して受信チャンネルを自動的に設定する (一括チャンネル合わせ)

本機は画面に表示される地図と地域を選ぶと、チャンネルが自動的に設定されます。また、チャンネルが設定されると、Gコード録画予約をするときに必要なガイドチャンネルも自動的に設定されます。CATV放送のチャンネルは「一括チャンネル合わせ」では、設定されません。CATV放送のチャンネルを本機で受信したいときは、右ページの操作をしてください。

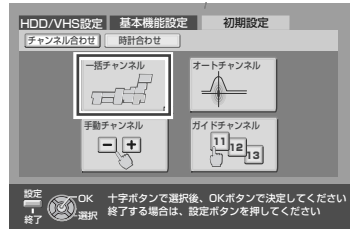
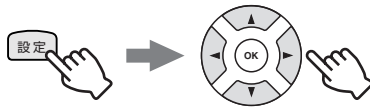


- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。

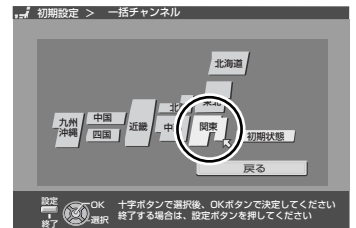
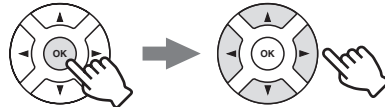
リモコン切換スイッチ



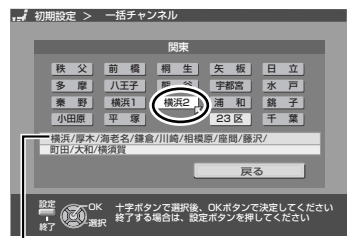
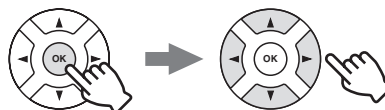
1 [設定]を押したあと、[◀/▶/▲/▼]で「初期設定 → チャンネル合わせ → 一括チャンネル」を選ぶ



2 [OK]を押したあと、[◀/▶/▲/▼]でお住まいの地域を地図から選ぶ



3 [OK]を押したあと、[◀/▶/▲/▼]でお住まいの都市または近隣の都市を選ぶ



都市などを選ぶときの参考にします。

4 [OK]を押したあと、[設定]を押して終了する



- [OK]を押すと、自動的にチャンネルが設定されます。
- [設定]を押すと、設定画面が消えます。

• 次のような変更がないかたは、「日付と時刻を設定する」へ進んでください。(P.38ページ)

- 不要なチャンネルを飛ばしたいとき : P.32ページ
- 新たにチャンネルを追加したいとき : P.33ページ
- チャンネル表示を変更したいとき : P.34ページ
- 受信チャンネルの映りが悪いとき : P.35ページ



途中でやめるときは設定ボタンを押します。

初期設定に戻すには

- チャンネル設定の操作などを間違えてお買い上げ時の状態に戻したいときは、手順②で「初期状態」を選びOKボタンを押してください。

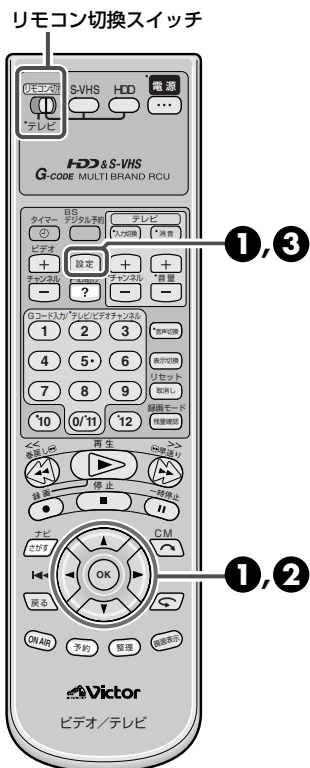
受信チャンネルを設定する (CATV をご覧になっているかたへ)

オートチャンネル合わせで設定する (オートチャンネル合わせ)

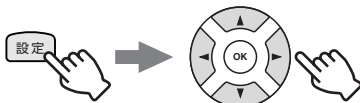
本機は受信チャンネルを自動設定できます。自動設定を行なった後は、ガイドチャンネルを設定してください。お住まいの地域番号がない場合や、CATV 放送を受信されている方におすすめいたします。



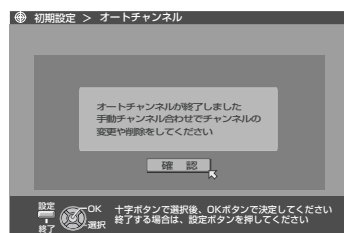
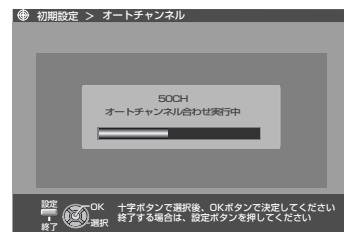
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。



1 [設定]を押したあと、[◀ / ▶ / ▲ / ▼]で「初期設定 → チャンネル合わせ → オートチャンネル」を選ぶ



2 [OK]を押す



3 [設定]を押して終了する



- これでチャンネル設定は終了です。
- 次のような変更がないかたは、「Gコード予約をするためのチャンネル設定をする」(P.36ページ)と「日付と時刻を設定する」(P.38ページ)へ進んでください。
 - 不要なチャンネルを飛ばしたいとき : P.32ページ
 - 新たにチャンネルを追加したいとき : P.33ページ
 - チャンネル表示を変更したいとき : P.34ページ
 - 受信チャンネルの映りが悪いとき : P.35ページ



- お買い上げ時には、CATV放送のチャンネルは受信できない状態になっています。
- CATV放送は、サービスの行われている地域でのみ受信できます。
- CATV放送をご覧になるには、使用する機器ごとに受信契約が必要です。
- スクランブル方式など有料のCATV放送のときは、受信契約に加え、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。

- ホームターミナルを使用したときは、ホームターミナル側で見たいチャンネルに合わせ、本機は前面入力端子「F-1」または、背面入力端子「L-1」にします。(映像/S映像入力切換: P.43ページ)
- くわしくは、CATV放送会社にお問い合わせください。

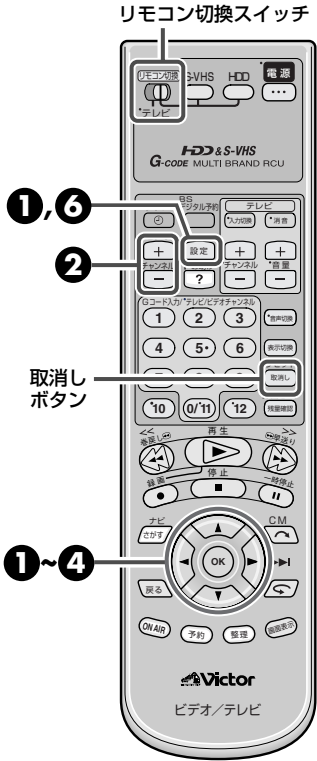
受信チャンネルを変更する (必要に応じて変更する)

不要な放送局を受信できないようにする (チャンネルスキップ)

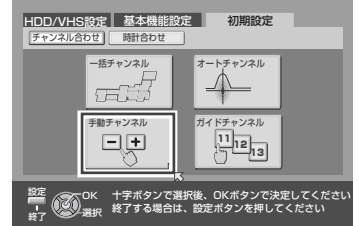
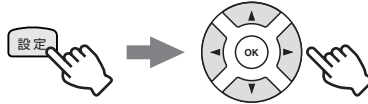
不要な放送局や、映りが悪すぎて見ない放送局などを飛ばしたいときに設定します。



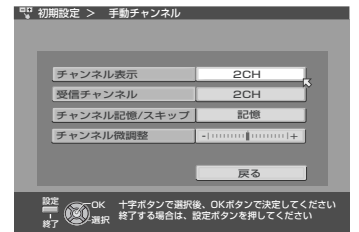
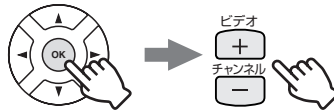
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。



- 1** [設定]を押したあと、[◀ / ▶ / ▲ / ▼]で「初期設定 → チャンネル合わせ → 手動チャンネル」を選ぶ



- 2** [OK]を押したあと、[ビデオチャンネル+ / -]で飛ばしたいチャンネルを選ぶ

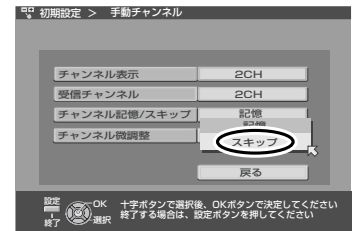


- テレビ画面には選んだチャンネルの映像が、設定画面と重なって映ります。
- 取消しボタンを押してチャンネルスキップすることもできます。この操作をしたときは、手順**3**、**4**は必要ありません。

- 3** [▲ / ▼]を押して「チャンネル記憶/スキップ」を選び、[OK]を押す

- 4** [▲ / ▼]を押して「スキップ」を選び、[OK]を押す

- 本体表示窓のチャンネル表示が点滅します。



- 5** 他の放送局もスキップしたいときは、手順 **2** ~ **4** を繰り返す

- 6** [設定]を押して終了する

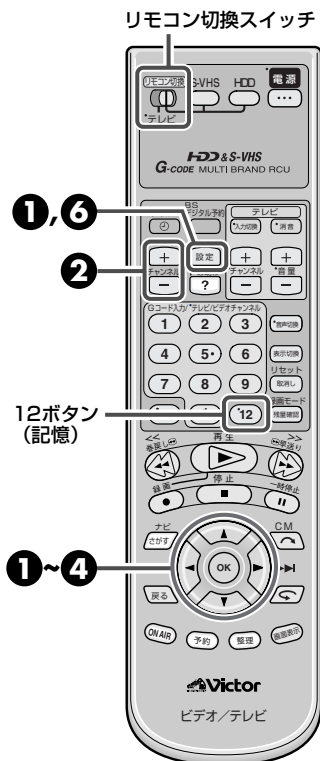
- 設定画面が消えます。

誤ってチャンネルを飛ばしたときに再び記憶する

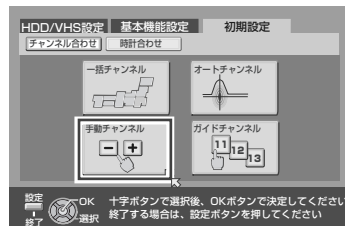
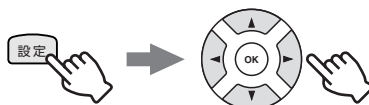
一括チャンネル合わせで受信できない放送局があったときも、次のような操作でチャンネルを記憶させてください。



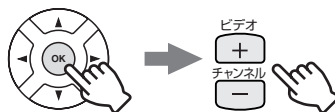
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。



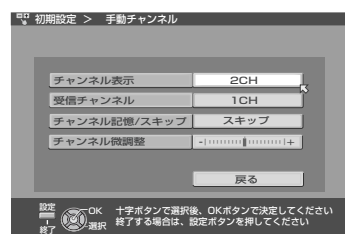
- 1 [設定]を押したあと、[◀ / ▶ / ▲ / ▼]で「初期設定 → チャンネル合わせ → 手動チャンネル」を選ぶ



- 2 [OK]を押したあと、[ビデオチャンネル+ / -]で記憶したいチャンネルを選ぶ

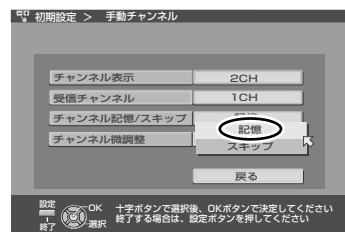


- 数字ボタンの12を押してチャンネルを記憶することもできます。この操作をしたときは、手順③、④は必要ありません。



- 3 [▲ / ▼]を押して「チャンネル記憶/スキップ」を選び、[OK]を押す

- 4 [▲ / ▼]を押して「記憶」を選び、[OK]を押す



- 5 他の放送局も記憶したいときは、手順②～④を繰り返す

- 6 [設定]を押して終了する

- 設定画面が消えます。

受信チャンネルを変更する (必要に応じて変更する)

チャンネル表示を変更する

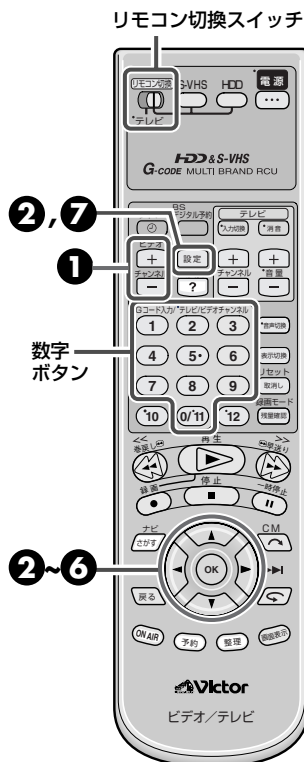
一括チャンネル合わせ(☎30ページ)またはオートチャンネル合わせ(☎31ページ)をしたあとに設定してください。



- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。

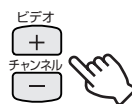


CATV放送のC16チャンネル(本機での表示は66チャンネル)を、「7チャンネル」で見られるようにする。

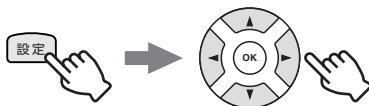


1 [ビデオチャンネル+/-] を押して「66チャンネル」を選ぶ

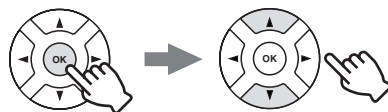
- 数字ボタンでも選べます。



2 [設定] を押したあと、[◀/▶/▲/▼] で「初期設定 → チャンネル合わせ → 手動チャンネル」を選ぶ



3 [OK] を押したあと、[▲/▼] を押して「チャンネル表示」を選ぶ



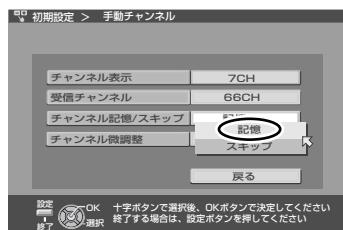
4 [OK] を押したあと、[▲/▼] を押して「チャンネル表示」を「7」に変える



5 [OK] を押したあと、[▲/▼] を押して「チャンネル記憶/スキップ」を選ぶ



6 [OK] を押したあと、[▲/▼] を押して「記憶」を選び、[OK] を押す



7 [設定] を押して終了する

- 設定画面が消えます。
- 他のチャンネルも変更したいときは、**1~7**の手順を繰り返します。



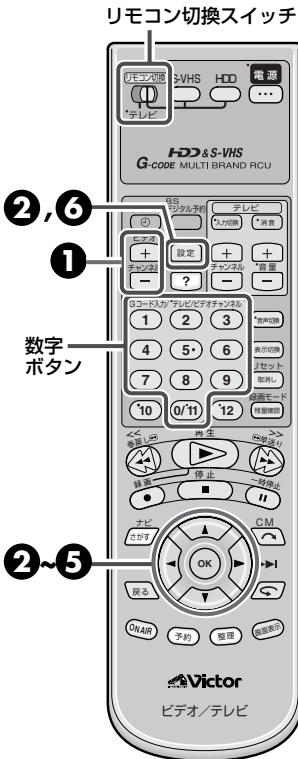
- 設定が完了したあとで、Gコード予約するためのガイドチャンネルも設定してください。(☎36ページ)

映りの悪いチャンネルを微調整する

本機にはノイズの多いチャンネルをよりクリアーに調整する機能があります。

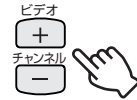


- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。

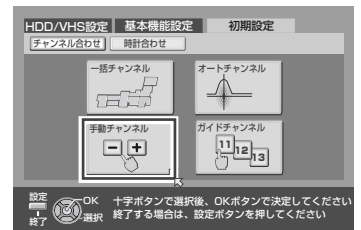
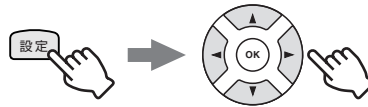


1 [ビデオチャンネル+/-] を押して映りの悪いチャンネルを選ぶ

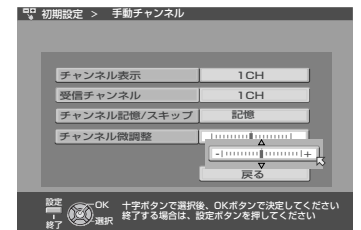
- 数字ボタンでも選べます。



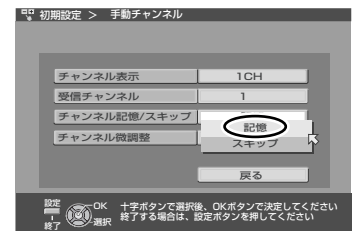
2 [設定] を押したあと、[◀ / ▶ / ▲ / ▼] で「初期設定 → チャンネル合わせ → 手動チャンネル」を選ぶ



3 [OK] を押したあと、[▲ / ▼] を押して「チャンネル微調整」を選び、[OK] を押し [▲ / ▼] で映像を見ながら微調整する



4 [OK] を押したあと、[▲ / ▼] を押して「チャンネル記憶/スキップ」を選ぶ



5 [OK] を押したあと、[▲ / ▼] を押して「記憶」を選び、[OK] を押す

6 [設定] を押して終了する

- 設定画面が消えます。
- 他のチャンネルも微調整したいときは、**1**~**6**の手順を繰り返します。

Gコード[®] 予約をするためのチャンネル設定をする

ガイドチャンネルを設定する

ガイドチャンネルが正しく設定されていないと、Gコードによる録画予約ができなくなります。次のような操作をされたときは、ガイドチャンネルを設定し直す必要があります。

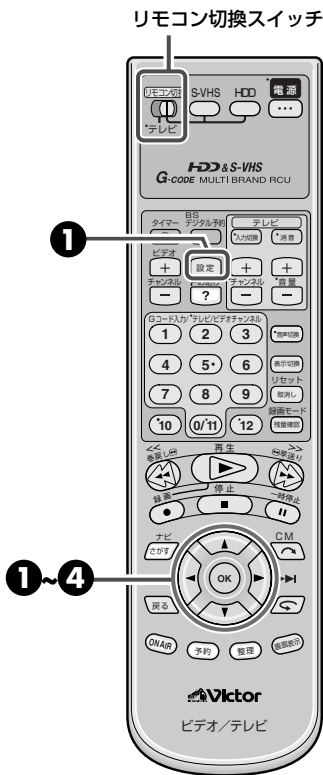
- 放送局を追加したとき
- チャンネル表示を変えたとき



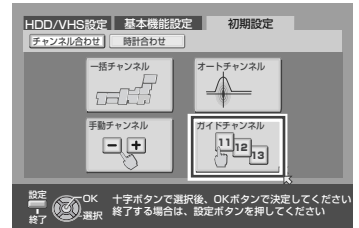
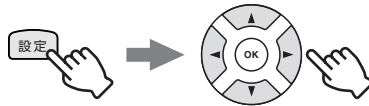
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。



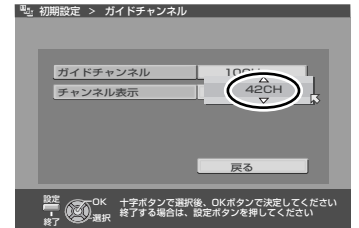
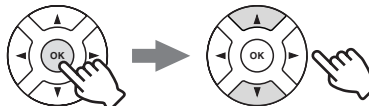
テレビ神奈川のガイドチャンネル（42）を合わせるとき



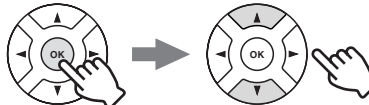
1 [設定] を押したあと、[◀/▶/▲/▼] で「初期設定 → チャンネル合わせ → ガイドチャンネル」を選ぶ



2 [OK] を押したあと、[▲/▼] を押して「ガイドチャンネル」を選ぶ



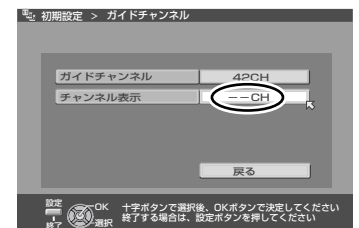
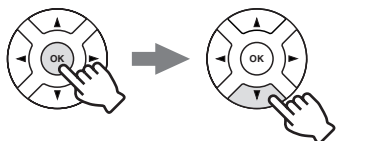
3 [OK] を押したあと、[▲/▼] で設定したい放送局のガイドチャンネル番号「42」を選ぶ



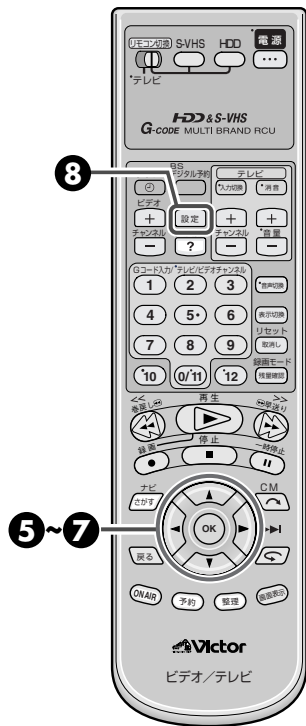
- ガイドチャンネル一覧表を参照して入力します。(P.138 ページ)



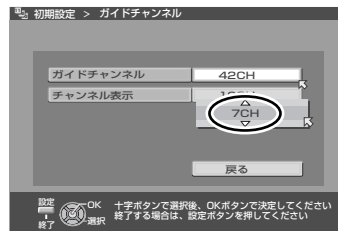
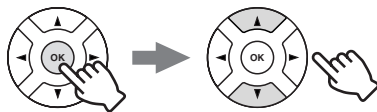
4 [OK] を押したあと、[▼] を押して「チャンネル表示」を選ぶ



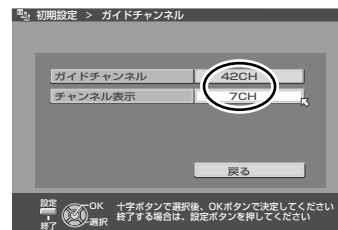
- ガイドチャンネルとは、Gコード予約で放送局を正しく受信するために付けられた、その放送局専用の番号です。実際のチャンネルとは異なることがありますのでご注意ください。



5 [OK]を押したあと、[▲／▼]で設定したい放送局のチャンネル表示番号を選ぶ



6 [OK]を押して変更を確定する



7 他にも設定したい放送局があるときは、[▲]を押して「ガイドチャンネル」を選んだあと、手順**3**～**6**を繰り返す

8 [設定]を押して終了する



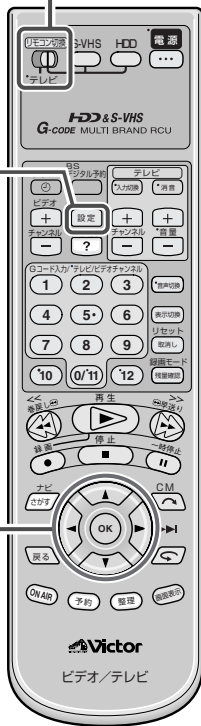
- 設定画面が消えます。

日付と時刻を設定する

お買い上げ時には時計は設定されていません。正しい日付と時刻を設定してください。

例 2002年12月24日、午前10時に合わせる

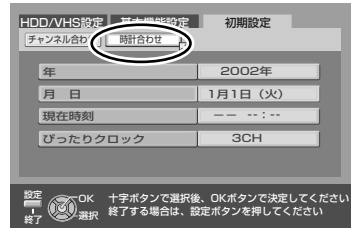
リモコン切換スイッチ



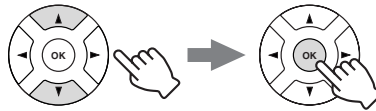
1 [設定] を押して「設定」画面を表示する



- 「時計合わせ」が選択されていないときは、◀/▶/▲/▼ボタンで、「初期設定→時計合わせ」を選んでください。



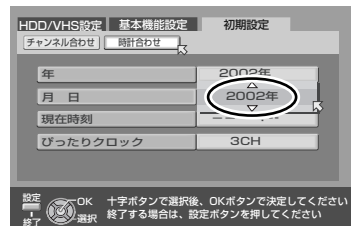
2 年、月/日、現在時刻を合わせる



[▼]を押して「年」を選び、[OK]を押す

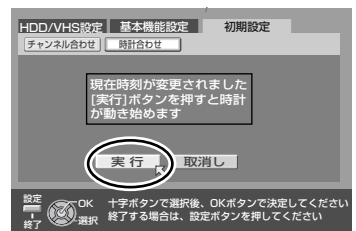
[▲/▼]を押して西暦を合わせ、[OK]を押す

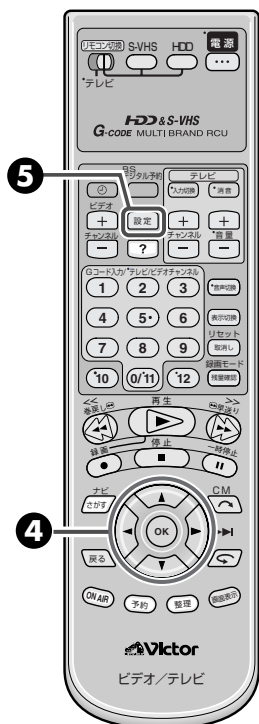
- 「年」の合わせかたと同じ方法で、「月/日」と「現在時刻」を合わせてください。
- [▲/▼]を押し続けると早く変わります。
日付：15日単位で変わります
時刻：30分単位で変わります



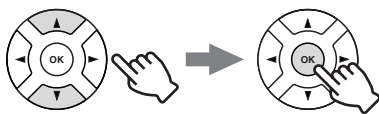
3 [OK] を押す

- 時計が動き始めます。





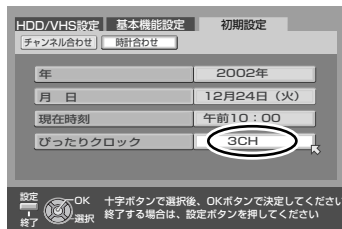
4 ぴったりクロックのチャンネルを選ぶ



[▼]を押して「ぴったりクロック」を選び、[OK]を押す

[▲/▼]を押してチャンネルを選び、[OK]を押す

- 「一括チャンネル合わせ」(P.30ページ)をしたあとは、自動的に設定されています。
- 自分で選ぶときは、NHK 教育テレビを選びます。



5 [設定]を押して終了する



- 設定画面が消えます。
- 録画予約が残っている場合は、年、月/日、現在時刻を設定しても、しばらく操作ボタンが効かない場合があります。これは、予約した情報を更新しているためで、故障ではありません。



ぴったりクロックとは

- 毎日7、12、19時に、NHK 教育テレビの時報が放送されているかどうかを確認し、時報が放送されると、時計の誤差を自動修正します。
- 平成14年11月現在、時報は1日1回、正午のみです。
- ぴったりクロックが働いていないと、本機の時計が正確に合わないことがあります。この状態で録画予約すると、番組の開始または終了部分がずれた状態で録画されます。ぴったりクロックが働いていないときは、時計を正確に合わせることをおすすめします。

- 高校野球シーズンなどは、時報が放送されないことがあります。現在時刻とのずれが生じます。
- 次のようなときは、ぴったりクロックは動きません。
 - ・番組編成で時報が放送されていないとき
 - ・本機の電源が入っているとき
 - ・現在時刻とのずれが±3分以上あるとき
 - ・時報のバックに音楽が入っているとき

設定画面の使いかた

HDD / VHS 設定メニュー

リモコンの設定ボタンを押して表示させます。

HDD設定画面 (P.42 ページ)

HDD/VHS設定	基本機能設定	初期設定
HDD設定	VHS設定1	VHS設定2
時間差再生		1時間
オートCMスキップ		切
ジャンプ時間		15分
デモモード		切

設定 終了 OK 十字ボタンで選択後、OKボタンで決定してください
選択 終了する場合は、設定ボタンを押してください

基本機能設定メニュー

リモコンの設定ボタンを押して表示させます。

機能設定画面 (P.43 ページ)

HDD/VHS設定	基本機能設定	初期設定
機能設定	映像入力設定	ファミリー設定
BS独立音声		切
BSアンテナ電源		切
オンスクリーン		オート
ブルーバック		入
ディスプレイオフ		切

設定 終了 OK 十字ボタンで選択後、OKボタンで決定してください
選択 終了する場合は、設定ボタンを押してください

VHS設定1画面 (P.42 ページ)

HDD/VHS設定	基本機能設定	初期設定
HDD設定	VHS設定1	VHS設定2
ナビ登録		入
Vスタビライズ		切
テーブルベルアップ		入
インテリジェントピクチャー		オートピクチャー
シャトルソーススピード		通常

設定 終了 OK 十字ボタンで選択後、OKボタンで決定してください
選択 終了する場合は、設定ボタンを押してください

映像入力設定画面 (P.43 ページ)

HDD/VHS設定	基本機能設定	初期設定
機能設定	映像入力設定	ファミリー設定
映像入力 F-1		映像
映像入力 L-1		映像

設定 終了 OK 十字ボタンで選択後、OKボタンで決定してください
選択 終了する場合は、設定ボタンを押してください

VHS設定2画面 (P.43 ページ)

HDD/VHS設定	基本機能設定	初期設定
HDD設定	VHS設定1	VHS設定2
S-VHS ET		切
S-VHSテープ録画		S-VHS
びったり録画		切
二か国語音声録音		主
ミックス音声		切

設定 終了 OK 十字ボタンで選択後、OKボタンで決定してください
選択 終了する場合は、設定ボタンを押してください

ファミリー設定画面 (P.44 ページ)

HDD/VHS設定	基本機能設定	初期設定
機能設定	映像入力設定	ファミリー設定
<input type="checkbox"/> おとうさん		<input type="checkbox"/> おかあさん
<input type="checkbox"/> おじいちゃん		<input type="checkbox"/> おばあちゃん
<input type="checkbox"/> おにいちゃん		<input type="checkbox"/> おねえちゃん
<input type="checkbox"/> ぼく		<input type="checkbox"/> わたし
<input type="checkbox"/> おとうと		<input type="checkbox"/> いもうと

設定 終了 OK 十字ボタンで選択後、OKボタンで決定してください
選択 終了する場合は、設定ボタンを押してください

お買い上げ時の設定を変えるには

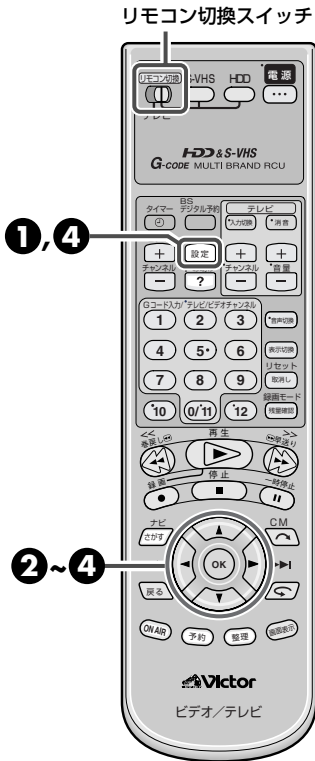


準備

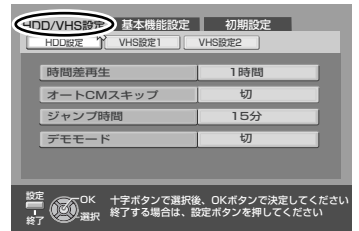
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。

例

オートCMスキップを「入」にする。



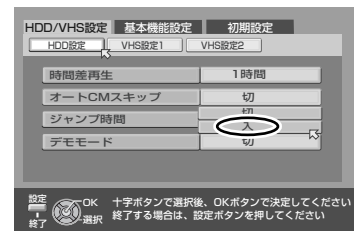
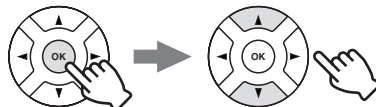
1 「設定」を押して「設定」画面を表示する



2 [▲/▼]を押して「HDD/VHS設定」→「HDD設定」→「オートCMスキップ」を選ぶ



3 [OK]を押したあと、[▲/▼]を押して「入」を選ぶ



4 [OK]を押したあと、[設定]を押して終了する



- 設定画面が消えます。

設定画面の使いかた (つづき)

HDD / VHS 設定について

ここでは、設定の内容とお買い上げ時の状態を説明します。

お買い上げ時の設定状態です。

	項目	設定内容
HDD 設定	時間差再生 (☎112 ページ)	ハードディスクに一時録画領域(仮想領域)を確保して、一時的に受信放送や外部入力の映像を録画する機能です。録画予約をしなくても、時間差再生モードにすると、受信した放送を設定した時間ぶんだけ自動的に録画し時間差再生できます。設定を変更すると、今まで一時的に録画された映像は消去されます。
		切 : 時間差再生はできません。
		30分 : 時間差再生できる時間を30分にします。
		1時間 : 時間差再生できる時間を1時間にします。
		3時間 : 時間差再生できる時間を3時間にします。
	オートCMスキップ (☎116 ページ)	録画した番組の音声が二重音声またはモノラルでCM(コマーシャル)がステレオのときに、自動的にCMをスキップさせるかどうかの設定をします。
		切 : CMをスキップしません。 入 : 自動的にCMをスキップします。
	ジャンプ時間 (☎110 ページ)	再生中や時間差再生中などに ◀ または ▶ ボタンを押すと、設定した時間ぶんジャンプします。
		15分 : ジャンプ時間を15分にします。
		30分 : ジャンプ時間を30分にします。
1時間 : ジャンプ時間を1時間にします。		
デモモード	デモモードを「入」にすると、5分間何も操作(動作)しなかったときにデモが再生されます。	
	切 : デモは実行しません。 入 : デモが実行されます。	
VHS 設定 1	ナビ登録 (☎105 ページ)	VHSナビゲーション機能を使うか、使わないかの設定です。
		切 : VHSナビゲーションの登録をしません。 入 : VHSナビゲーションの登録をします。
	Vスタビライズ	テープを再生中に、映像が上下に揺れるときに使います。(ビデオスタビライズ)
		切 : 通常は「切」にしておきます。 入 : 映像が上下に揺れるときに選びます。
	テープレベルアップ (☎121 ページ)	テープに合わせた最適な画質で録画・再生したいときに使います。
		切 : この機能を使用しません。 入 : テープに合わせた最適な状態で録画・再生したいときに選びます。
	インテリジェント ピクチャー	再生する映像に合わせて、画質を変更したいときに設定します。
		オートピクチャー : 通常はこのまま使います。(テープレベルアップが「切」のときは、スタンダードになります。)
		ダビング : ダビングするときに使います。
		ソフト : レンタルビデオなどを再生するときに使います。
アニメ : アニメーションなどを再生するときに使います。		
シャトルサーチ スピード (☎53 ページ)	S-VHS側のシャトルサーチのスピードを高速にすることができます。	
	通常 : SP: 7倍速、EP: 21倍速(シャトルサーチのスピード) 高速 : SP: 11倍速、EP: 31倍速(シャトルサーチのスピード)	



次のようなときにデモモードが実行されます。

- 5分間何も操作(または動作)しなかったとき
- 電源を入れたとき
- ON AIR状態のとき



- 着信予約待機中のときはデモモードが実行されません。

VHS 設定、基本機能設定について

お買い上げ時の設定状態です。

	項目	設定内容				
VHS 設定 2	S-VHS ET (☞ 120 ページ)	VHS テープに S-VHS の画質で録画するときに「入」にします。 <table border="1"> <tr> <td>切</td> <td>: S-VHS ET 機能が働きません。</td> </tr> <tr> <td>入</td> <td>: S-VHS ET 機能が働きます。</td> </tr> </table>	切	: S-VHS ET 機能が働きません。	入	: S-VHS ET 機能が働きます。
	切	: S-VHS ET 機能が働きません。				
	入	: S-VHS ET 機能が働きます。				
	S-VHS テープ録画	S-VHS テープが挿入されたとき、S-VHS 画質で録画するか、VHS 画質で録画するかを設定をします。 <table border="1"> <tr> <td>VHS</td> <td>: VHS 録画する設定になります。</td> </tr> <tr> <td>S-VHS</td> <td>: S-VHS テープが挿入されたとき、S-VHS 録画する設定になります。</td> </tr> </table>	VHS	: VHS 録画する設定になります。	S-VHS	: S-VHS テープが挿入されたとき、S-VHS 録画する設定になります。
	VHS	: VHS 録画する設定になります。				
	S-VHS	: S-VHS テープが挿入されたとき、S-VHS 録画する設定になります。				
ぴったり録画	S-VHS 側で録画予約実行中に、テープ残量が少なくなると、自動的に録画スピードを「3 倍 (EP)」に変えるか、変えないかの設定をします。 <table border="1"> <tr> <td>切</td> <td>: この機能を使用しません。</td> </tr> <tr> <td>入</td> <td>: 録画スピードが「標準 (SP)」で録画予約された番組を、最後まで標準で録画できなくなると、途中で自動的に「3 倍 (EP)」に切り換わり、録画切れを防ぎます。</td> </tr> </table>	切	: この機能を使用しません。	入	: 録画スピードが「標準 (SP)」で録画予約された番組を、最後まで標準で録画できなくなると、途中で自動的に「3 倍 (EP)」に切り換わり、録画切れを防ぎます。	
切	: この機能を使用しません。					
入	: 録画スピードが「標準 (SP)」で録画予約された番組を、最後まで標準で録画できなくなると、途中で自動的に「3 倍 (EP)」に切り換わり、録画切れを防ぎます。					
二か国語音声録音 (☞ 119 ページ)	二重音声放送を S-VHS 側で録画するときや、ハードディスクからダビングするときに録音される音声を選びます。 <table border="1"> <tr> <td>主</td> <td>: 二重音声放送の主音声だけを録音します。</td> </tr> <tr> <td>主・副</td> <td>: 二重音声放送の主音声と副音声の両方を録音します。</td> </tr> </table>	主	: 二重音声放送の主音声だけを録音します。	主・副	: 二重音声放送の主音声と副音声の両方を録音します。	
主	: 二重音声放送の主音声だけを録音します。					
主・副	: 二重音声放送の主音声と副音声の両方を録音します。					
ミックス音声 (☞ 119 ページ)	S-VHS 側でノーマル音声とハイファイステレオ音声をミックスして再生したいときに使います。 <table border="1"> <tr> <td>切</td> <td>: 通常は「切」にしておきます。</td> </tr> <tr> <td>入</td> <td>: ハイファイ音声とノーマル音声をミックスして再生します。</td> </tr> </table>	切	: 通常は「切」にしておきます。	入	: ハイファイ音声とノーマル音声をミックスして再生します。	
切	: 通常は「切」にしておきます。					
入	: ハイファイ音声とノーマル音声をミックスして再生します。					
機能設定	BS 独立音声 (☞ 29 ページ)	BS 放送の独立音声を聞きたいときに設定します。 <table border="1"> <tr> <td>切</td> <td>: 通常の番組の音声聞こえます。</td> </tr> <tr> <td>入</td> <td>: BS 放送の独立音声を聞きたいときに設定します。</td> </tr> </table>	切	: 通常の番組の音声聞こえます。	入	: BS 放送の独立音声を聞きたいときに設定します。
	切	: 通常の番組の音声聞こえます。				
	入	: BS 放送の独立音声を聞きたいときに設定します。				
	BS アンテナ電源 (☞ 21 ページ)	接続した BS アンテナのコンバーターに電源を供給するか、しないかの設定です。 <table border="1"> <tr> <td>切</td> <td>: 電源を供給しません。</td> </tr> <tr> <td>入</td> <td>: 電源を供給します。</td> </tr> </table>	切	: 電源を供給しません。	入	: 電源を供給します。
	切	: 電源を供給しません。				
	入	: 電源を供給します。				
オンスクリーン (☞ 15 ページ)	テレビ画面に操作内容を自動的に表示するか、しないかの設定をします。常時表示したいときは、リモコンの画面表示ボタンを押してください。 <table border="1"> <tr> <td>切</td> <td>: 操作内容をテレビ画面に表示しません。</td> </tr> <tr> <td>オート</td> <td>: 操作内容をテレビ画面に表示します。</td> </tr> </table>	切	: 操作内容をテレビ画面に表示しません。	オート	: 操作内容をテレビ画面に表示します。	
切	: 操作内容をテレビ画面に表示しません。					
オート	: 操作内容をテレビ画面に表示します。					
ブルーバック	放送のないチャンネルを青い画面 (ブルーバック) にするか、しないかの設定です。 <table border="1"> <tr> <td>切</td> <td>: 電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは「切」を選びます。</td> </tr> <tr> <td>入</td> <td>: 放送のないチャンネルをブルーバックにします。</td> </tr> </table>	切	: 電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは「切」を選びます。	入	: 放送のないチャンネルをブルーバックにします。	
切	: 電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは「切」を選びます。					
入	: 放送のないチャンネルをブルーバックにします。					
ディスプレイオフ	電源「切」時に、本体表示窓の表示を消すか点灯するかを設定します。 <table border="1"> <tr> <td>切</td> <td>: 点灯します。</td> </tr> <tr> <td>入</td> <td>: 消灯します。</td> </tr> </table>	切	: 点灯します。	入	: 消灯します。	
切	: 点灯します。					
入	: 消灯します。					
映像入力設定	映像入力 F-1	前面映像入力 (F-1) の入力端子 (映像または S 映像) を変更したいときに設定します。 <table border="1"> <tr> <td>映像</td> <td>: 前面の映像入力端子 (F-1) の信号を入力するときは「映像」にします。</td> </tr> <tr> <td>S 映像</td> <td>: 前面の S 映像入力端子 (F-1) の信号を入力するときは「S 映像」にします。</td> </tr> </table>	映像	: 前面の映像入力端子 (F-1) の信号を入力するときは「映像」にします。	S 映像	: 前面の S 映像入力端子 (F-1) の信号を入力するときは「S 映像」にします。
	映像	: 前面の映像入力端子 (F-1) の信号を入力するときは「映像」にします。				
S 映像	: 前面の S 映像入力端子 (F-1) の信号を入力するときは「S 映像」にします。					
映像入力 L-1	背面映像入力 (L-1) の入力端子 (映像または S 映像) を変更したいときに設定します。 <table border="1"> <tr> <td>映像</td> <td>: 背面の映像入力端子 (L-1) の信号を入力するときは「映像」にします。</td> </tr> <tr> <td>S 映像</td> <td>: 背面の S 映像入力端子 (L-1) の信号を入力するときは「S 映像」にします。</td> </tr> </table>	映像	: 背面の映像入力端子 (L-1) の信号を入力するときは「映像」にします。	S 映像	: 背面の S 映像入力端子 (L-1) の信号を入力するときは「S 映像」にします。	
映像	: 背面の映像入力端子 (L-1) の信号を入力するときは「映像」にします。					
S 映像	: 背面の S 映像入力端子 (L-1) の信号を入力するときは「S 映像」にします。					
ファミリー設定	おとうさん おじいちゃん おにいちゃん (☞ 44 ページ)	番組を録画する人をあらかじめ設定することができます。録画した番組の頭出しをするときに使います。 <table border="1"> <tr> <td>使用</td> <td>: 選択した名前を使用します。</td> </tr> <tr> <td>未使用</td> <td>: 選択した名前を使用しません。</td> </tr> </table>	使用	: 選択した名前を使用します。	未使用	: 選択した名前を使用しません。
使用	: 選択した名前を使用します。					
未使用	: 選択した名前を使用しません。					

設定画面の使いかた (つづき)

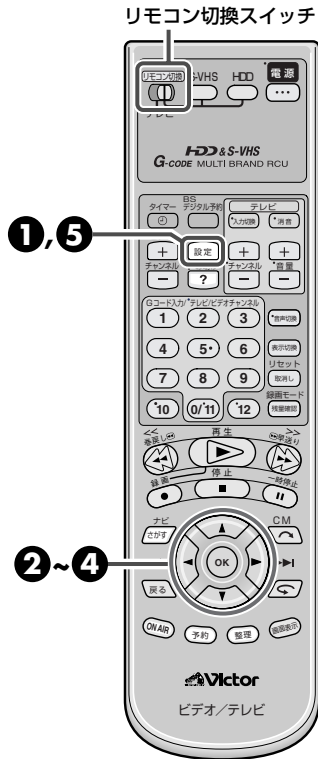
おとうさんやおかあさんなどのファミリーを設定する (ファミリー設定)

録画した番組に、おとうさんやおかあさんなどのファミリーを設定することができます。

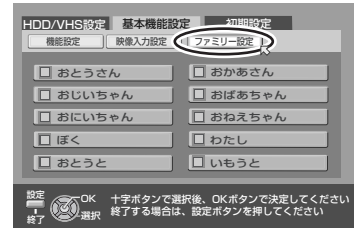
録画した番組をさがすときに便利です。

家族構成に合わせて、使用しない人は「未使用」に設定することをおすすめします。

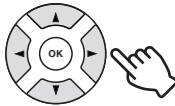
- 準備
- テレビの電源を入れて、ビデオを見る時のチャンネルにします。
 - リモコン切換スイッチを右側にします。



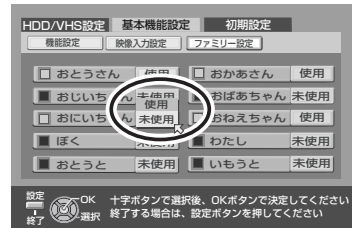
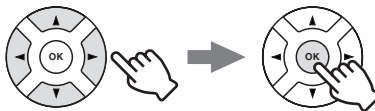
- 1** [設定] を押して「設定」画面を表示させる



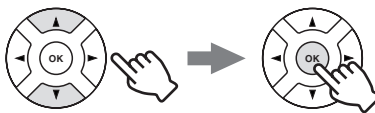
- 2** [▲/▼/◀/▶] を押して「基本機能設定 → ファミリー設定」を選ぶ



- 3** [▲/▼/◀/▶] を押して登録しない人を選び、[OK] を押す



- 4** [▲/▼] を押して「未使用」を選び、[OK] を押す



- 5** [設定] を押して終了する

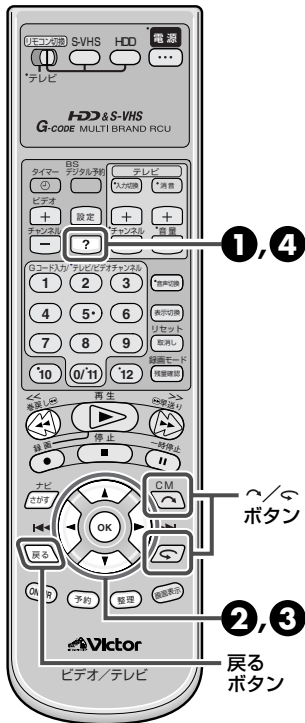


- 設定画面が消えます。

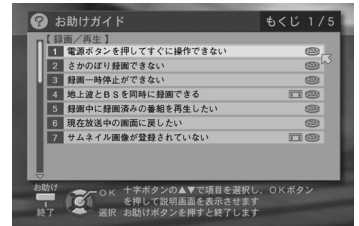
お助けガイドについて

お助けガイドを使う

わかりやすく操作のポイントをアドバイスして欲しいときにご使用ください。お助けボタンを押すと、現在表示中の画面に関連したもくじを表示します。特に関連する項目がないときは、もくじの1ページ目を表示します。



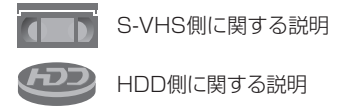
1 [お助け] を押して「もくじ」画面を表示する



2 [▲/▼] を押して知りたい内容を選ぶ



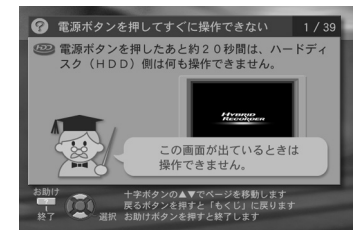
- ◀/▶ ボタンを押すと、もくじのページを切り換えることができます。



3 [OK] を押して、お助けガイドの説明内容を確認する



- ▲/▼ ボタンを押すと、ページを切り換えることができます。
- もくじ画面に戻るときは、戻るボタンを押します。



4 [お助け] を押して終了する



- お助けガイド画面が消えます。



- お助けガイド画面を表示中は、予約画面などを表示することができません。また、再生、録画などの操作もできません。



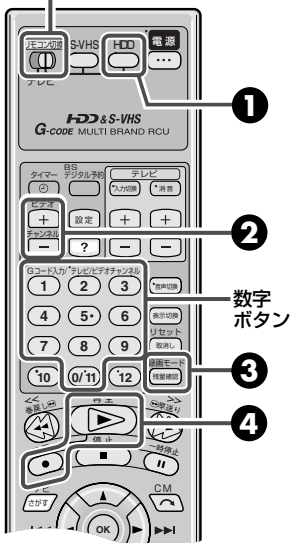
HDD (ハードディスク) に録画する

録画を始めると、自動的に録画の開始部分をサムネイル画像として記録します。(☞64ページ)



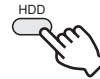
- リモコンの準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編をご覧ください。(☞16～19ページ)
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。

リモコン切換スイッチ

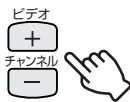


1 [HDD]を押す

- 本体のHDDランプが点灯します。



2 [ビデオチャンネル+/-]を押して番組を選ぶ



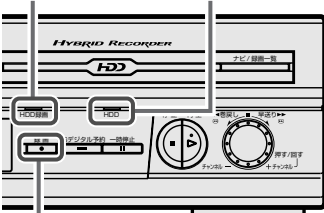
- チャンネルを変えてから映像が出るまで、数秒かかりますが故障ではありません。

3 [残量確認/録画モード]を押すと現在の録画モードを表示し、再度押して録画モードを選ぶ



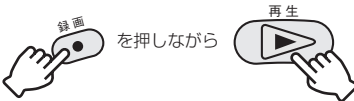
- 押すごとに録画モードが切り換わります。
 SP → LP → EP → SEP
 SP: 高画質 EP: 長時間
 LP: 標準 SEP: 超長時間
- ▲/▼ボタンを押して選択して、OKボタンを押して決定することもできます。

HDD録画ランプ HDDランプ



録画ボタン

4 [録画]を押しながら[再生]を押す



- 本体で操作するときは、録画(●)ボタンを押します。
- 本体のHDD録画ランプと本体表示窓の「●」マークが点灯します。

録画をやめる



- [停止]を押します。
- 録画を停止するかどうかのメッセージが表示されたあと、再度[停止] (■) ボタンを押します。



- 電源を入れたあと約20秒間は、ハードディスク起動のため、何も操作できません。
- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し録画をして、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
- 万一本機の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。



リモコンの数字ボタン(0~9)でチャンネルを選ぶときは

- ① リモコン切換スイッチを右側にします。
- ② 数字ボタン(0~9)を押す。
 例: 4チャンネルを選ぶときは4を押す。
 例: 10チャンネルを選ぶときは1、0/11と続けて押す。
 例: 外部入力を選ぶときは0/11を押す。強制的に「F-1」入力に切り換わります。(BSチャンネルの時は、0/11を押しても「F-1」入力には切り換わりません。)

一時録画を使うかたへ

お買い上げ時の設定では電源を入れてから一時的に1時間録画できます。

1 [電源]を押して電源を入れる

2 [ビデオチャンネル+/-]を押して番組を選ぶ



- 一時録画した番組を見るときは
 - HDDボタンを押してHDDランプを点灯させる
 - 巻戻しボタンを押す
 - 巻戻しボタンを押すごとにスピードが早くなります。
 - 見たい場面で再生ボタンを押す

- HDD設定画面の時間差再生の設定時間以上経過すると、最初から上書きされます。(P.112ページ)
- 保存したい場合は、さかのぼり録画を行ってください。(P.113ページ)
- 電源を切ると、一時録画はクリアされます。



録画時間を設定する (ワンタッチタイマー録画)

録画中に録画時間を設定できます。録画が終わると自動的に停止し、電源が切れます。リモコンでは操作できません。

録画中に



本体のボタン

押すごとに、録画時間(最長6時間まで)が30分単位で延長されます。表示窓に残りの録画時間が表示され本体のHDD録画ランプと本体表示窓の「●」マークが点滅します。テレビ画面には設定時間が表示されます。



ワンタッチタイマー録画表示 表示は目安です

- 録画を途中でやめるには、停止(■)ボタンを2回押します。
- ワンタッチタイマー録画中に、録画予約した時間と重なったときは、どちらを録画するかメッセージを表示しますので、選択してください。選択しないときは、録画予約が優先されます。
- 最長6時間まで設定できますが、残量時間が足りないときは残量時間に合わせて、最長の設定可能時間が変わります。



HDD側の録画一時停止について

録画一時停止はできません。一時停止ボタンを押すと、再生一時停止(時間差再生)になります。ただし、外部入力で録画中のみ一時停止できます。リモコンの録画ボタンを押しながら一時停止ボタンを押します。再び録画するときは、録画ボタンを押しながら再生ボタンを押します。本体側では操作できません。

- 録画一時停止状態が5分以上続くと、自動的に録画一時停止を解除し、録画を始めます。

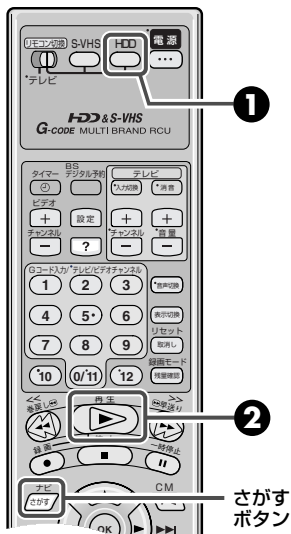


再生する

録画した番組を再生してみましょう。



- リモコンの準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編をご覧ください。(P.16～19ページ)
- 本機の電源を入れます。
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。



1 [HDD]を押す

- 本体のHDDランプが点灯します。

2 [再生]を押す



- 直前に再生した番組の再生が始まります。
- [さがす]を押して、見たい番組を頭出しすることもできます。(P.65ページ)

再生をやめる



- 停止後、受信映像が表示されるまでに数秒かかることがありますが故障ではありません。次回再生ボタンを押すと停止した所から再生を開始します。

映像を見ながら早送り／早戻しする (シャトルサーチ)

再生中に



早送り(▶▶)ボタンを押すごとに、スピードが切り換わります。
+1.5 → +3 → +5 → +15 → +60(倍速)



巻戻し(◀◀)ボタンを押すごとに、スピードが切り換わります。
-1 → -3 → -5 → -15 → -60(倍速)

- 逆方向のボタンを押すと、+1倍速(または-1倍速)になります。
- 通常の再生に戻すには、再生(▶)ボタンを押します。
- 本体で操作する場合は、P.54ページをご覧ください。

再生を一時停止する

再生中に



再生が一時停止されて、静止画がテレビ画面に映ります。

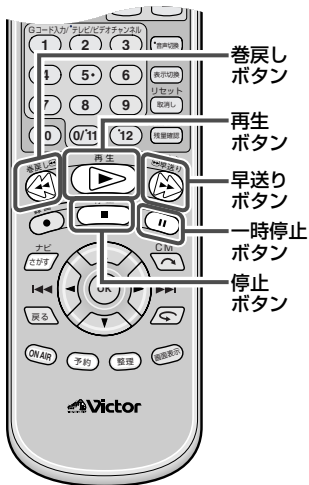
通常の再生に戻すには、再生(▶)ボタンを押します。

終わりまで再生したら

自動的に停止し、受信映像に戻ります。早送り再生などのときは一時停止になります。

再生中に[停止]を押したら

停止位置を記憶していますので次に再生ボタンを押すと続きからご覧になれます。



巻戻しボタン

再生ボタン

早送りボタン

一時停止ボタン

停止ボタン

さがすボタン



さがす画面が表示されたら

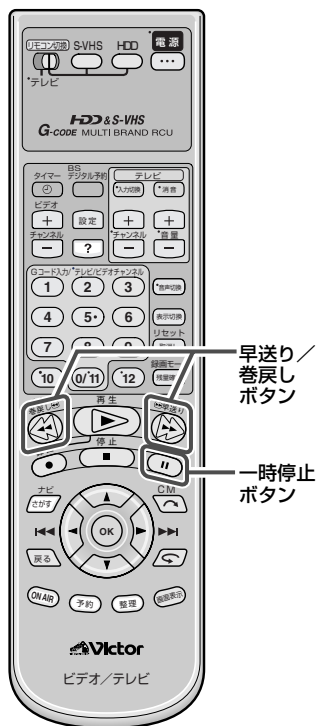
- さがす画面より見たい番組を選んでください。(P.65ページ)
- お買い上げ時や停電後に再生ボタンを押すと、さがす画面が出ます。



- 再生ボタンなどの操作ボタンを押したとき、一瞬画像が乱れたり、音声途切れることがありますが、故障ではありません。

コマ送りやスローで再生する

再生中に



コマ送り再生するには

- 再生中に[一時停止]を押すと、静止画再生になります。
- [早送り]を押すごとに映像が1コマずつコマ送り再生します。
- [巻戻し]を押すごとに映像が1コマずつ逆方向へコマ送り再生します。

スロー再生するには

- 再生中に[一時停止]を押すと、静止画再生になります。
- [早送り]を2秒以上押し続けると、スロー再生します。
- [早送り]を押すごとに、スピードが切り換わります。
+1/18 → +1/6 → +1/2(倍速)
- [巻戻し]を2秒以上押し続けると、逆方向へスロー再生します。
- [巻戻し]を押すごとに、スピードが切り換わります。
-1/18 → -1/6 → -1/2(倍速)
- 逆方向のボタンを押すと、+1/18倍速(または-1/18倍速)になります。

- 通常の再生に戻すには、再生(▶)ボタンを押します。
- 本体で操作する場合は、54ページをご覧ください。

ハードディスクの残り時間を調べる



残量確認 / 録画モードボタンを押す

(テレビ画面には)
残量と録画モードが約8秒間表示されます。(左図参照)

(本体表示窓には)
残量と録画モードを交互に約8秒間表示します。
残量 → 録画モード → 残量 → 録画モード → 元に戻る

- 左図表示中に[残量確認/録画モード]を押すと、録画モードが切り換わります。録画中に録画モードは変更できません。

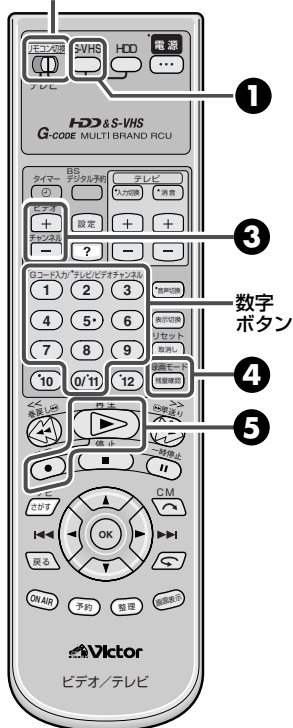
で注意

- シャトルサーチ(1.5倍速再生を除く)、静止画再生、スロー再生、コマ送り中は音声が出ません。



テープに録画する

リモコン切換スイッチ



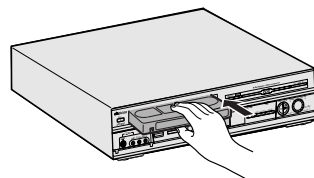
- リモコンの準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編をご覧ください。(P.16～19ページ)
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。

1 [S-VHS]を押す

- 本体のS-VHSランプが点灯します。

2 つめのついたテープを入れる

- 本機の電源が自動的に入ります。
- 数秒間テープが動き、テープ情報の検索をします。
- 表示窓のカウンターがリセットされます。
- つめのないカセットを入れると、自動的に再生が始まります。



テープの見える面を上にし、中央部をゆっくり押します。

3 [ビデオチャンネル+/-]を押して番組を選ぶ

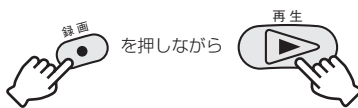


4 [残量確認/録画モード]を押すと現在の録画モードを表示し、再度押して録画モードを選ぶ

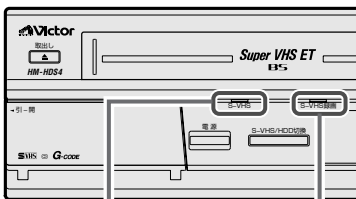


- 押すごとに、録画スピードが「SP(標準)」、「EP(3倍)」と交互に切り換わります。

5 [録画]を押しながら[再生]を押す



- 本体で操作するときは、録画(●)ボタンを押します。
- テープレベルアップが動作したあとに録画を始めます。
- 本体のS-VHS録画ランプと本体表示窓の「●」マークが点灯します。



S-VHSランプ

S-VHS録画ランプ

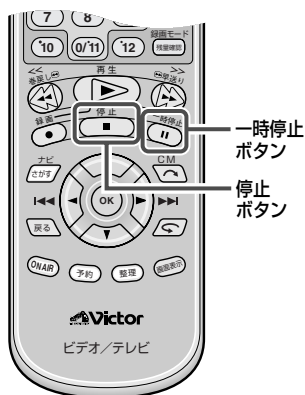


- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをして、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
- 万一本機およびテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。



リモコンの数字ボタン(0～9)でチャンネルを選ぶときは

- ① リモコン切換スイッチを右側にします。
- ② 数字ボタン(0～9)を押す。
例：4チャンネルを選ぶときは4を押す。
例：10チャンネルを選ぶときは1、0/11と続けて押す。
例：外部入力を選ぶときは0/11を押す。強制的に「F-1」入力に切り換わります。(BSチャンネルの時は、0/11を押しても「F-1」入力には切り換わりません。)



録画を一時停止する



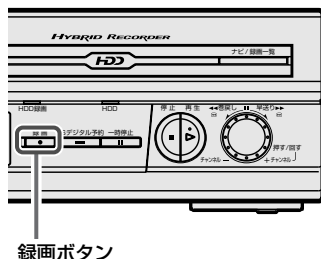
録画が一時停止されます。
再び録画を始めるには、再生(▶)ボタンを押します。

録画をやめる



録画時間を設定する (ワンタッチタイマー録画)

録画中に録画時間を設定できます。
録画が終わると自動的に停止し、電源が切れます。

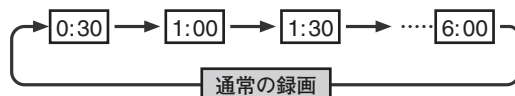


録画中に



本体のボタン

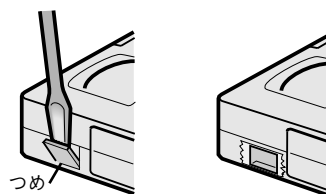
押すごとに、録画時間(最長6時間まで)が30分単位で延長されます。表示窓に録画時間が表示されます。



録画を途中でやめるには、停止(■)ボタンを押します。

誤消去を防止するために

大切な記録を誤って消したくないときは、つめ(誤消去防止用)を折って取り除いてください。セロハンテープを二重に貼って穴をふさぐとふたたび録画できます。



- 一時停止が5分以上続くと、本機は自動的に停止します。
- 録画中にテープの終わりまでくると、自動的にテープを巻き戻して停止します。
- ワンタッチタイマー録画中にテープの終わりまでくると、テープが出て電源が切れます。
- ワンタッチタイマー録画中に、録画予約した時間と重なったときは、ワンタッチタイマー録画が優先されますのでご注意ください。
- 二か国語放送の主音声と副音声の両方の音声を録音したいときは、設定画面で「二か国語音声録音」を「主*副」にしてください。(P.43ページ)
- 聞きたい音声を選ぶときは、リモコンの音声切換ボタンを押してください。(P.119ページ)
- 設定画面の「テープレベルアップ」が「入」になっているときは、録画するテープの品質レベルを測定して最適な画質で録画します。くわしくは「最適な画質で録画・再生をする」をご覧ください。(P.121ページ)



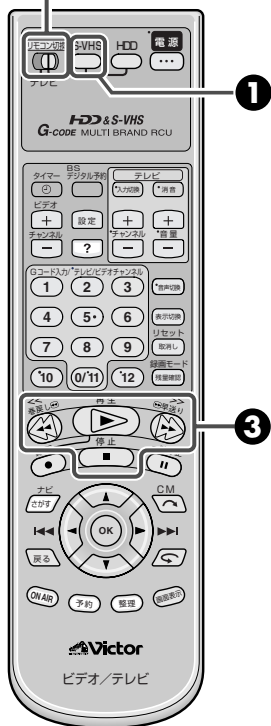
再生する

ビデオテープを再生してみましょう



- リモコンの準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編をご覧ください。(P.16～19ページ)
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。

リモコン切換スイッチ

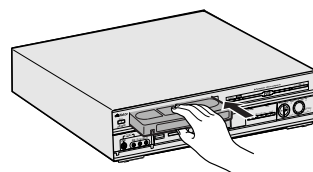


1 [S-VHS]を押す

- 本体のS-VHSランプが点灯します。

2 テープを入れる

- 本機の電源が自動的に入ります。
- 数秒間テープが動き、テープ情報の検索をします。
- 表示窓のカウンターがリセットされます。
- つめのないカセットを入れると、自動的に再生が始まります。



テープの見える面を上にし、中央部をゆっくり押します。

3 [再生]を押す



再生が始まります。

再生をやめる



早送りする

停止中に



テープを取り出す

本体のボタンでのみ操作できます。

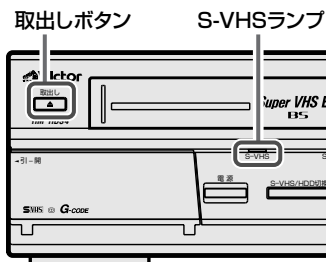


巻戻しする

停止中に



- 本体で操作する場合は、P.54ページをご覧ください。



- 再生中や早送り中にテープの終わりまでくると、自動的にテープは巻き戻されます。
- 早送り/巻戻しをしたときは、テープ保護のため、停止ボタンを押してからテープが止まるまで時間がかかります。
- 設定画面の「テープレベルアップ」が「入」になっているときは、再生するテープに合わせて、最適な映像をお楽しみいただけます。(P.121ページ)

テープを再生中に、映像が上下に揺れるときは

- 設定画面の「VHS設定」⇒「Vスタビライズ(ビデオスタビライザー)」を「入」にしてください。(P.42ページ) 映像の上下の揺れが補正されます。

テープを見終わったあとは、「Vスタビライズ」を「切」に戻してください

- 録画中、スロー再生中は、効果がありません。



映像を見ながら早送り／巻戻しする (シャトルサーチ)

再生中に



早送り(▶▶)または巻戻し(◀◀)ボタンを押すごとに、スピードが交互に切り換わります。

[標準] ± 5倍速 ↔ ± 7倍速(±11倍速)
[3倍] ±11倍速 ↔ ±21倍速(±31倍速)

- ()内のスピードに切り換えるときは、VHS設定1画面で設定してください。(☎42ページ)
- 逆方向のボタンを押すと、+1倍速(または-1倍速)になります。
- 通常の再生に戻すには、再生(▶)ボタンを押します。
- 本体で操作する場合は、☎54ページをご覧ください。

コマ送りやスローで再生する

再生中に



コマ送り再生するには

- 再生中に [一時停止] を押しと、静止画再生になります。
- [早送り] を押すごとに映像が1コマずつコマ送り再生します。
- [巻戻し] を押すごとに映像が1コマずつ逆方向へコマ送り再生します。

スロー再生するには

- 再生中に [一時停止] を押しと、静止画再生になります。
- [早送り] を2秒以上押し続けると、スロー再生します。(+1/6倍速)
- [巻戻し] を2秒以上押し続けると、逆方向へスロー再生します。(-1/6倍速)
- 逆方向のボタンを押すと、逆方向へスロー再生します。

- 通常の再生に戻すには、再生(▶)ボタンを押します。
- 本体で操作する場合は、☎54ページをご覧ください。

テープの残り時間を調べる



残量確認 / 録画モードボタンを押す

(テレビ画面には)

残量と録画モードが約8秒間表示されます。

(本体表示窓には)

残量と録画モードを交互に約8秒間表示します。

残量 → 録画モード → 残量 → 録画モード → 元に戻る

- 残量 / 録画モード表示中に残量確認 / 録画モードボタンを押すと、録画モードが切り換わります。録画中に録画モードは変更できません。
- テープの残量は、少しの間テープを走行させないと表示されません。

カウンターをリセットする



リセット/取消しボタンを押す

- テレビ画面や本体表示窓のカウンターが、「0:00:00」になります。

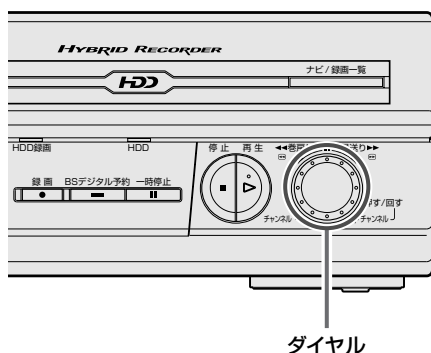


- テープの残量表示は、目安の時間であり、現在選ばれている録画スピードで計算されます。
- 使用されているテープによっては、テープの残量が正しく表示されていないことがあります。
- テープの残量を計算中は、カウンターの表示が「--:--」になったり、点滅したりすることがあります。



- シャトルサーチ中は音声が出ません。
- 再生スピードが切り換わる部分では、画像が乱れることがあります。
- 電源プラグを抜き差ししたり、停電があったときは、カウンターが「0:00:00」、テープ残量が「--:--」になります。

本体のダイヤルを使って操作する



本体表示窓の表示を切り換える

停止中にダイヤルを押すと、本体表示窓が次のように変わります。

HDD側 : チャンネル ↔ 現在時刻

S-VHS側 : チャンネル ↔ カウンター

テープが入っていないときは、チャンネル表示のまままで切り換わりません。

ビデオチャンネルを切り換える

本体表示窓にチャンネルを表示中にダイヤルを回すと、チャンネル切り換えができます。

早送り/巻戻しする

停止中にダイヤルを回すと、早送り/巻戻しができます。

HDD側 : 現在時刻表示中にダイヤルを回すと、一時録画中の早送り/巻戻し再生ができます。

S-VHS側 : カウンター表示中にダイヤルを回すと、早送り/巻戻しができます。

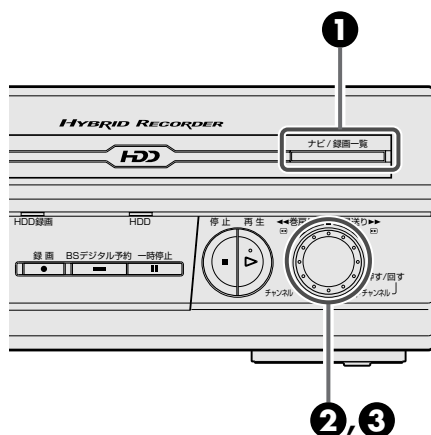
早送り/巻戻し再生する

再生中にダイヤルを回すと、早送り/巻戻し再生ができます。

静止画再生/コマ送り再生する

- 再生中にダイヤルを押すと、静止画再生になります。
- 静止画再生中にダイヤルを1クリック回すごとに、1コマずつ正逆方向にコマ送り再生します。
- 静止画再生中にダイヤルを回すと、正逆方向に連続的にコマ送り再生します。

録画した番組の頭出しをする



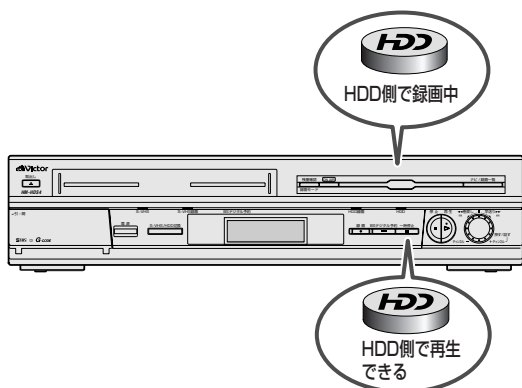
① 本体の[ナビ/録画一覧]を押して録画一覧画面を表示する

② [ダイヤル]を回して、見たい番組を選ぶ

③ [ダイヤル]を押して、番組の始めから再生する

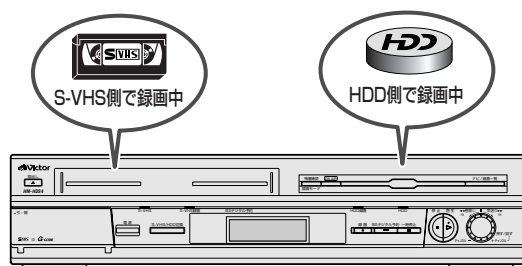
- S-VHS側のみ、手順**②**で「ブランク」を選びダイヤルを押すと、頭出しして停止します。

こんなことができます



HDD側で録画中にHDD側で再生できる

- 1 HDD側で録画する (☞46ページ)
- 2 HDD側で見たい番組を再生する (☞65ページ)

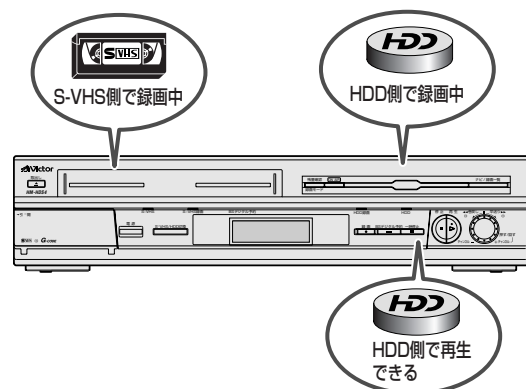


S-VHS側とHDD側の両方で同時に録画できる

- 1 S-VHS側で録画する (☞50ページ)
- 2 HDD側で録画する (☞46ページ)

- S-VHS側で地上波放送を録画したときは、HDD側でBS放送の録画ができます。
- S-VHS側でBS放送を録画したときは、HDD側で地上波放送の録画ができます。
- 外部入力(L-1、F-1)と地上波放送(またはBS放送)の組み合わせでも録画できます。
- 外部入力の「L-1」と「F-1」の組み合わせでも録画できます。

注意 地上波放送の2番組、またはBS放送の2番組を同時に録画することはできません。



S-VHS側とHDD側の両方で同時に録画中にHDD側で再生できる

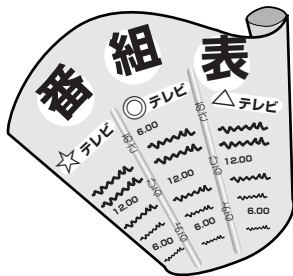
- 1 S-VHS側で録画する (☞50ページ)
- 2 HDD側で録画する (☞46ページ)
- 3 HDD側で見たい番組を再生する (☞65ページ)

録画予約について

いろいろな予約方法

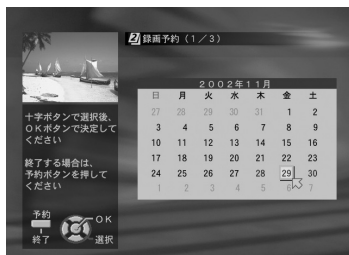
本機の録画予約には以下の方法があります。

新聞やテレビ雑誌などからGコードを入力して予約する（Gコード予約）（☎58ページ）



新聞のテレビ欄やテレビ雑誌の番組欄に書かれている数字を入力します。

カレンダーの日付や時間を入力して予約する（録画予約）（☎60ページ）



Gコードがわからなかったり、日時入力だけで予約するときに便利です。

BS/CS デジタルチューナーを接続して予約する（HDD 側のみ）

- チューナー側にビデオコントロール端子がある場合は、BS デジタルリンク予約をおすすめします。（☎122 ページ）
- チューナー側にビデオコントロール端子がない場合は、BS デジタル着信予約をおすすめします。（☎123 ページ）

録画予約したあとの便利な使い方を説明します。

Gコードや録画予約中に番組が延長になったり、予約した時間より長く録画するとき

HDD 側の予約時

1. リモコンの[録画]を押しながら[再生]を押す
 - 「予約録画から通常録画に移行します」を表示します。
2. [◀/▶]を押して[実行]を選び、[OK]を押す
 - 通常録画に戻ります
3. 本体の[録画]を押して追加録画したい時間を設定する
 - 押すごとに30分ずつ増加します。最大6時間まで延長できます。

S-VHS 側の予約時

1. [タイマー (Ⓞ)] を押す
 - 本体表示窓のⓄ表示が消灯します。
 - 通常録画に戻ります
2. 本体の[録画]を押して追加録画したい時間を設定する
 - 押すごとに30分ずつ増加します。最大6時間まで延長できます。

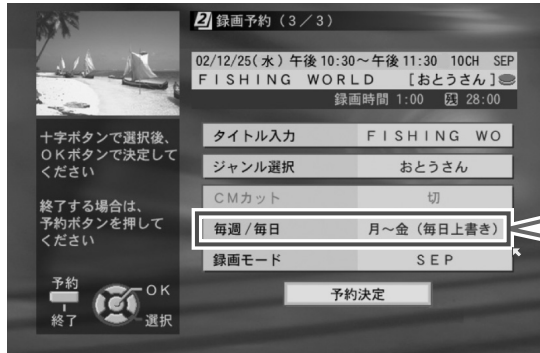
番組を見ていて予約はしていないが急に録画したくなったときは

- 番組の始めまでさかのぼってから録画するにはさかのぼり録画が便利です。（☎113 ページ）
- 今見ている所からすぐに録画するにはワンタッチタイマー録画が便利です。（☎47、51 ページ）

おまかせ毎週 / 毎日予約について

HDD 側で録画予約するとき、ハードディスク容量を節約して録画することができます。

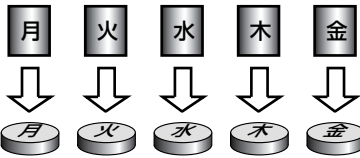
HDD 側の毎週 / 毎日の選択項目



1回のみ
 毎週 (翌週上書き)
 日~土 (翌週上書き)
 月~土 (翌週上書き)
 月~金 (翌週上書き)
 日~土 (毎日上書き)
 月~土 (毎日上書き)
 月~金 (毎日上書き)

▲ / ▼ ボタンで選んでOKボタンを押します。
 ・予約する曜日によっては、表示されない項目があります。

番組情報

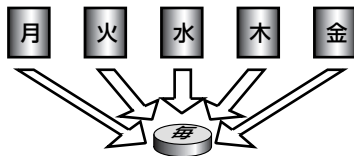


HDD内の
番組データ

翌週上書き

- 次の週になると、先週と同じ曜日の番組データを消して、同じ場所に上書き録画します。
- 残したい番組は、上書き更新される前にビデオテープへダビングしてください。(124ページ)

番組情報

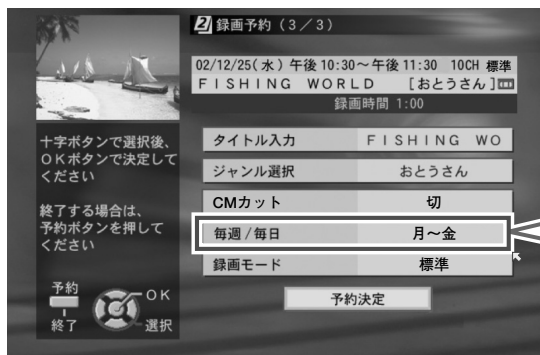


HDD内の
番組データ

毎日上書き

- 次の日になると、前日に録画した番組データを消して、同じ場所に上書き録画します。
- 残したい番組は、上書き更新される前にビデオテープへダビングしてください。(124ページ)

S-VHS 側の毎週 / 毎日の選択項目



1回のみ
 毎週
 日~土
 月~土
 月~金

▲ / ▼ ボタンで選んでOKボタンを押します。
 ・予約する曜日によっては、表示されない項目があります。



予約が重なったときは

- 2つの予約が重なると警告表示が出ます。どちらかの予約を取り消すか、変更をしてください。重なったままにしておくと、先に始まった録画が終了してから、次の録画が始まります。

次の場合には表示ができませんので、ご注意ください。

- 1週間先の毎週または毎日予約(翌週上書き)と他の予約が重なっているとき
- 1日先の毎日予約(毎日上書き)と他の予約が重なっているとき

Gコード[®]機能を使って予約する (Gコード[®]予約)

録画予約 (☞60ページ) と合わせて、1年以内に32番組を予約することができます。

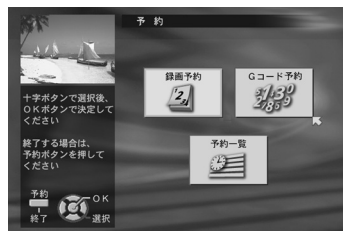


- ガイドチャンネル (☞36ページ) と時計 (☞38ページ) の設定を先に行ってください。
- テープに録画する場合は、録画用テープを入れてください。



数字ボタン

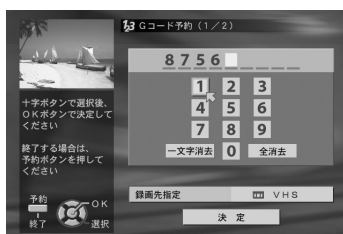
1 [予約]を押す



2 [◀/▶]を押して「Gコード予約」を選び、[OK]を押す

3 [◀/▶/▲/▼]を押してGコードの数字を選び、[OK]を押す

- 数字ボタンでも入力できます。
- 数字を間違えたときは、画面の「一文字消去」または、「全消去」を選び入力をやり直します。



4 [▼]を押して「録画先指定」を選び、[OK]を押したあと [▲/▼]で「HDD」か「VHS」を選び、[OK]を押す

5 [▼]を押して「決定」を選び、[OK]を押す

6 必要に応じて、次の設定をする

タイトルを入力したいとき

[▲/▼]で選び、[OK]で決定してください。
録画終了後でも入力できます。(☞72、100ページ)

ジャンルを入力したいとき

[▲/▼]で選び、[OK]で決定してください。
録画終了後でも入力できます。(☞75、98ページ)

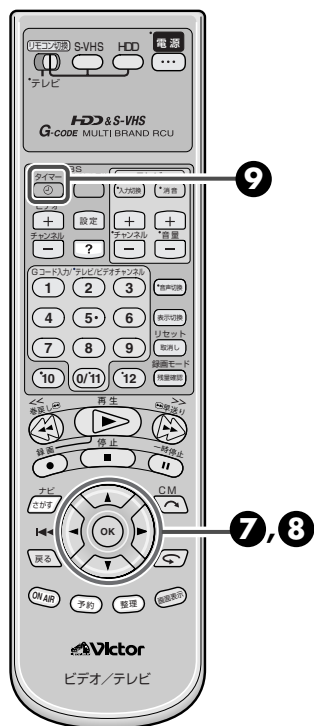
CMカットして録画したいとき (VHS 側のみ)

[▲/▼]を押して「CMカット」を選び、[OK]を押します。
[▲/▼]で「入」を選び、[OK]を押します。
• 外部入力やアナログBSチャンネルでは、CMカットできません。

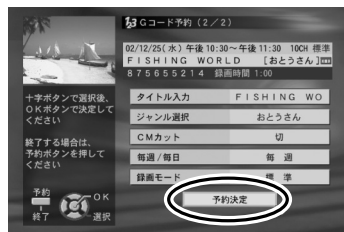
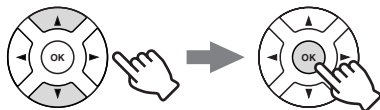
毎週/毎日録画したいとき (☞57ページ)

録画モードを変更したいとき

[▲/▼]を押して「録画モード」を選び、[OK]を押します。
[▲/▼]で変更したい録画モードを選び、[OK]を押します。



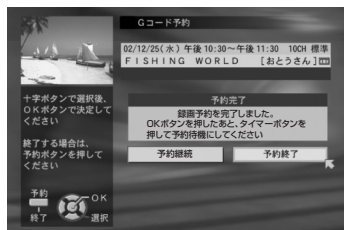
7 [▲ / ▼]を押して「予約決定」を選び、[OK]を押す



- 予約内容が重複しているときは、画面に「他の予約と重なっています 今の予約を取り消すか、予約を確認し変更してください」と表示されます。予約を取り消すか変更してください。(P.62ページ)
- (HDD側のみ)
予約時間よりも残量時間が足りない場合、「残量時間が足りないため予約できません 不要な番組を取り消してください」と表示され、予約はキャンセルされます。

8 [◀ / ▶]を押して「予約終了」を選び、[OK]を押す

- 続けて、他の番組を予約するときは、「予約継続」を選び、[OK]を押して、手順②～③を繰り返します。



9 予約待機にする

HDD側で予約した場合

- 本機の電源は「入」または「切」、HDD側で再生中でも、録画予約は実行します。

S-VHS側で予約した場合

[タイマー(ⓐ)]を押す



- 本体表示窓の「ⓐ」が点灯し、電源が切れます。(録画予約待機状態)
- HDD側で一時録画された内容を消去したくないときは、[HDD] を押してから [タイマー (ⓐ)] を押します。本体表示窓には「ⓐ」表示が点灯しますが電源は切れません。
- 録画予約待機状態のときに電源ボタンを押すとHDD側の電源が入ります。録画予約内容と重ならなければ通常の録画をすることができます。



Gコード予約のときの注意

- Gコード予約をしたときは、実際の番組よりも多少長めに録画されることがあります。

HDD側の録画予約実行中に停止(中断)するには

- 停止ボタンを押したあと、[◀]を押して「中断」を選び、OKボタンを押します。

Gコード[®]機能を使わずに予約する(録画予約)

例 2002年11月29日午前10時30分から午前11時までBS11チャンネルを予約する



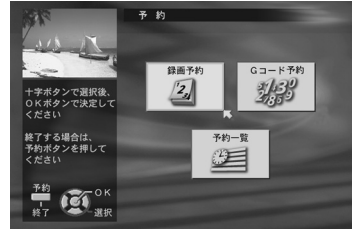
- テープに録画する場合は、録画用テープを入れてください。



1 [予約]を押す

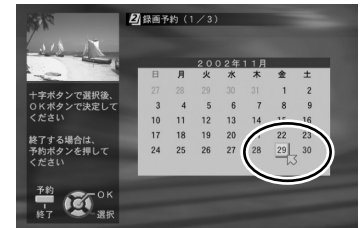


- 時計合わせをしていない場合、メッセージを表示後、[OK]を押すと初期設定画面へと切り換わります。



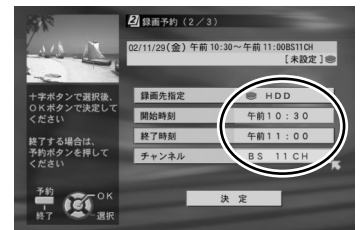
2 [◀/▶]を押して「録画予約」を選び、[OK]を押す

- 録画予約がいっぱい(予約数が32)のときは、メッセージを表示します。



3 [◀/▶/▲/▼]を押して「録画日」を選び、[OK]を押す

- 選択できない日には黒色になります。
- [▼]を押すと、翌月のカレンダーに変わります。



4 [▲/▼]を押して「項目」を選んで[OK]を押したあと、[▲/▼]を押して設定したあと[OK]を押す

- 開始/終了時刻設定時は、[▲/▼]を押し続けると30分単位で変わります。
- 本機の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「F-1」または「L-1」を表示させます。

5 [▼]を押して「決定」を選び、[OK]を押す

- 入力が正しいことを確認してから「決定」を選び「OK」を押してください。

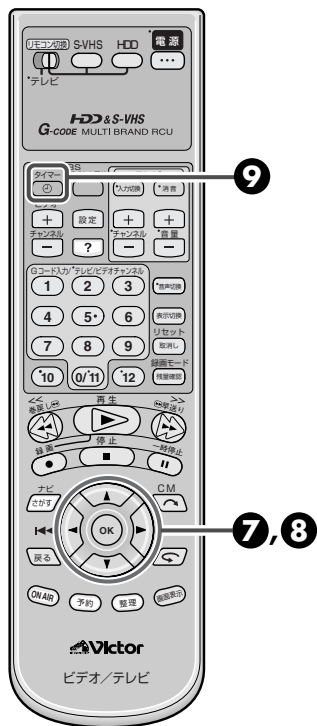


設定中の予約内容を取り消したいときは

- 予約ボタンを押します。表示している予約が取り消されます。

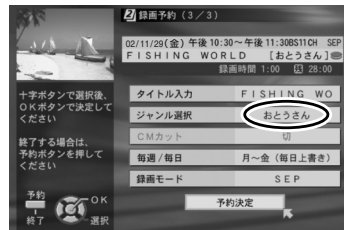
予約時間よりも残量時間が足りない場合

- 「残量時間が足りないため予約できません 不要な番組を取り消してください」と表示され、予約は取り消されます。

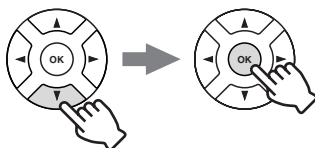


6 必要に応じて設定する

- 操作方法については、**58**ページの手順**6**をご覧ください。



7 [▼]を押して「予約決定」を選び、[OK]を押す



8 [◀/▶]を押して「予約終了」を選び、[OK]を押す

- 続けて、他の番組を予約するときは、「予約継続」を選び、[OK]を押し、手順**2**~**8**を繰り返します。

9 予約待機にする

HDD側で予約した場合

- 本機の電源は「入」または「切」、HDD側で再生中でも、録画予約は実行します。

S-VHS側で予約した場合

[タイマー(⊙)]を押す



- 表示窓の「⊙」が点灯し、電源が切れます。(録画予約待機状態)
- HDD側で一時録画された内容を消去したくないときは、[HDD]を押してから[タイマー(⊙)]を押します。本体表示窓には「⊙」表示が点灯しますが電源は切れません。
- 録画予約待機状態のときに[電源]を押すとHDD側の電源が入ります。録画予約内容と重ならなければ通常の録画をすることができます。



録画予約が重複しているときは

- 警告メッセージが表示されます。予約を取り消しするか変更してください。

予約の確認/取消し/変更をするときは

- **62**ページをご覧ください。

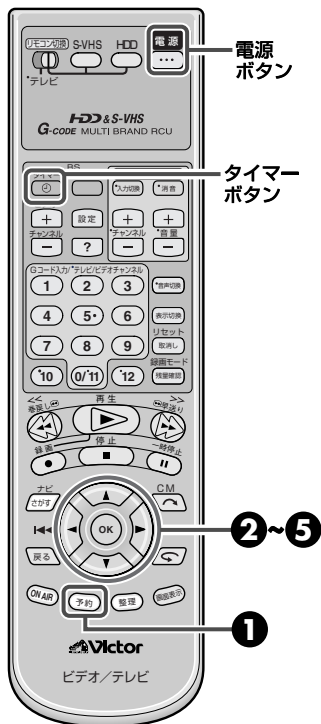
HDD側の録画予約実行中に停止(中断)するには

- [停止]を押したあと、[◀]を押して「中断」を選び、[OK]を押します。

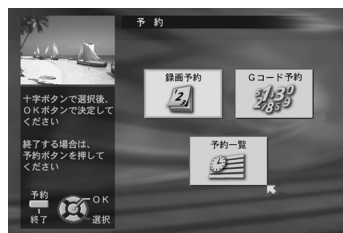
予約を確認・取消し・変更する



- S-VHS 側が予約待機中で電源が切れているときは、タイマーボタンを押して本体表示窓の「@」を消したあと、電源ボタンを押して電源を入れます。



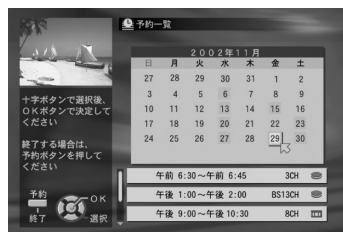
1 [予約]を押す



2 [▼]を押して「予約一覧」を選び、[OK]を押す

3 [◀/▶/▲/▼]を押して取消し・変更したい日付けを選び、[OK]を押す

- 予約の入っている日は、赤色印が付きます。
- カレンダーの下には、選択した日付けの予約内容が表示されます。
- カーソルをカレンダーに戻すには[▲]を押します。



4 [▲/▼] を押して取消し・変更したい予約を選び、[OK]を押す

- 「予約取消し」または「予約変更」の選択画面を表示します。

5 取消しまたは変更する

取消しするときは

- ① [◀]で[予約取消し]を選び[OK]を押す
- ② [予約]を押して終了する

変更するときは

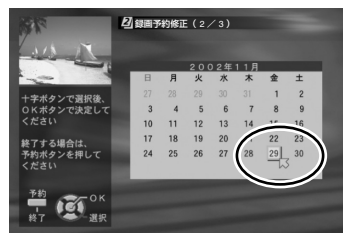
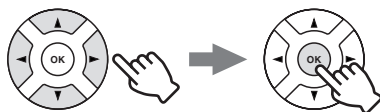
[予約変更]を選び[OK]を押したあと、手順⑥へ進む

ご注意

- 録画先が「HDD」の場合、毎週または毎日予約を1回でも実行したあとは、予約内容のうち、録画先、チャンネル、毎週/毎日設定、録画モードの変更はできません。

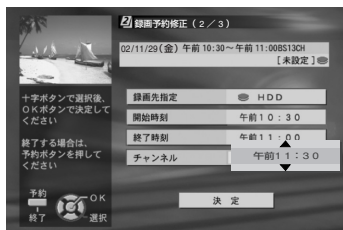
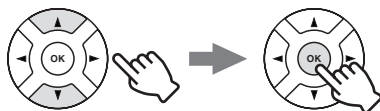


6 [◀/▶/▲/▼]を押して変更したい日付けを選び、[OK]を押す



7 [▲/▼]を押して変更したい項目を選び、[OK]を押す

- [▲/▼]を押して内容を変更後[OK]を押します。

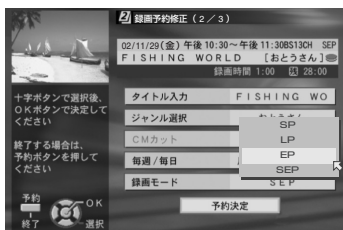


8 [▼]を押して「決定」を選び、[OK]を押す

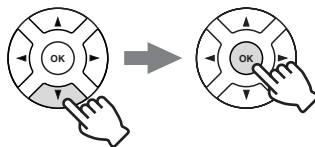
- 修正内容が正しい事を確認してから「決定」を選び、[OK]を押してください。
- [戻る]を押すと、前の画面に戻ります。

9 必要に応じて、その他の項目も変更する

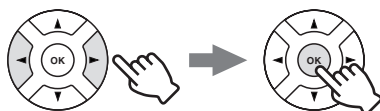
- 操作方法は手順7と同じです。
- 変更できない項目はグレー表示されます。



10 [▼]を押して「予約決定」を選び、[OK]を押す



11 [◀/▶]を押して「予約終了」を選び、[OK]を押す





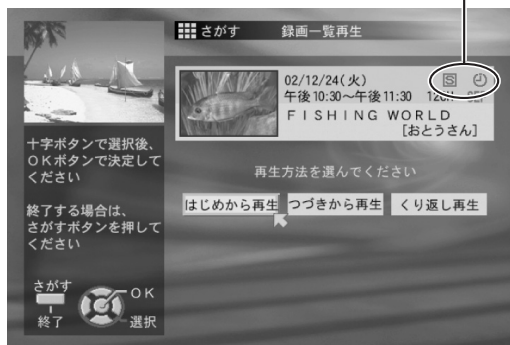
HDDナビゲーション画面について

HDDナビゲーション画面を表示させるには、[HDD] を押してから [さがす / ナビ] を押します。

スクロールバー
[▲/▼]でページを
切り換えます。

選択した番組の
情報表示

録画時の情報アイコン



情報アイコン一覧

毎週

毎週予約の番組
(☎57ページ)

NEW

録画してから一度も
見ていない番組
(一度見たあとは、
NEW表示が消えます)

S

ステレオ放送の番組

毎日

毎日上書き予約の
番組 (☎57ページ)

二重音声

二重音声放送の番組

月

毎日の翌週上書き予約
の番組 (☎57ページ)
例：月曜日に上書き
される番組

コピー禁止

コピー禁止番組

録画予約

録画予約番組

HDDナビゲーションに登録される情報

録画日時..... 録画された日付と開始／終了時刻が登録されます。

録画チャンネル..... 録画チャンネルが登録されます。

録画モード..... 録画時の録画モードが登録されます。

タイトル..... 英数字、カタカナで15文字までタイトルを登録できます。(☎74ページ)

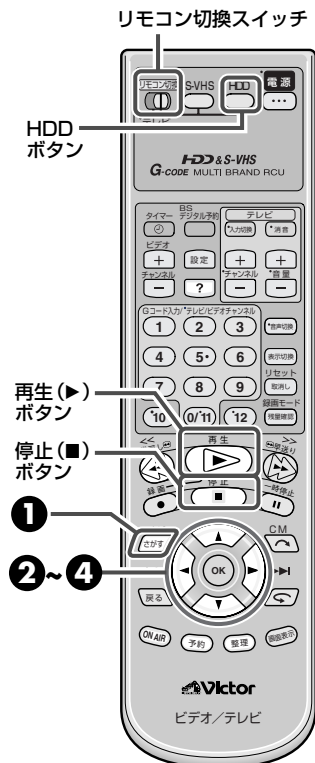
ジャンル／ファミリー..... 16種類のジャンルが用意されています。
ファミリーは最大10種類用意されています。(☎68、75ページ)

サムネイル..... 録画した番組の見出し用の静止画です。
録画開始時に1度、録画予約実行後は5分ほどしてから、もう1度自動的に取り込みます。
また、サムネイルは録画後、お気に入りの静止画に変更することができます。
(☎70ページ)
録画中に変更したいときは、変更したいシーンでOKボタンを押します。
HDD側が再生中のときは、サムネイル画像が登録されません。このようなときは、「サムネイル未登録」と表示されます。

録画した番組の頭出しをする

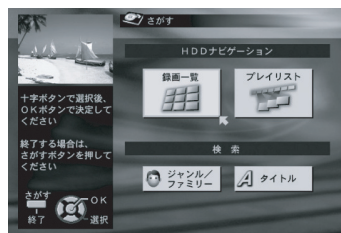
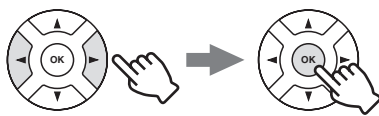
本機のHDDナビでは、最大100番組まで登録できます。サムネイル画像やタイトルなどを見て、見たい番組を頭出しします。HDD側が録画中でも番組の頭出しはできます。

- 準備
- テレビの電源を入れて、ビデオを見る時のチャンネルにします。
 - リモコン切換スイッチを右側にします。
 - HDD ボタンを押してHDDランプを点灯させます。

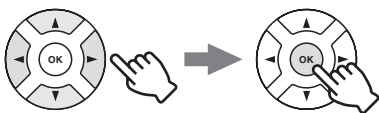


1 [さがす / ナビ] を押して「さがす」画面を表示する

2 [◀/▶] を押して「録画一覧」を選び、[OK] を押す



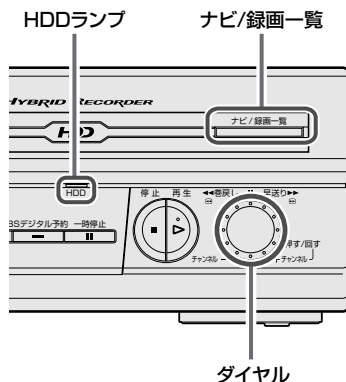
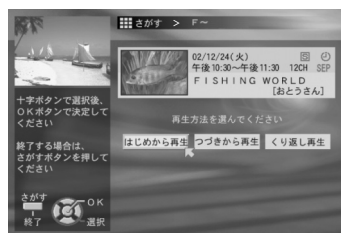
3 [▲/▼/◀/▶] を押して見たい番組を選び、[OK] を押す



- 本体のナビ/録画一覧ボタンを押すと、この画面を表示します。本体のダイヤルを回して再生したい番組を選んだあと、押すと番組の始めから再生します。

4 [◀/▶] を押して「はじめから再生」を選び、[OK] を押す

- 番組の始めから再生します。
- 前に見終えた続きから見たいときは、「つづきから再生」を選びます。手順 **3** で、(NEW) 表示の番組を選んだときは、「つづきから再生」を選ぶことはできません。
- くり返し再生したいときは、「くり返し再生」を選びます。
- 再生が終わると、自動的に放送受信画面に切り換わります。
- 早送り再生などで番組の最後までいくと一時停止状態になります。



再生をやめるには

- 停止(■)ボタンを押します。
(再度見るときに再生(▶)ボタンを押すと、続きから再生が始まります。)

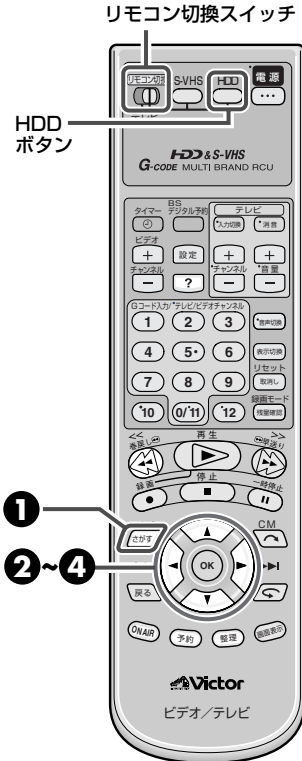


録画中に録画している番組の始めから見る

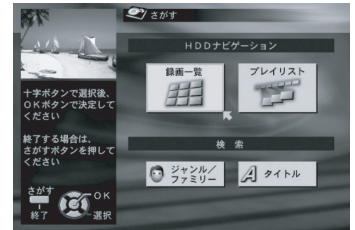
録画中に、録画している番組の始めから再生できます。



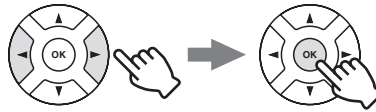
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。
- HDD ボタンを押してHDD ランプを点灯させます。



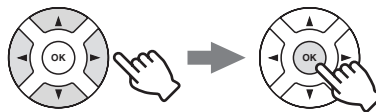
1 録画中に、 「さがる/ナビ」を押して 「さがる」画面を表示する



2 [◀/▶]を押して「録画一覧」 を選び、[OK]を押す



3 [▲/▼/◀/▶]を押して録 画中の番組(一番最初のサム ネイル画像)を選び、[OK]を 押す

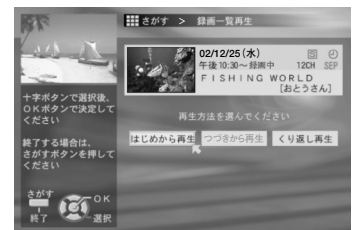


録画中の番組は左上に
表示します。



4 [◀/▶]を押して「はじめか ら再生」を選び、[OK]を押す

- 番組の始めから再生します。
(追っかけ再生)
- 早送り再生などで録画位置に追いついた
場合は、録画中の画像に切り換わります。



再生をやめるには

- 停止(■)ボタンを押します。
録画中の画面に切り換わります。

録画をやめるには

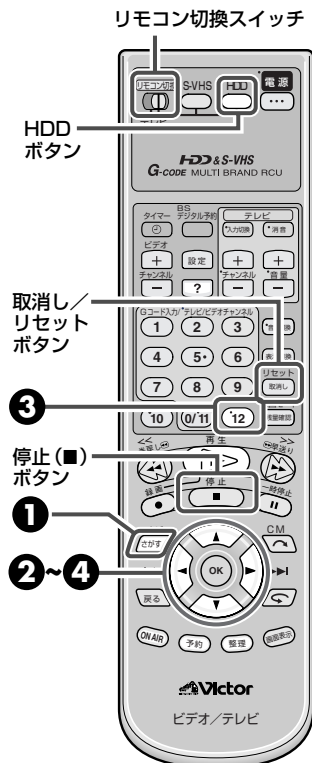
- 停止(■)ボタンを2回押します。
1回押すと、確認のメッセージが表示されます。
確認してから再度押します。

複数の番組を決めた順番で見る（プログラム再生）

見たい番組を見たい順番に設定して再生することができます。（最大8番組）
連続ドラマなどをまとめて見るすることができます。

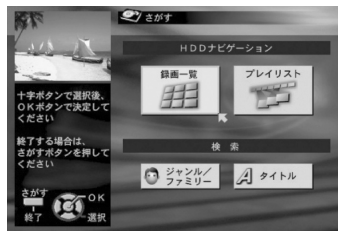
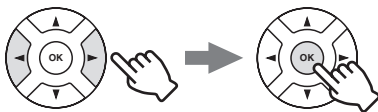


- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。
- HDD ボタンを押してHDD ランプを点灯させます。

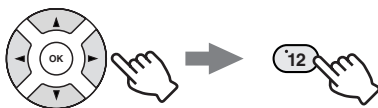


1 [さがす / ナビ] を押して「さがす」画面を表示する

2 [◀/▶] を押して「録画一覧」を選び、[OK] を押す



3 [▲/▼/◀/▶] を押して見たい番組を選び、[12] を押す



- 見たい番組の数だけ選びます。(8つ以内)
- 間違えたときは、再度[12]ボタンを押します。番号が消去されます。
- 複数の番号を全て消去したいときは、[取消し/リセット]を押します。
- 同じ番組を2回選ぶことはできません。

4 [OK] を押す

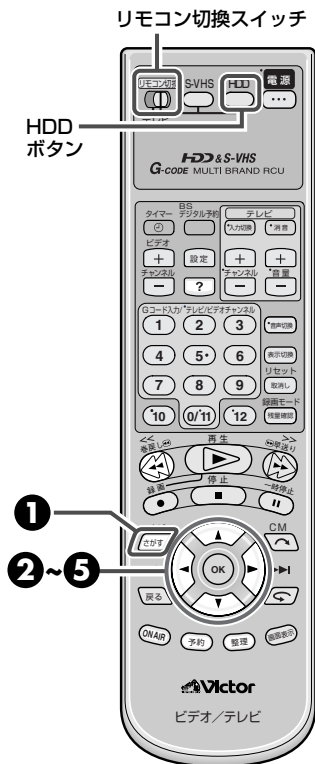
- 選んだ番号順に再生します。
- 全ての再生が終わると、自動的に放送受信画面に切り換わります。
- 途中で止めるには、停止(■)ボタンを押します。



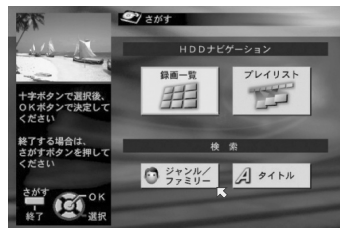
見たい番組を探す (ジャンル/ファミリー検索)



- 準備**
- テレビの電源を入れて、ビデオを見る時のチャンネルにします。
 - リモコン切換スイッチを右側にします。
 - HDD ボタンを押してHDD ランプを点灯させます。



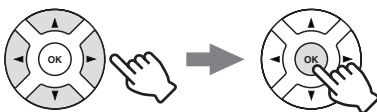
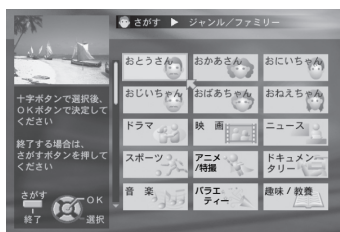
1 [さがす / ナビ] を押して「さがす」画面を表示する



2 [▼] を押して「ジャンル/ファミリー」を選び、[OK] を押す

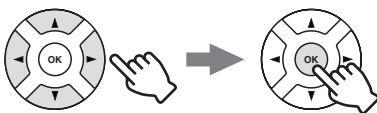


3 [▲ / ▼ / ◀ / ▶] を押してさがしたい番組の「ジャンル/ファミリー」を選び、[OK] を押す

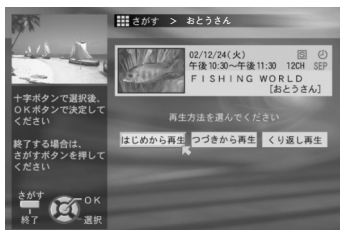


- おとうさんなどは、ファミリー設定で「使用」を選んだ項目のみ表示します。
(P.44 ページ)

4 [▲ / ▼ / ◀ / ▶] を押して見たい番組を選び、[OK] を押す



5 [◀ / ▶] を押して「はじめから再生」を選び、[OK] を押す

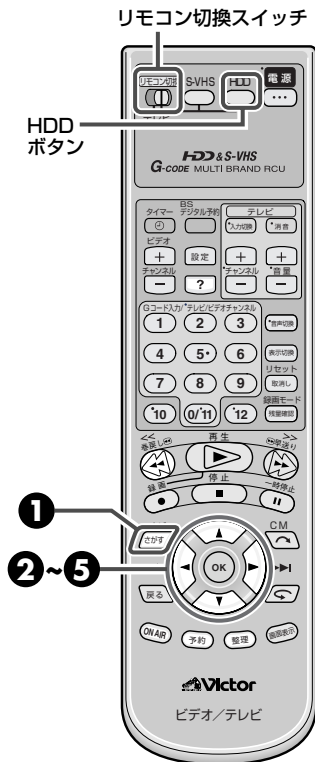


- 番組の始めから再生します。
- 再生が終わると放送受信画面に切り換わります。
- 早送り再生などで番組の最後までいくと一時停止状態になります。

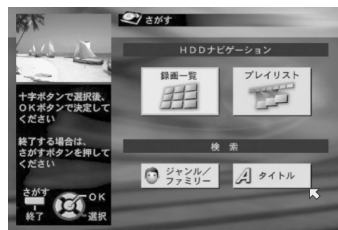
見たい番組を探す (タイトル検索)



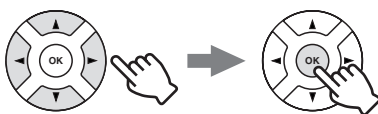
- 準備**
- テレビの電源を入れて、ビデオを見る時のチャンネルにします。
 - リモコン切換スイッチを右側にします。
 - HDD ボタンを押してHDD ランプを点灯させます。



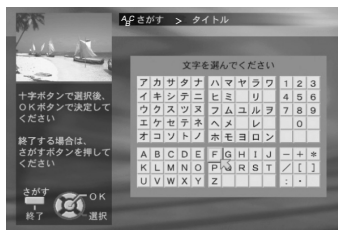
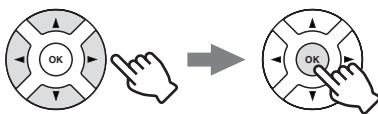
1 [さがす / ナビ] を押して「さがす」画面を表示する



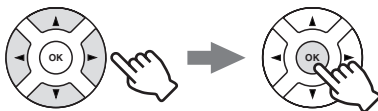
2 [▲ / ▼ / ◀ / ▶] を押して「タイトル」を選び、[OK] を押す



3 [▲ / ▼ / ◀ / ▶] を押してさがしたい番組タイトルの頭文字を選び、[OK] を押す



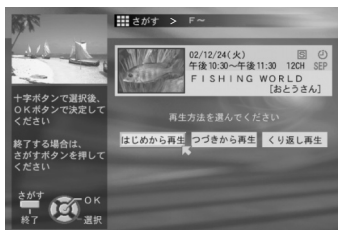
4 [▲ / ▼ / ◀ / ▶] を押して見たい番組を選び、[OK] を押す



- 指定したタイトルがないときは、次の文字以降のタイトルを表示します。

5 [◀ / ▶] を押して「はじめから再生」を選び、[OK] を押す

- 番組の始めから再生します。
- 再生が終わると放送受信画面に切り換わります。
- 早送り再生などで番組の最後までいくと一時停止状態になります。





番組の見出し画像 (サムネイル) を修正する

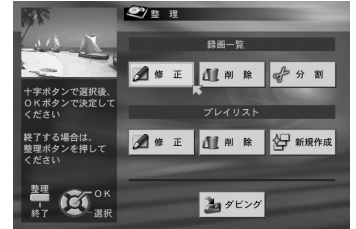
録画時に自動的に登録されたサムネイル画像を、お好みの場面の画像に変更できます。



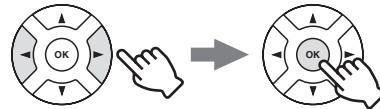
- テレビの電源を入れて、ビデオを見る時のチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。
- HDD ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。



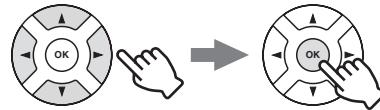
1 [整理] を押して「整理」画面を表示する



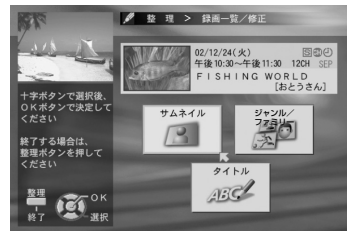
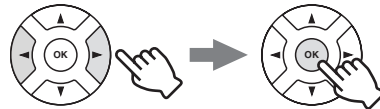
2 [◀/▶] を押して録画一覧の「修正」を選び、[OK] を押す



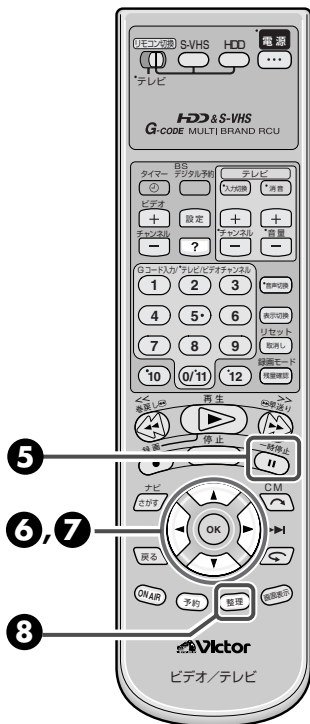
3 [▲/▼/◀/▶] を押して修正したい番組を選び、[OK] を押す



4 [◀/▶] を押して「サムネイル」を選び、[OK] を押す



- 選択した番組を自動的に再生します。



5 修正したいシーンで[一時停止]を押す



- 再生中に早送り／巻戻しボタンなどを使って、修正したいシーンをさがすこともできます。



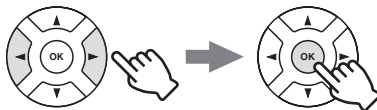
6 [OK]を押す



- 新しい画像が登録されま
- す。
- 取込みに失敗したら、再生ボタンを押したあと、手順 5、6 を繰り返します。



7 [◀/▶]を押して「戻る」を選び、[OK]を押す



8 [整理]を押して終了する



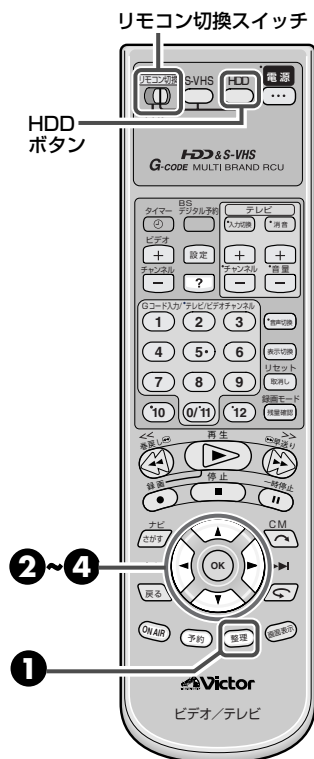


番組のタイトルを修正する

録画した番組にタイトルを付けたり、修正できます。



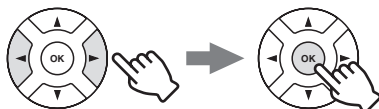
- テレビの電源を入れて、ビデオを見る時のチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。
- HDD ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。



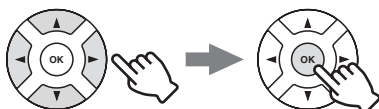
1 [整理] を押して「整理」画面を表示する



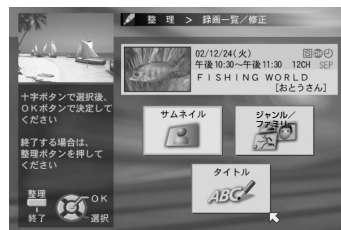
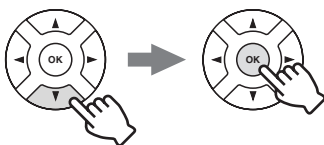
2 [◀/▶] を押して録画一覧の「修正」を選び、[OK] を押す

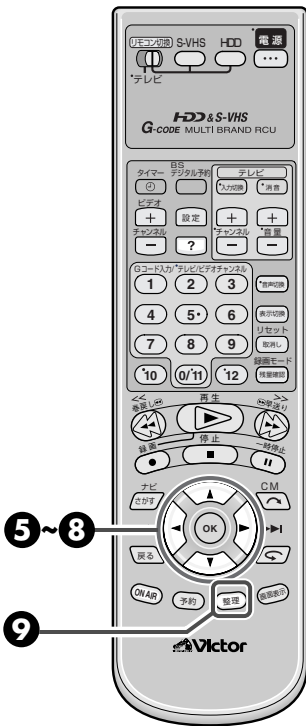


3 [▲/▼/◀/▶] を押してタイトルを追加または修正したい番組を選び、[OK] を押す

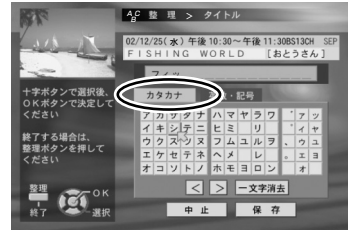
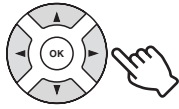


4 [▼] を押して「タイトル」を選び、[OK] を押す

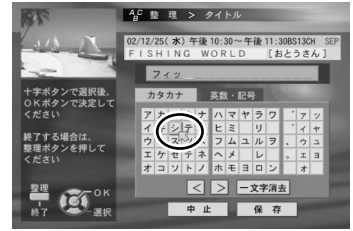
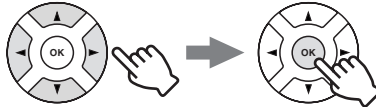




5 [▲/▼/◀/▶]を押して「カタカナ」または「英数・記号」を選ぶ

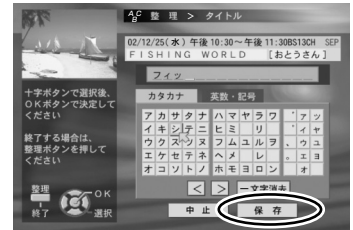
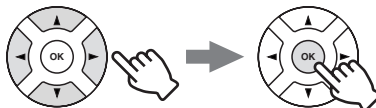


6 [▲/▼/◀/▶]を押して文字を選び、[OK] を押す



7 必要に応じて手順**5**～**6**を繰り返して、タイトル文字を入力する(☞74ページ)

8 [▲/▼/◀/▶]を押して「保存」を選び、[OK]を押す



- 必要に応じて、他にも修正したい番組タイトルがあれば[戻る]を押したあと、手順**3**～**8**を繰り返します。

9 [整理]を押して終了する





タイトルを入力する

番組タイトルは 15 文字まで入力できます。文字は全てタイトル画面で入力します。

文字入力のしかた

カタカナ、英数・記号の 2 種類があります。

1. [▲/▼/◀/▶] を押して「カタカナ」または「英数・記号」を選ぶ



カタカナ 入力になります

英数・記号 入力になります

文字カーソル

文字選択ボタン

▲/▼/◀/▶ ボタンを押して文字を選び、OK ボタンを押して入力します。

カーソルが ◀ ▶ カーソルが 左へ移動 右へ移動

2. [▲/▼/◀/▶] を押してタイトル文字を選び、[OK] を押す

- 文字カーソルが右へ移動します。

3. 文字入力が終わるまで 1～2 を繰り返す

4. [▲/▼/◀/▶] を押して「保存」を選び、[OK] を押す

- [整理] を押すと、放送受信画面に戻ります。

タイトルを消すには

1. [▲/▼/◀/▶] を押して「<」または「>」を選び、[OK] を押して消したい文字に文字カーソルを合わせる

2. [▲/▼/◀/▶] を押して「一文字消去」を選び、[OK] を押す

3. [▲/▼/◀/▶] を押して「保存」を選び、[OK] を押す

- 「中止」を選ぶと、入力したタイトルを保存しないで、前の画面に戻ります。
- [整理] を押すと、放送受信画面に戻ります。

文字カーソル

「中止」ボタン

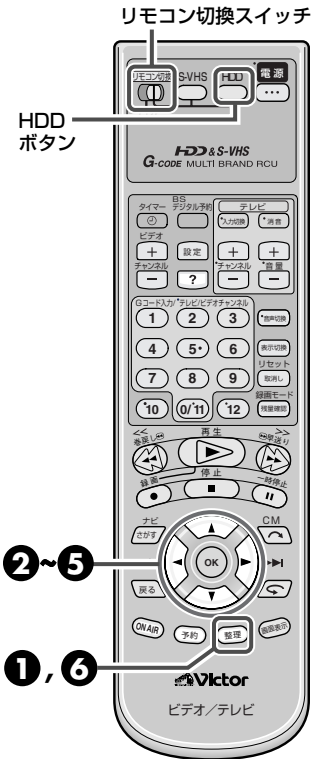
「一文字消去」ボタン

ジャンル/ファミリーを修正する

録画した番組のジャンル/ファミリーを修正できます。



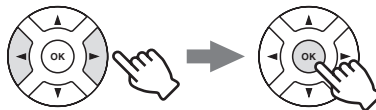
- テレビの電源を入れて、ビデオを見る時のチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。
- HDD ボタンを押してHDDランプを点灯させます。



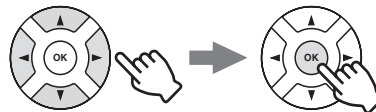
1 [整理] を押して「整理」画面を表示する



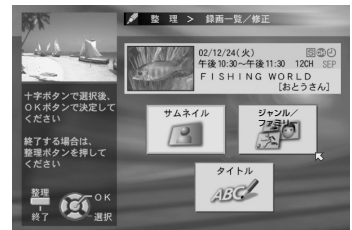
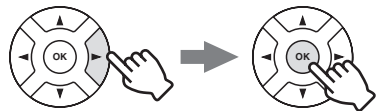
2 [◀/▶] を押して録画一覧の「修正」を選び、[OK] を押す



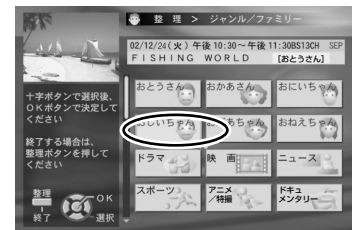
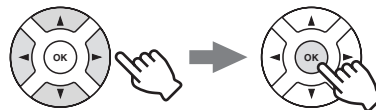
3 [▲/▼/◀/▶] を押してジャンル/ファミリーを修正したい番組を選び、[OK] を押す



4 [▶] を押して「ジャンル/ファミリー」を選び、[OK] を押す



5 [▲/▼/◀/▶] を押して修正したい「ジャンル/ファミリー」を選び、[OK] を押す



6 [整理] を押して終了する

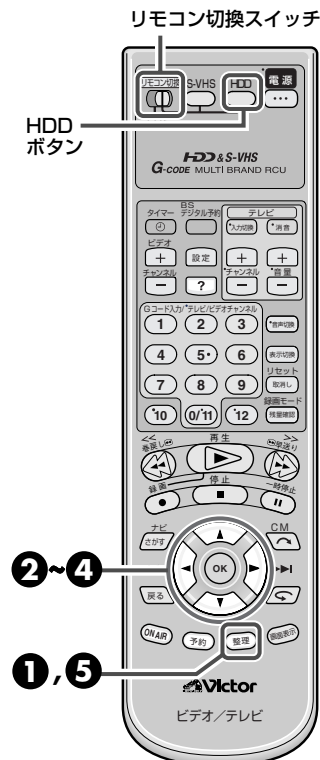




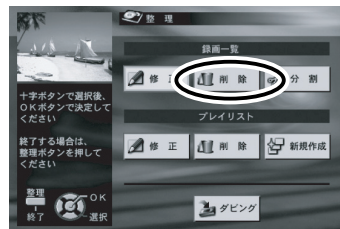
録画した番組を削除する

HDDナビゲーションは録画登録数が100番組になると、それ以上の録画はできません。またダビング(124ページ)などをしたあとで不要な番組を削除すると、残量時間が増えて録画可能な領域を増やすことができます。

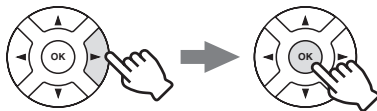
- 準備**
- テレビの電源を入れて、ビデオを見る時のチャンネルにします。
 - リモコン切換スイッチを右側にします。
 - HDDボタンを押してHDDランプを点灯させます。



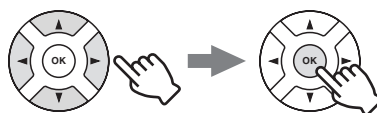
1 [整理] を押して「整理」画面を表示する



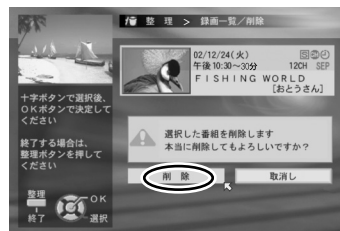
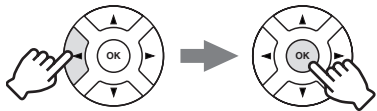
2 [▶] を押して録画一覧の「削除」を選び、[OK]を押す



3 [▲/▼/◀/▶] を押して削除したい番組を選び、[OK]を押す



4 [◀] を押して「削除」を選び、[OK]を押す



- 削除をキャンセルしたいときは、「取消し」を選び、[OK]を押します。
- 必要に応じて手順③～④を繰り返します。

5 [整理] を押して終了する



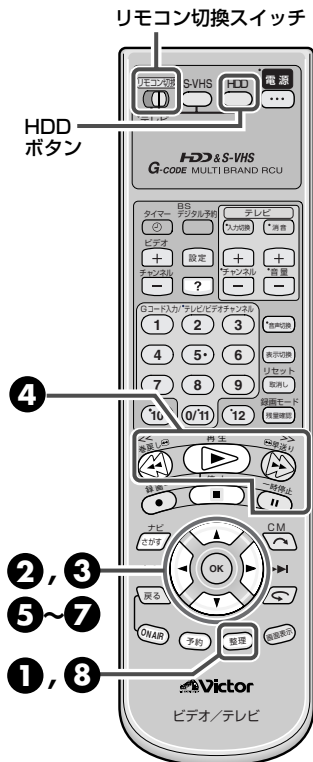
削除を実行すると

- ハードディスクに録画されている番組と登録情報を同時に削除します。
- プレイリストで使用している番組を削除すると、プレイリストも同時に削除されます。

録画した番組を2つに分ける(分割)



- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。
- HDD ボタンを押してHDD ランプを点灯させます。



1 [整理] を押して「整理」画面を表示する



2 [▶] を押して「分割」を選び、[OK] を押す

3 [▲/▼/◀/▶] を押して分割したい番組を選び、[OK] を押す



4 [再生] を押したあと、[早送り/巻戻し] などを使って分割したい部分をさがし、[一時停止] を押す



5 [OK] を押す

6 [◀/▶] を押して「プレビュー」を選び、[OK] を押す

- 番組Bの始め部分だけをプレビューし、分割したポイントで一時停止します。
- OKのときは、[◀/▶] を押して「確定」を選び、[OK] を押します。
- やり直したいときは [◀/▶] を押して「やり直し」を選び、[OK] を押したあと、手順 4~6 を繰り返します。

7 [◀] を押して「分割」を選び、[OK] を押す

8 [整理] を押して終了する



次のようなときは分割できません

- 録画中の番組
- 毎週/毎日予約した番組
- プレイリストで使用している番組
- 録画登録数が100番組ある場合

番組を削除したいときは

- 76ページをご覧ください。

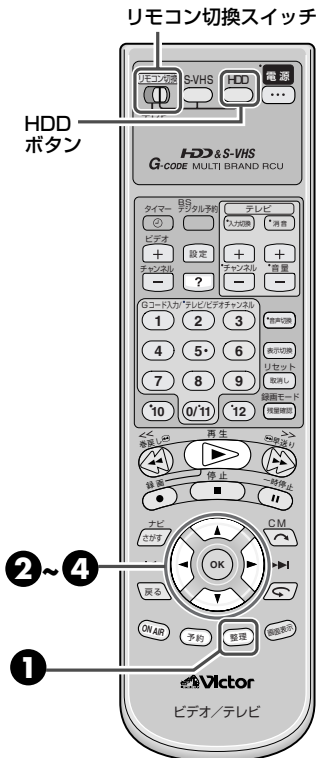


プレイリストを作成する

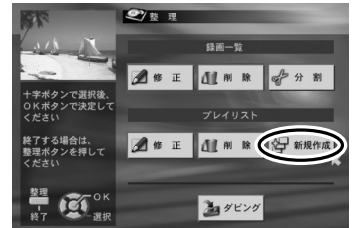
プレイリストは録画した番組や情報を一切変えないで、自由に編集して再生ができます。プレイリストは最大 100 個まで作成できます。1 つのプレイリストに登録できるシーン数は 100 シーンまでです。



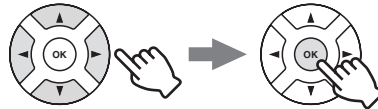
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。
- HDD ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。



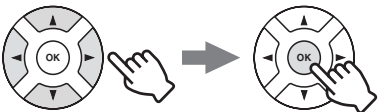
1 [整理] を押して「整理」画面を表示する



2 [▲/▼/◀/▶] を押してプレイリストの「新規作成」を選び、[OK] を押す



3 [▲/▼/◀/▶] を押してプレイリストを作成したい場面のある番組を選び、[OK] を押す



- 自動的に再生が始まります。
- 毎週/毎日予約番組を選択したときは、次の録画で上書きされたときに、現在のプレイリストは削除されます。

4 再生開始点(から)にしたい映像が表示されたら、[OK] を押す



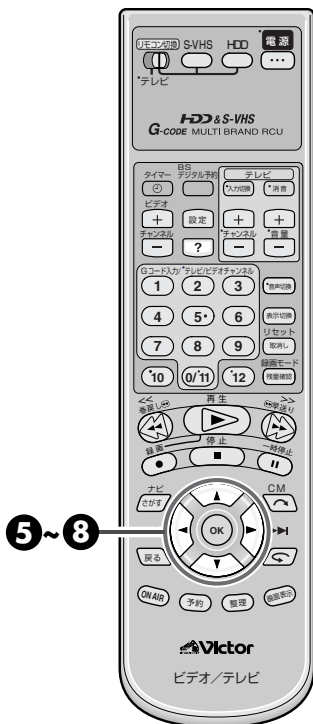
- [早送り/巻戻し/一時停止] などを使ってさがします。
- 本体のダイヤルでは操作できません。
- 画面左下の「から」の部分に選択した画像のサムネイルが表示されます。
- シーン表示の 100 行目は「00」と表示されます。



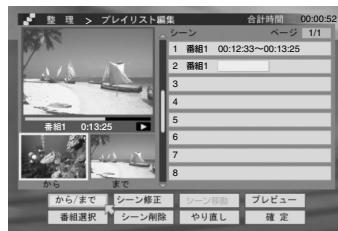
新規作成したプレイリストをS-VHS側へダビングするときは次の条件を満たしていないと、プレイリストの情報がVHSナビゲーションに登録されません。

- プレイリスト作成時、1つ1つのシーンの設定時間(から/まで)を、5分(または15分)以上に設定してください。
5分 : S-VHS側へ標準モードでダビングするとき
15分 : S-VHS側へ3倍モードでダビングするとき

- 1つ1つのシーンの中で1つでも「標準」で5分以上、「3倍」で15分以上設定されていれば登録されます。



5 再生終了点(まで)にしたい映像が表示されたら、[OK]を押す

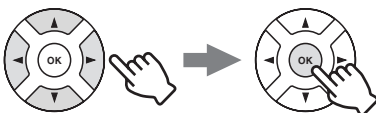


- 画面左下の「まで」の部分に選択した画像のサムネイルを表示後、画面下のボタンが全て使用可能になります。ただし、シーンが1つしか登録されていないときは、「シーン移動」は選択できません。

6 必要に応じて手順④～⑤を繰り返す

- 他の番組から選びたいときは
[▼]を押して「番組選択」を選び、[OK]を押したあと、手順③～⑤を繰り返します。
- シーンを削除したいときは
1. [▲/▼/◀/▶]で「シーン削除」を選び、[OK]を押します。
2. [▲/▼]で削除したいシーンリストの行を選び、[OK]を押します。
- 1つ前の状態に戻したいときは
削除したシーンや移動したシーンなどを1つ前の状態に戻したいときは、[▲/▼/◀/▶]で「やり直し」を選び、[OK]を押します。
- プレビューしたいときは
[▲/▼/◀/▶]で「プレビュー」を選び、[OK]を押すと、シーン1から再生します。

7 [▲/▼/◀/▶]を押して「確定」を選び、[OK]を押す



8 「作成終了」が選ばれている状態で、[OK]を押す



- プレイリスト編集画面が消えます。
- シーン修正、シーン移動、サムネイル、タイトル、ジャンル・ファミリーを修正したいときは、[◀]を押して「修正」を選び[OK]を押します。
くわしくは 82～86 ページをご覧ください。



プレビュー再生について

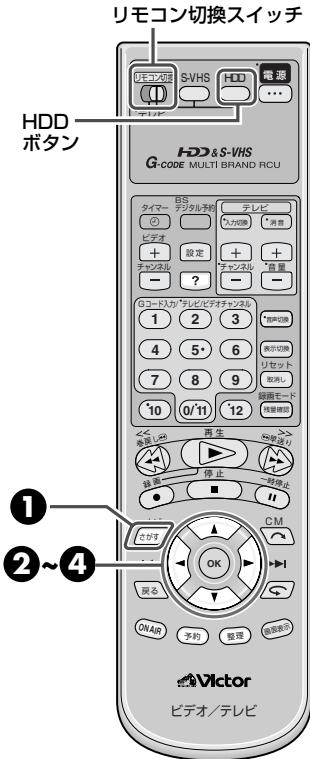
- 再生中は、再生中のシーンリストが選択されています。
- 再生中は、早送り再生やスロー再生などの特殊再生ができます。
- 再生中に再生終了点までいくと、自動的にプレビュー再生を終了します。
- 特殊再生中に再生終了点までいくと、一時停止状態になります。▼ボタンを押すと、プレビュー再生は終了します。
- 途中でプレビュー再生をやめたいときは、停止(■)ボタンを押します。



プレイリストを再生する

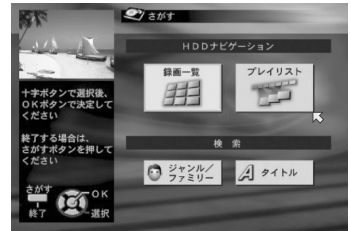
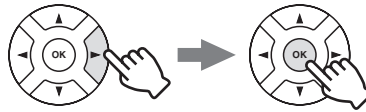


- テレビの電源を入れて、ビデオを見る時のチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。
- HDD ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。

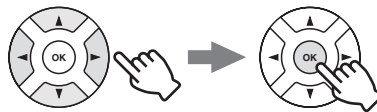


1 [さがす / ナビ] を押して「さがす」画面を表示する

2 [▶] を押して「プレイリスト」を選び、[OK] を押す

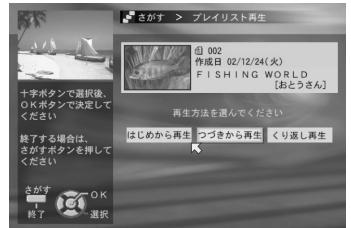
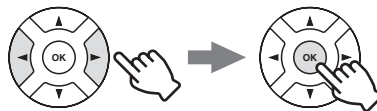


3 [▲ / ▼ / ◀ / ▶] を押して見たいプレイリストを選び、[OK] を押す



- プログラム再生したいときは、**67**ページをご覧ください。

4 [◀ / ▶] を押して「はじめから再生」を選び、[OK] を押す



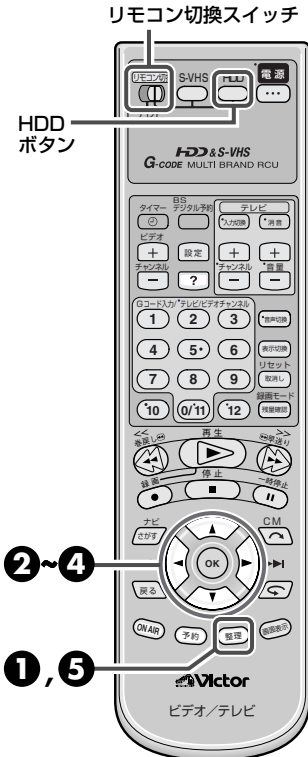
- 番組の始めから再生します。
- 再生が終わると放送受信画面に切り換わります。
- 早送り再生などで番組の最後までいくと一時停止状態になります。

プレイリストを削除する

プレイリストを削除しても録画した番組や情報には影響ありません。

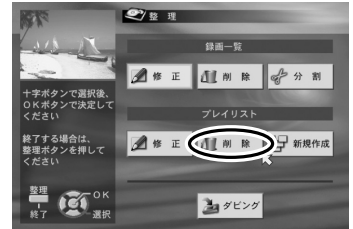
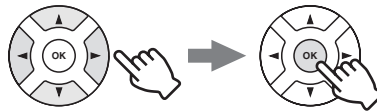


- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。
- HDD ボタンを押してHDD ランプを点灯させます。

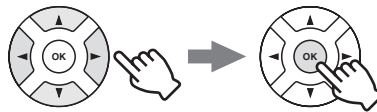


1 [整理] を押して「整理」画面を表示する

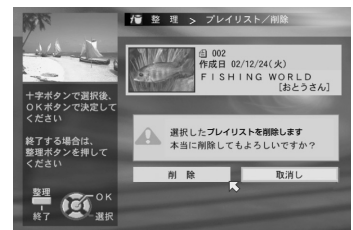
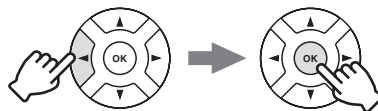
2 [▲/▼/◀/▶] を押してプレイリストの「削除」を選び、[OK] を押す



3 [▲/▼/◀/▶] を押して削除したいプレイリストを選び、[OK] を押す



4 [◀] を押して「削除」を選び、[OK] を押す



5 [整理] を押して終了する



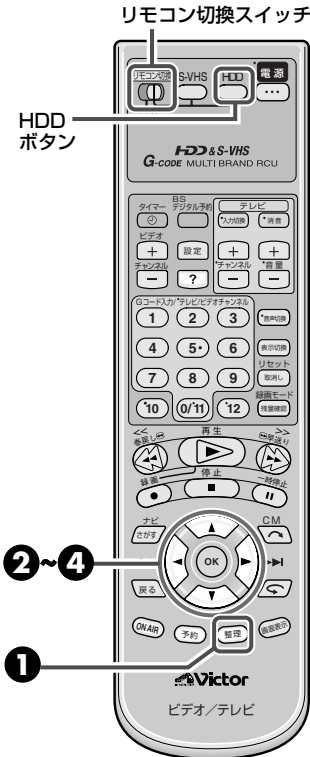


プレイリストを修正する (シーン修正)

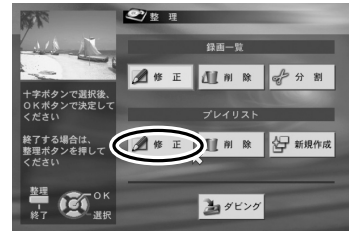
作成したプレイリストのシーンを修正できます。



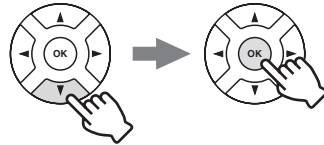
- 準備**
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときチャンネルにします。
 - リモコン切換スイッチを右側にします。
 - HDD ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。



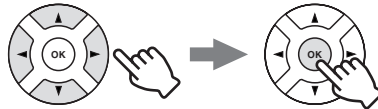
1 [整理] を押して「整理」画面を表示する



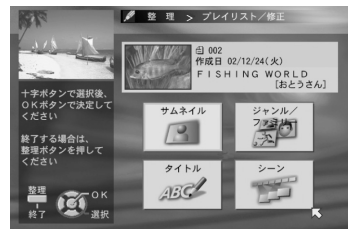
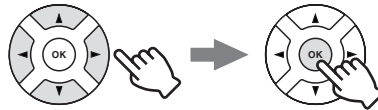
2 [▼] を押してプレイリストの「修正」を選び、[OK] を押す



3 [▲/▼/◀/▶] を押して修正したいプレイリストを選び、[OK] を押す

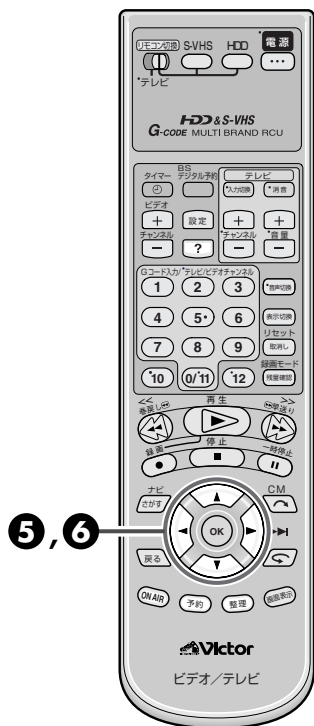


4 [▲/▼/◀/▶] を押して「シーン」を選び、[OK] を押す

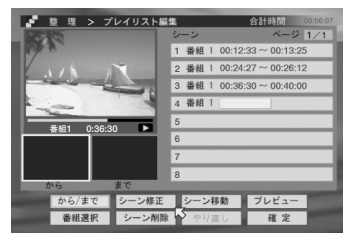


シーンを追加したいときは

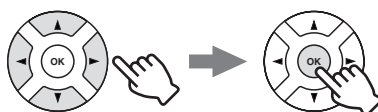
1. 手順①～④まで操作します。
2. ▼ボタンで「番組選択」を選んでOKボタンを押します。
3. 78～79ページの手順③～⑥の操作をします。



5 [▶]を押して「シーン修正」を選び、[OK]を押す



6 [▲/▼/◀/▶]を押して修正したいシーンを選び、[OK]を押す



5, 6

7 78,79ページの手順④~⑧の操作を行なう

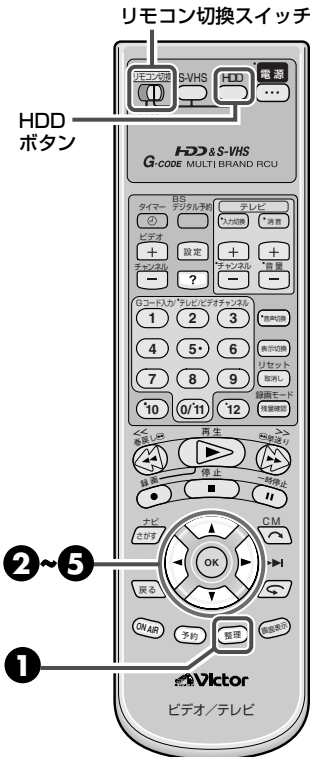


プレイリストを修正する (シーン移動)

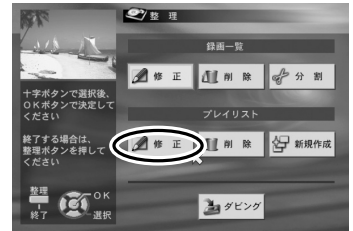
作成したプレイリストのシーンを移動できます。



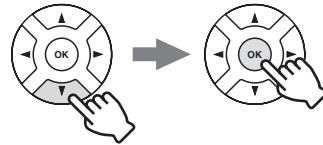
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。
- HDD ボタンを押してHDD ランプを点灯させます。



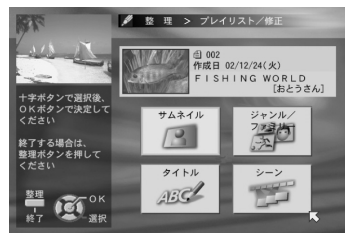
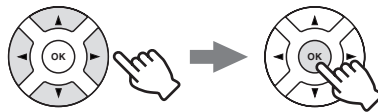
1 [整理] を押して「整理」画面を表示する



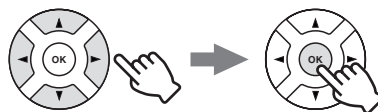
2 [▼] を押してプレイリストの「修正」を選び、[OK] を押す



3 [▲/▼/◀/▶] を押して修正したいプレイリストを選び、[OK] を押す

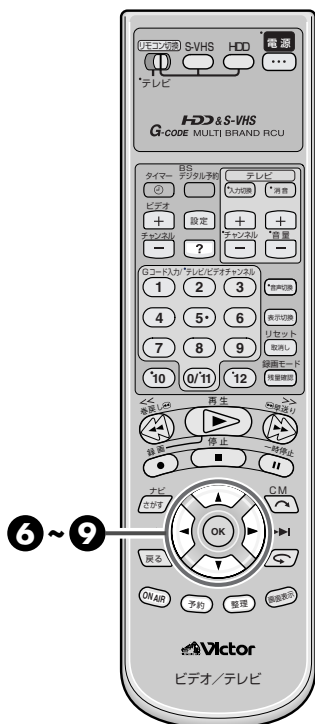


4 [▲/▼/◀/▶] を押して「シーン」を選び、[OK] を押す

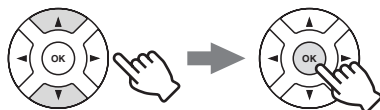


5 [▶] を押して「シーン移動」を選び、[OK] を押す

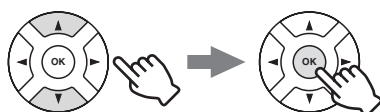




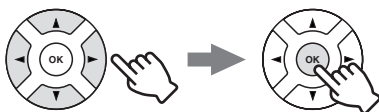
6 [▲/▼]を押して移動したいシーンリストの行を選び、[OK]を押す



7 [▲/▼]を押して移動先のシーンリストの行を選び、[OK]を押す



8 [▲/▼/◀/▶]を押して「確定」を選び、[OK]を押す



9 「作成終了」が選ばれている状態で、[OK]を押す



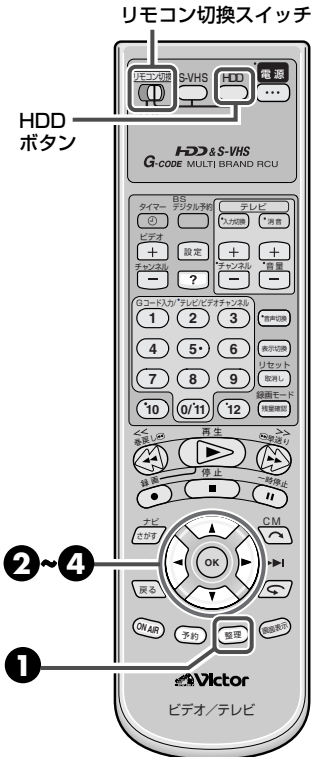
- プレイリスト編集画面が消えます。



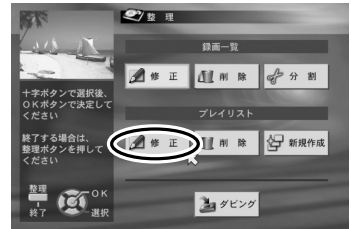
プレイリストのサムネイル/タイトル/ジャンル・ファミリーを修正する



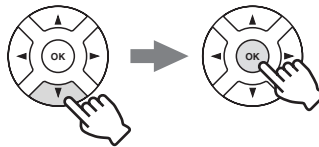
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。
- HDD ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。



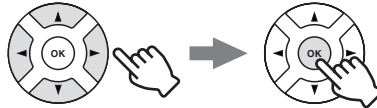
1 [整理] を押して「整理」画面を表示する



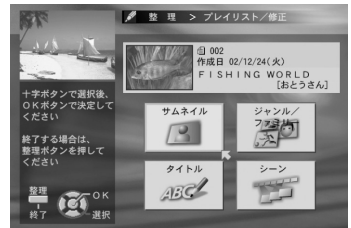
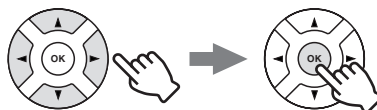
2 [▼] を押してプレイリストの「修正」を選び、[OK] を押す



3 [▲/▼/◀/▶] を押して修正したいプレイリストを選び、[OK] を押す



4 [▲/▼/◀/▶] を押して修正したい内容を選び、[OK] を押す



5 プレイリストを修正する

- サムネイルを修正するときには
☞ 71 ページの手順 5 ~ 8 の操作をする
- タイトルを修正するときには
☞ 73 ページの手順 5 ~ 9 の操作をする
- ジャンル/ファミリーを修正するときには
☞ 75 ページの手順 5 ~ 6 の操作をする

VHS ナビゲーションを使う








VHS ナビゲーション画面について

本機で録画すると、サムネイル画像が付けられ、番組の情報（日付、録画開始／終了時刻、チャンネル、録画モードなど）が記憶されます。その番組情報を使って、見たい番組の頭出しができます。本機のVHSナビゲーションでは、テープ登録本数は最大680本、最大2000番組まで登録できます。VHSナビゲーション画面を表示させるには、S-VHS ボタンを押してから、さがす/ナビボタンを押します。



情報アイコン一覧

-  ステレオ放送の番組
-  オートCMカットされた番組
-  二重音声放送の番組
-  録画予約番組
-  上書きされた番組

VHS ナビゲーションに登録される情報

- 登録条件 録画スピードにより、次の時間以上録画しないと登録されません。
S-VHS / VHS 録画(標準) : 5分以上
S-VHS / VHS 録画(3倍) : 15分以上
- テープの長さ 録画時に使用したテープの長さ(120分など)が登録されます。
- 録画日時 録画された日時が登録されます。
- 録画チャンネル 録画チャンネルが登録されます。
- 録画モード 録画時の録画モードが登録されます。
- タイトル 英数字、カタカナで15文字までタイトルを登録できます。(☞94、100ページ)
録画一覧画面(上記左側)に表示されるテープタイトルは、全角8文字までしか表示しません。
- ジャンル/ファミリー .. 16種類のジャンルが用意されています。ファミリーは最大10種類用意されています。(☞92、98ページ)
- サムネイル 録画した番組の見出し用の静止画です。
録画開始時に1度、録画予約実行後は5分ほどしてから、もう1度自動的に取り込みます。また、サムネイルは録画後にお気に入りの静止画に変更することができます。(☞96ページ)
録画中に変更したいときは、変更したいシーンでOK ボタンを押します。
HDD 側が録画または再生中のときは、サムネイル画像が登録されません。このようなときは、「サムネイル未登録」と表示されます。



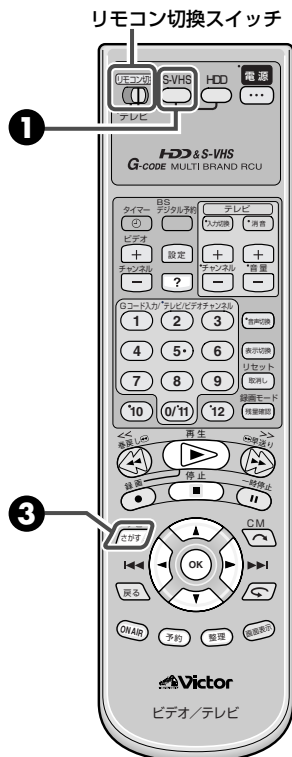
録画した番組の頭出しをする

サムネイル画像やタイトルなどを見て、見たい番組を頭出しします。

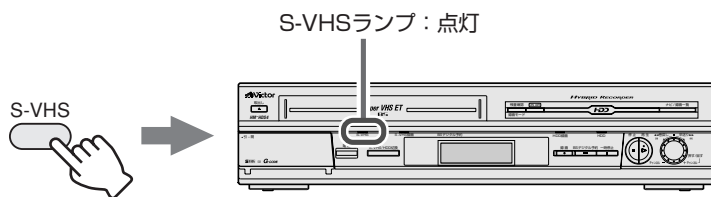


- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。
- 本機の電源を入れます。

リモコン切換スイッチ

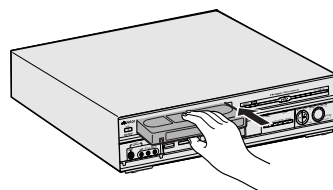


1 [S-VHS]を押してS-VHSランプを点灯させる



2 録画したテープを入れる

- 表示窓の「-----」が点滅し、数秒間テープが動き、テープ番号の検索をします。
- 未登録テープの場合は、多少時間がかかります。

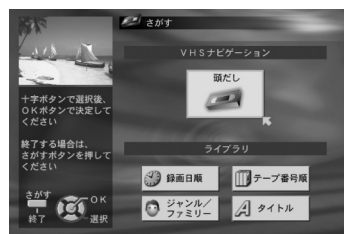


テープの見える面を上にし、中央部をゆっくり押します。

3 [さがす/ナビ]を押して「さがす」画面を表示する

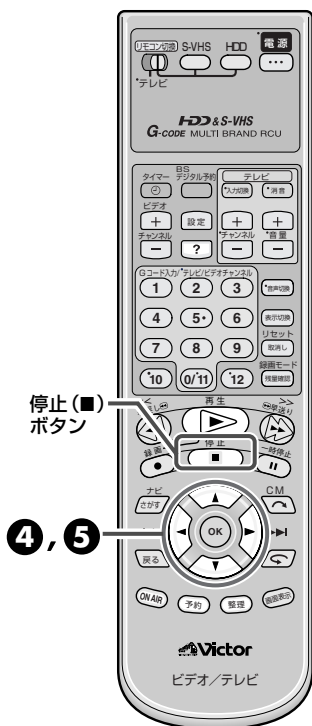


- 「頭だし」が選択されています。



ご注意

- 手順③～⑤の左上の小画面には、HDD側で選んでいるチャンネルの映像と音声が出ます。



4 [OK]を押したあと、[▲/▼/◀/▶]で見たい番組を選び、[OK]を押す

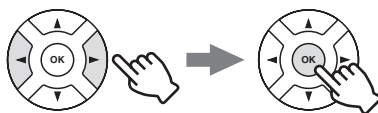


- 本体のナビ／録画一覧ボタンを押すと、この画面を表示します。本体のダイヤルを回して再生したい番組を選び、押すと番組の始めから再生します。

戻る矢印カーソルを
見たい番組に合わせる



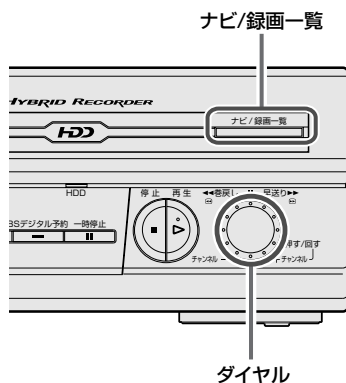
5 [◀/▶]を押して「頭出し再生」を選び、[OK]を押す



- 頭出しを行ない再生が始まります。
- 再生が終わったら停止ボタンを押してください。
- 手順④で「ブランク」を選んだときは、ブランク部分の頭で停止します。



「頭出し停止」を選んで[OK]を押すと頭出しして停止します。
(停止位置がテープの頭の場合は、再生になることがあります。)



再生をやめるには

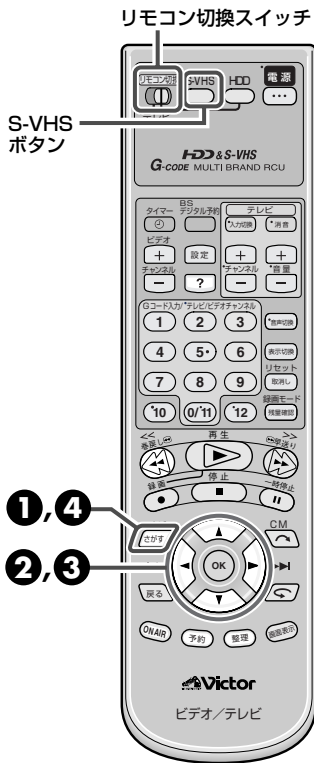
- 停止 (■) ボタンを押します。



見たいテープを探す (録画日順)



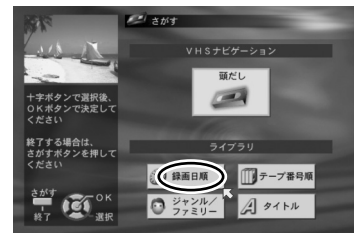
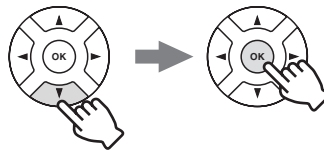
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。
- S-VHS ボタンを押して S-VHS ランプを点灯させます。



1 [さがす / ナビ] を押して「さがす」画面を表示する



2 [▼] を押して「録画日順」を選び、[OK] を押す



3 [▲ / ▼ / ◀ / ▶] を押して見たい番組をさがし、テープ番号を確認する



- [OK] を押すと、テープ内の録画一覧画面を表示します。
- 番組情報を知りたいときは、[▲ / ▼ / ◀ / ▶] を押して知りたい番組を選び、[OK] を押します。



テープ番号

4 [さがす / ナビ] を押して終了し、確認したテープ番号のテープを入れる



- 見たい番組の頭出しをしてください。(P.88 ページ)

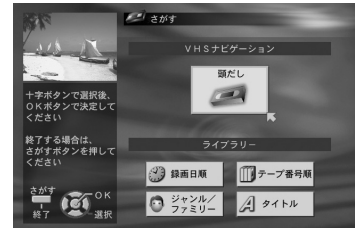
見たいテープを探す (テープ番号順)



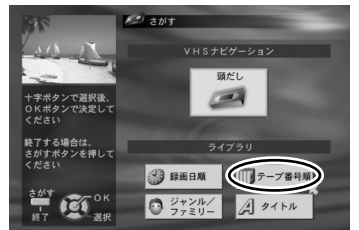
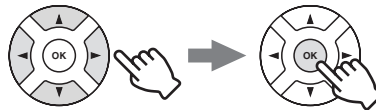
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。
- S-VHS ボタンを押して S-VHS ランプを点灯させます。



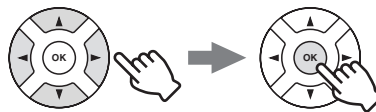
1 [さがす / ナビ] を押して「さがす」画面を表示する



2 [▲ / ▼ / ◀ / ▶] を押して「テープ番号順」を選び、[OK] を押す



3 [▲ / ▼ / ◀ / ▶] を押してテープ番号を選び、[OK] を押す



テープ番号

- 選択したテープ内の録画一覧画面を表示します。
- 番組情報を知りたいときは、[▲ / ▼ / ◀ / ▶] を押して知りたい番組を選び、[OK] を押します。

4 [さがす / ナビ] を押して終了し、確認したテープ番号のテープを入れる



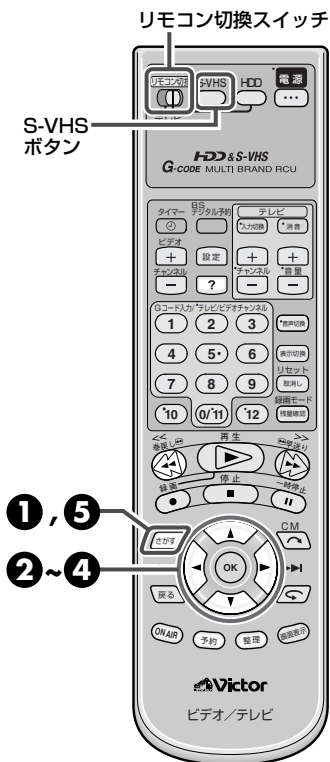
- 見たい番組の頭出しをしてください。(P.88 ページ)



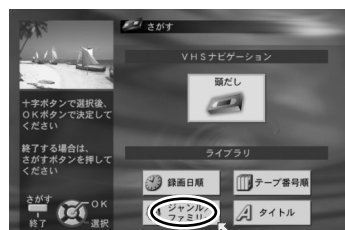
見たいテープを探す (ジャンル/ファミリー検索)



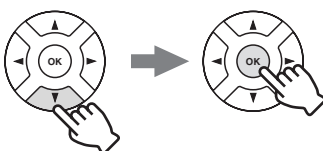
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。
- S-VHS ボタンを押して S-VHS ランプを点灯させます。



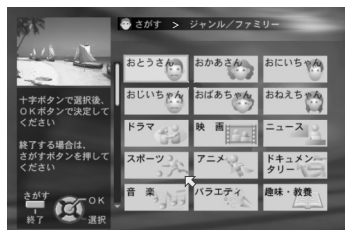
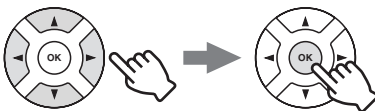
1 [さがす / ナビ] を押して「さがす」画面を表示する



2 [▼] を押して「ジャンル/ファミリー」を選び、[OK] を押す



3 [▲/▼/◀/▶] を押して見たい番組の「ジャンル/ファミリー」を選び、[OK] を押す



- おとうさんなどは、ファミリー設定で「使用」を選んだ項目のみ表示します。(P.44)

4 [▲/▼/◀/▶] を押して見たい番組をさがし、テープ番号を確認する

- [OK] を押すと、テープ内の録画一覧画面を表示します。
- 番組情報を知りたいときは、[▲/▼/◀/▶] を押して知りたい番組を選び、[OK] を押します。



5 [さがす/ナビ] を押して終了し、確認したテープ番号のテープを入れる

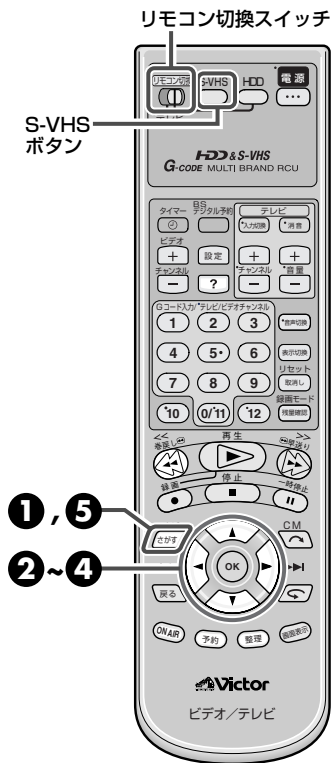


- 見たい番組の頭出しをしてください。(P.88)

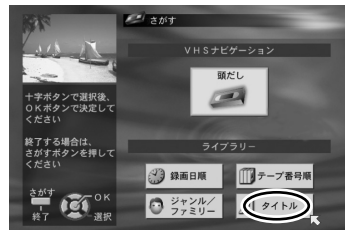
見たいテープを探す (タイトル順)



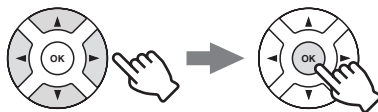
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。
- S-VHS ボタンを押して S-VHS ランプを点灯させます。



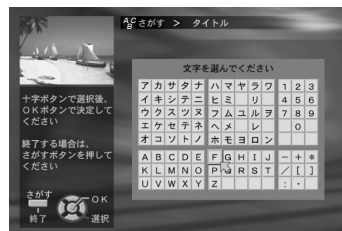
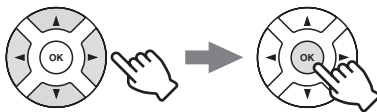
1 [さがす / ナビ] を押して「さがす」画面を表示する



2 [▲ / ▼ / ◀ / ▶] を押して「タイトル」を選び、[OK] を押す



3 [▲ / ▼ / ◀ / ▶] を押して見たい番組タイトルの頭文字を選び、[OK] を押す



- 選択した頭文字のタイトルの番組を先頭に番組一覧が表示されます。
- 指定したタイトルがないときは、次の文字以降のタイトルを表示します。

4 [▲ / ▼ / ◀ / ▶] を押して見たい番組をさがし、テープ番号を確認する

- [OK] を押すと、テープ内の録画一覧画面を表示します。
- 番組情報を知りたいときは、[▲ / ▼ / ◀ / ▶] を押して知りたい番組を選び、[OK] を押します。



5 [さがす / ナビ] を押して終了し、確認したテープ番号のテープを入れる



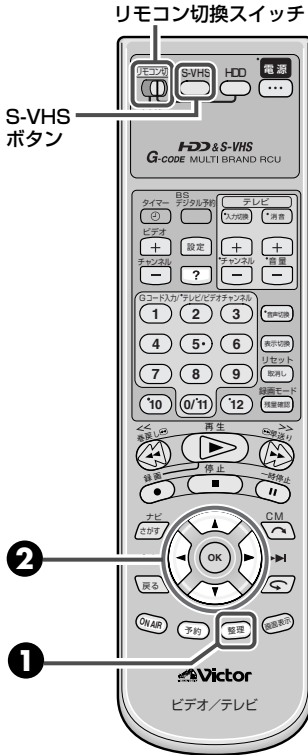
- 見たい番組の頭出しをしてください。
(▶ 88ページ)



テープタイトルを修正する (テープタイトル修正)



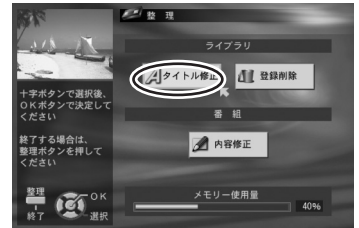
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。
- S-VHS ボタンを押して S-VHS ランプを点灯させます。



1 [整理] を押して「整理」画面を表示する



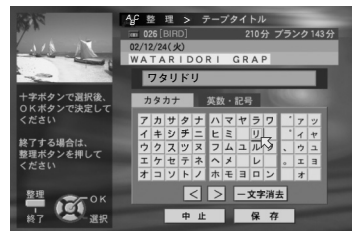
- 「タイトル修正」が選択されています。
- テープが入っていない場合でも修正できます。



2 [OK] を押したあと、[▲/▼/◀/▶] を押して修正したいテープを選び、[OK] を押す



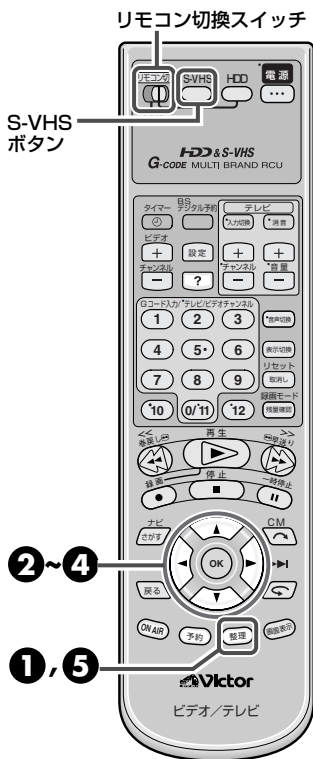
3 73 ページの手順 5~9 の操作をしてタイトルを修正する



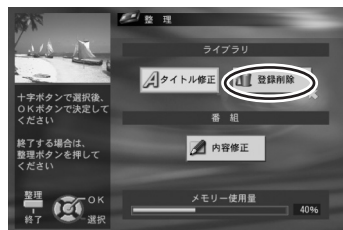
テープ情報を削除する（テープ情報の削除）



- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを 右側にします。
- S-VHS ボタンを押して S-VHS ランプを点灯させます。



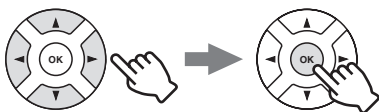
1 [整理] を押して「整理」画面を表示する



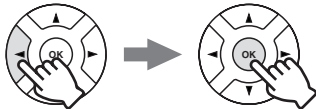
2 [▶] を押して「登録削除」を選び、[OK] を押す



3 [▲/▼/◀/▶] を押して登録削除したいテープを選び、[OK] を押す



4 [◀] を押して「削除」を選び、[OK] を押す



- テープ内容を確認してから削除してください。
- テープのすべての情報は削除されますが、録画内容は削除されません。

5 「整理」を押して終了する



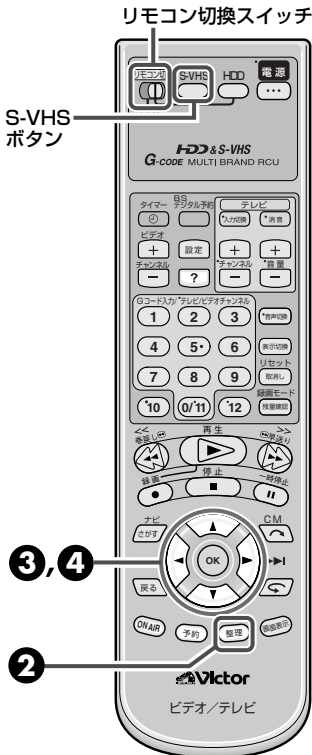
VHSレコーダ



番組の見出し画像 (サムネイル) を修正する

録画時に未登録または自動登録されたサムネイル画像を、お好みの場面の画像に変更できます。

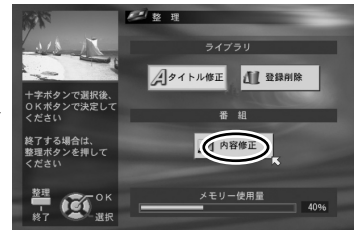
- 準備
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネルにします。
 - リモコン切換スイッチを右側にします。
 - S-VHS ボタンを押して S-VHS ランプを点灯させます。



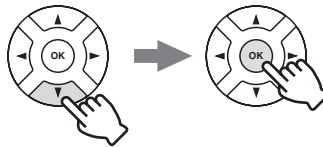
1 88,89 ページの手順①～⑤の操作を行ないサムネイル修正する番組の頭出しをする

- 手順⑤で「頭出し停止」を選んで [OK] を押してください。

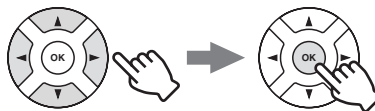
2 [整理] を押して「整理」画面を表示する



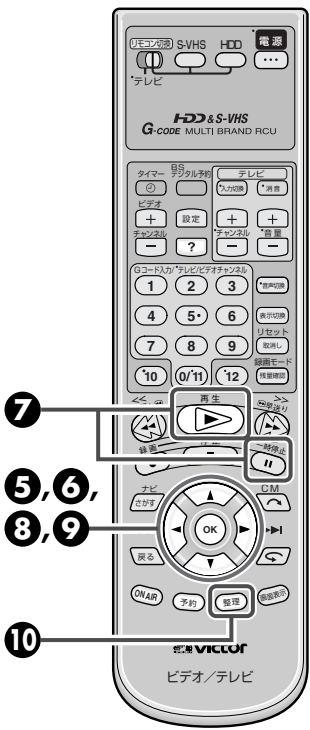
3 [▼] を押して「内容修正」を選び、[OK] を押す



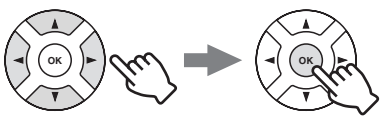
4 [▲/▼/◀/▶] を押して修正したい番組の入っているテープを選び、[OK] を押す



- テープ一覧画面が開いたとき、既にテープが入っていて、テープ番号が分かっているときには、そのテープのサムネイルが選択されています。



5 [▲/▼/◀/▶]を押してサムネイル修正したい番組を選び、[OK]を押す



6 [OK]を押す



- 「サムネイル」が選択されている状態で [OK] を押します。



7 [再生]を押したあと、修正したいシーンで[一時停止]を押す



- 再生中に早送り / 巻戻しボタンなどを使って、修正したいシーンをさがすこともできます。
- HDD側で画像処理をしているため、操作ボタンを押してから動作が少し遅れることがあります。故障ではありません。



8 [OK]を押す



- 新しい画像が登録されます。
- 取込みに失敗したら手順 7、8 を繰り返します。
- 画像を取り込んだあと、左側の映像が数コマ進むことがあります。



9 修正したい画像に変更できたら、[▶]を押して「戻る」を選び、[OK]を押す

- 変更されたサムネイル画像を確認します。

10 [整理]を押して終了する



- テープを停止させてください。

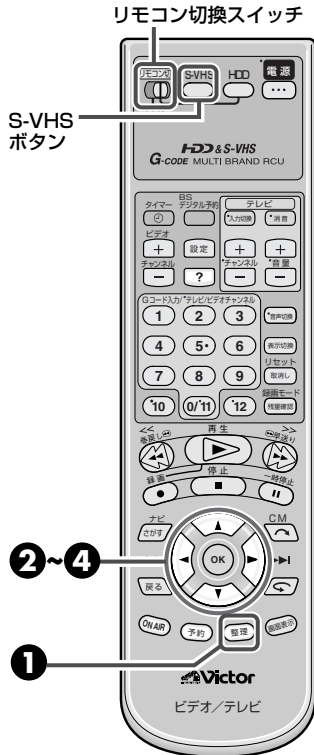


ジャンル/ファミリーを修正する

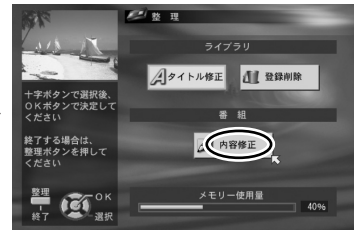
録画した番組のジャンル/ファミリーを修正できます。



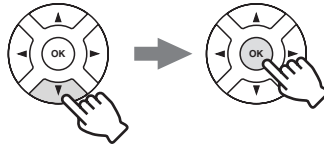
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。
- S-VHS ボタンを押して S-VHS ランプを点灯させます。



1 [整理] を押して「整理」画面を表示する

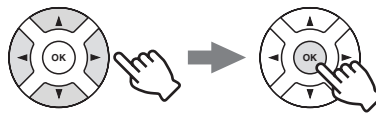


2 [▼] を押して「内容修正」を選び、[OK] を押す

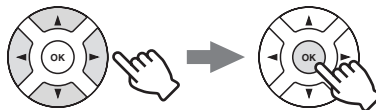


- テープが入っていない場合でも修正できます。

3 [▲/▼/◀/▶] を押して修正したい番組の入っているテープを選び、[OK] を押す

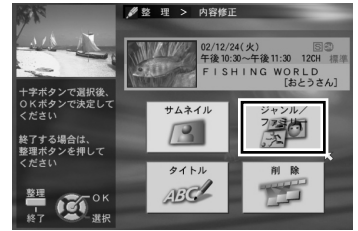
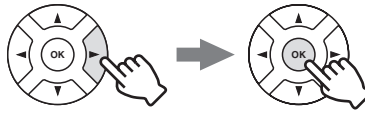


4 [▲/▼/◀/▶] を押してジャンル/ファミリー修正したい番組を選び、[OK] を押す

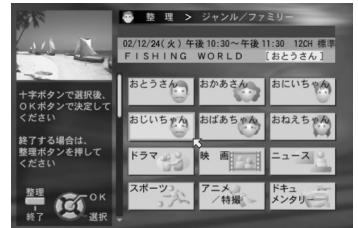
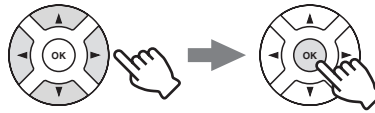




5 [▶]を押して「ジャンル/ファミリー」を選び、[OK]を押す



6 [▲/▼/◀/▶]を押して修正したいジャンル/ファミリーを選び、[OK]を押す



- おとうさんなどは、ファミリー設定で「使用」を選んだ項目のみ表示します。(※44ページ)

7 [整理]を押して終了する



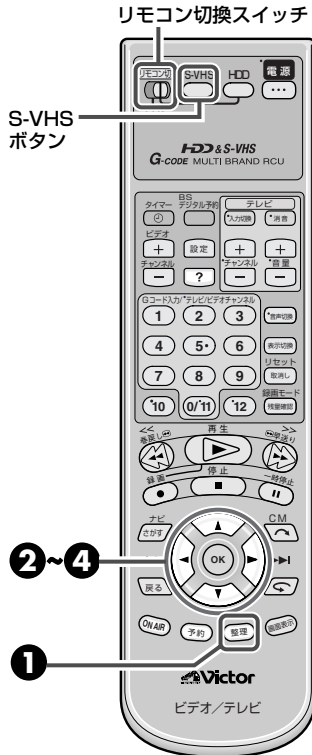


番組のタイトルを修正する

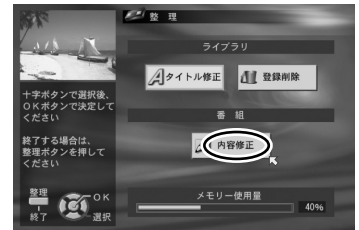
録画した番組にタイトルを付けたり、修正できます。



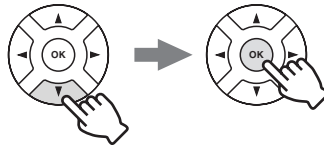
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。
- S-VHS ボタンを押して S-VHS ランプを点灯させます。



1 [整理] を押して「整理」画面を表示する

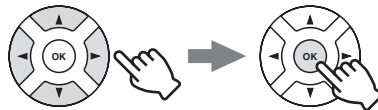


2 [▼] を押して「内容修正」を選び、[OK] を押す

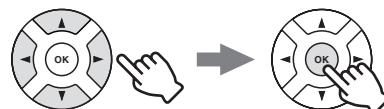


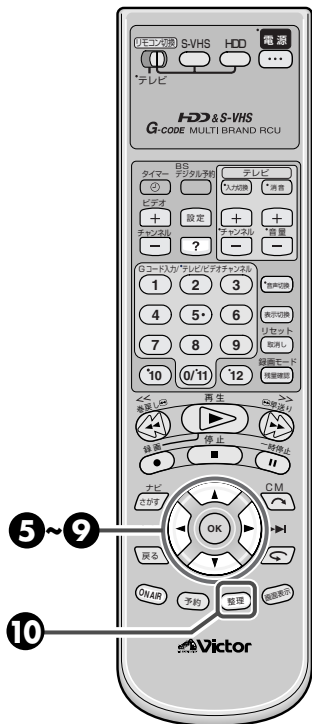
- テープが入っていないなくても修正できます。

3 [▲/▼/◀/▶] を押して修正したい番組の入っているテープを選び、[OK] を押す

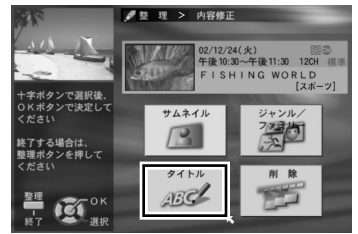
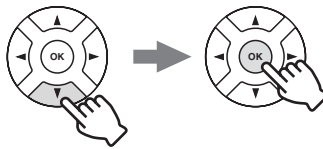


4 [▲/▼/◀/▶] を押してタイトル修正したい番組を選び、[OK] を押す

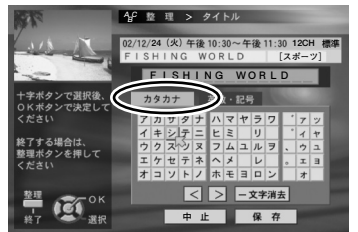




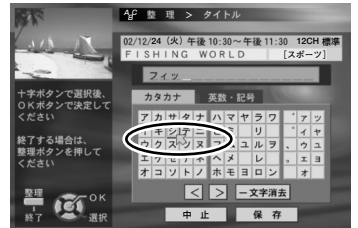
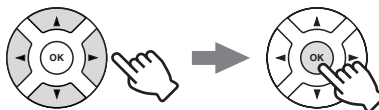
5 [▼] を押して「タイトル」を選び、[OK] を押す



6 [▲/▼/◀/▶] を押して「カタカナ」または「英数・記号」を選ぶ

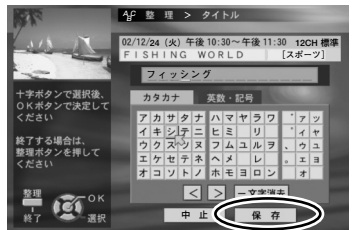
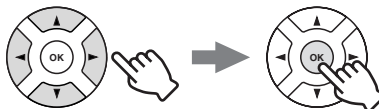


7 [▲/▼/◀/▶] を押して文字を選び、[OK] を押す



8 必要に応じて手順**6**～**7**を繰り返して、タイトル文字を入力する(☞74ページ)

9 [▲/▼/◀/▶] を押して「保存」を選び、[OK] を押す



10 [整理] を押して終了する

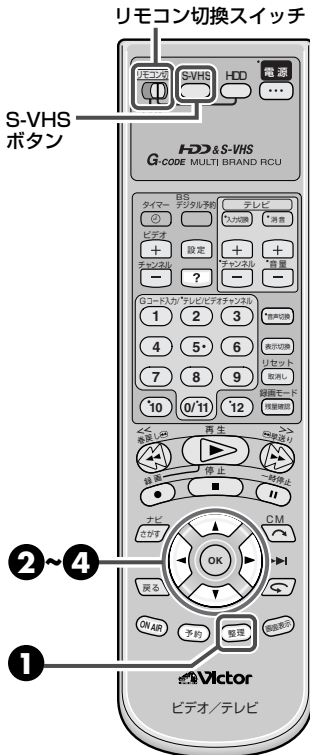




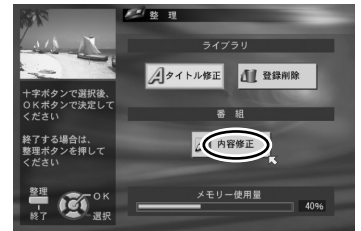
番組情報を削除する (番組情報の削除)

VHS ナビゲーションの情報は、ハードディスクとテープに記録されます。VHS ナビゲーションに登録されている番組情報は消すことができます。

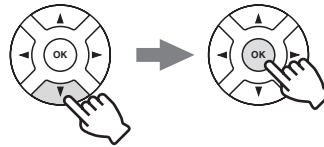
- 準備
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときチャンネルにします。
 - リモコン切換スイッチを右側にします。
 - S-VHS ボタンを押して S-VHS ランプを点灯させます。



1 [整理] を押して「整理」画面を表示する

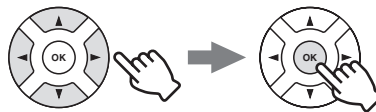


2 [▼] を押して「内容修正」を選び、[OK] を押す

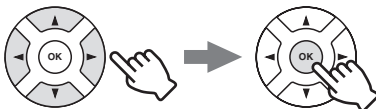


• テープが入っていないなくても修正できます。

3 [▲/▼/◀/▶] を押して情報を削除したい番組の入っているテープを選び、[OK] を押す

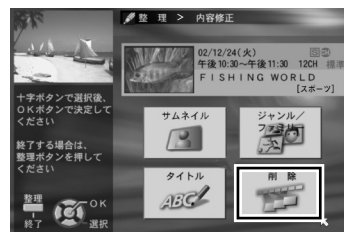
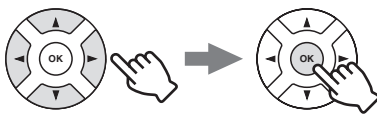


4 [▲/▼/◀/▶] を押して情報を削除したい番組を選び、[OK] を押す

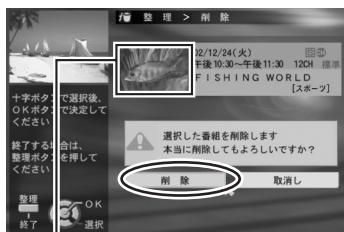
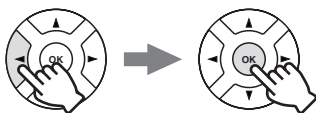




5 [▲/▼/◀/▶]を押して「削除」を選び、[OK]を押す



6 [◀]を押して「削除」を選び、[OK]を押す



削除番組のサムネイル画像
(番組確認用画像)

- 番組内容を確認してから削除してください。
- 番組情報は削除されますが、録画内容は削除されません。
- 削除をやめたいときは、「取消し」を選んで、[OK]を押します。

7 「整理」を押して終了する



削除した番組について

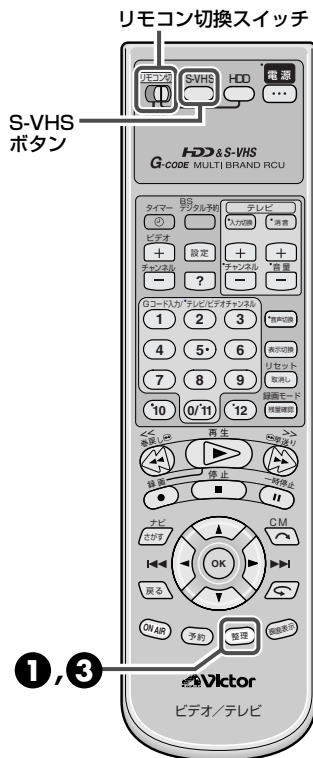
- さがす画面に表示されるサムネイル画像には、「ブランク」と表示されます。



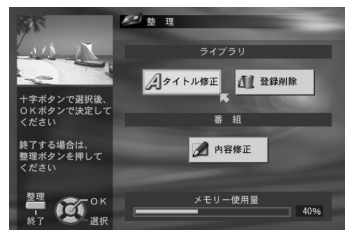
メモリーの確認



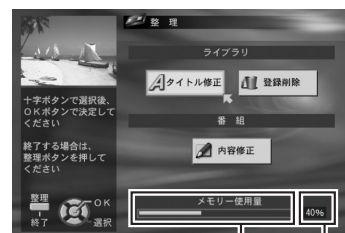
- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときのチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。
- S-VHS ボタンを押して S-VHS ランプを点灯させます。



1 「整理」を押して「整理」画面を表示する



2 「メモリ使用量」を確認する



メモリ使用量をバーグラフで表示します。

本機にメモリーされている使用量を表示します。(目安です)

3 「整理」を押して終了する

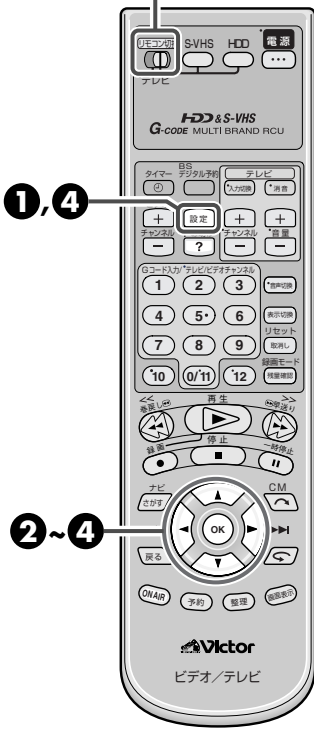


本機に番組情報を記憶させたくないときは

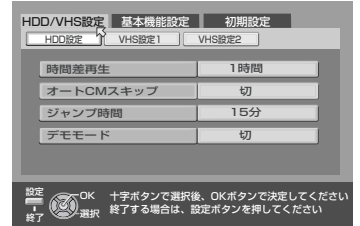


- テレビの電源を入れて、ビデオを見る時のチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。

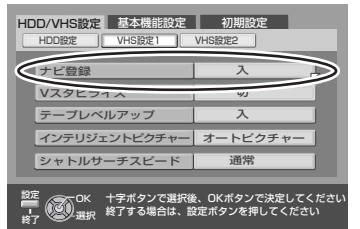
リモコン切換スイッチ



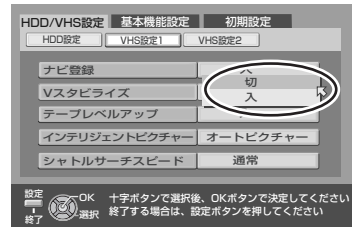
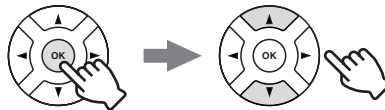
1 [設定]を押して「設定」画面を表示する



2 [▲/▼/◀/▶]で「HDD/VHS設定→VHS設定1→ナビ登録」を選ぶ



3 [OK]を押したあと、[▲/▼]を押して「切」を選ぶ



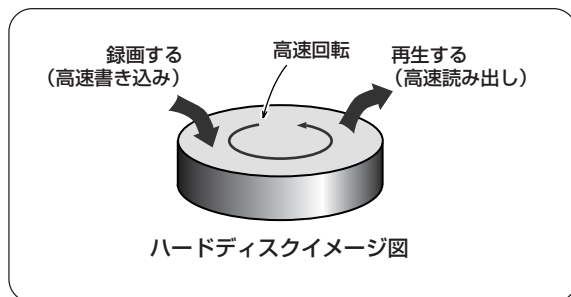
4 [OK]を押したあと、[設定]を押して終了する



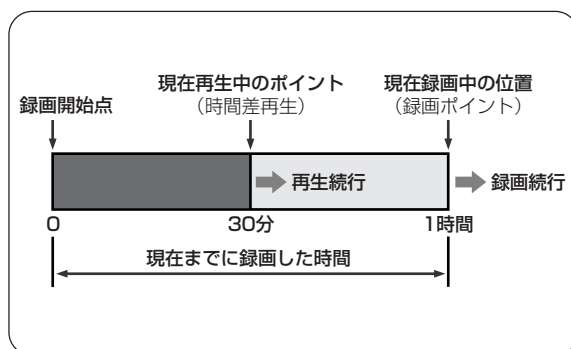
時間差再生モードとは



本機は、ビデオテープの代わりにハードディスクに映像を録画し再生できます。このため従来のビデオデッキではできなかった高速の書き込みや読み出しが可能になり、録画と再生を同時に行なうことができるようになりました。



下図のように録画ポイントから時間差をつけて再生することを時間差再生と言います。

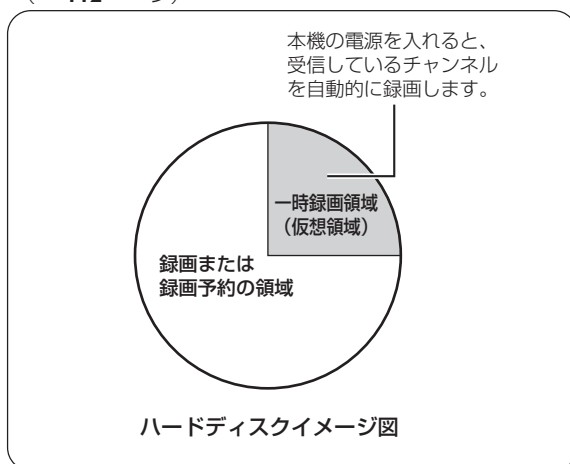


一時録画とは



本機は電源を入ると、特に録画操作をしなくても、自動的にハードディスク内にある仮想領域に設定した時間枠*の中で、受信しているチャンネルを録画します。

* 時間枠：30分／1時間／3時間の設定ができます。
(☞112ページ)



常に最新の受信チャンネルを録画するため、過去の映像は上書きされます。

一時録画という機能により、少し前の番組は再生できますが、設定した時間枠を超えた番組はすでに上書きされているため、お好みの番組は再生できません。

お好みの番組を保存するためには、さかのぼり録画 (☞113ページ)、録画または録画予約をしてください。ハードディスク内の録画または録画予約の領域に録画された番組は保存されているため、あとからいつでも再生が可能です。

一時録画番組の自動消去について

以下の操作をすると自動的に消去されます。

- 電源を「切」にしたとき
- 停電から復帰したとき
- 通常録画 (☞46ページ)、録画予約 (☞58～61ページ)、さかのぼり録画 (☞113ページ)、BSデジタルリンク予約 (☞122ページ) が開始されたとき
- VHS ナビゲーションでサムネイルを修正したとき (☞96ページ参照)
- 基本機能設定メニューで時間差再生の設定を変更したとき (☞112ページ参照)
- チャンネル合わせを実行したとき (☞30～35ページ)

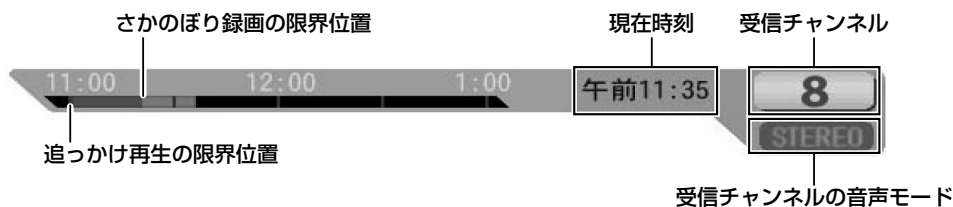


- 基本機能設定メニューで時間差再生を「切」にしたときは、時間差再生ができません。(☞112ページ)

HDD側のテレビ画面表示

画面表示ボタンを押すと、下のような表示が出ます。もう一度押すと消えます。

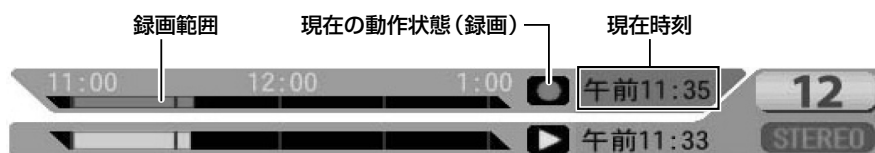
ON AIR(現在放送中の画面)表示



時間差再生情報の表示



録画情報の表示



再生情報の表示



時間差再生をやめて現在の録画位置に戻すには

- [停止]または[ON AIR]を押します。
時間差再生が止まり、現在の録画位置に戻ります。



録画中／受信中に番組をさかのぼって再生する (追っかけ再生)



準備 • HDD ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。

1 [巻戻し] を押す

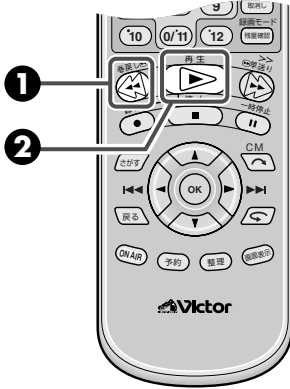


- 早戻し再生します。
- 巻戻し(◀◀)ボタンを押すごとに速くなります。見たいシーンを早くさがすときに便利です。

2 見たい場面で [再生] を押す



- 録画開始点まで戻すと静止画を表示して一時停止します。再生(▶)を押してください。



見過ぎたシーンをちょっとだけ戻して見る (チョット見バック再生)

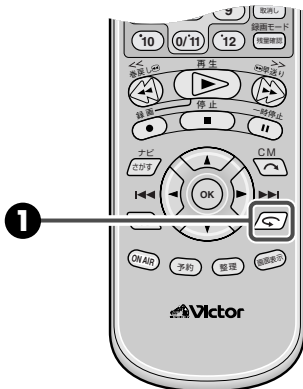


準備 • HDD ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。

1 [↶] を押す



- 押すごとに約7秒ぶん戻して再生します。
- 一時停止中に押すと、約7秒ぶん戻して一時停止します。



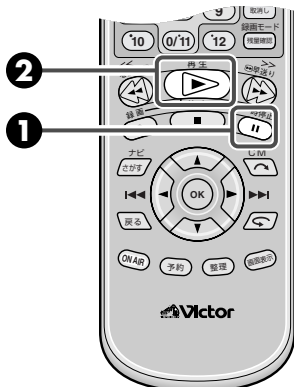
受信中に時間差再生モードにするときは

- 設定画面の「HDD/VHS 設定 → HDD 設定 → 時間差再生」を「切」以外に設定してください。(P.112ページ)

止めておいたシーンから続きを再生する（一時停止再生）

録画中または受信中に、急な来客や電話がかかって来たときでも、止めておいたシーンから続きを再生することができます。

準備 → • HDD ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。



1 止めたいときに [一時停止] を押す



- 見ている映像が一時停止します。
録画中の場合は、録画を続行します。

2 続きを見るときに [再生] を押す



- 止めておいたシーンから続きを見ることができます。

番組を短時間で再生する（1.5倍速再生）

ドラマやニュースの内容を短時間で再生できます。

1.5倍速再生は、通常再生でも可能です。ここでは時間差再生モードでの操作方法を説明します。

準備 → • HDD ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。



1 [巻戻し] を押す



- 見たい場面まで早戻し再生します。

2 見たい場面で [再生] を押す



3 [早送り] を1回押す



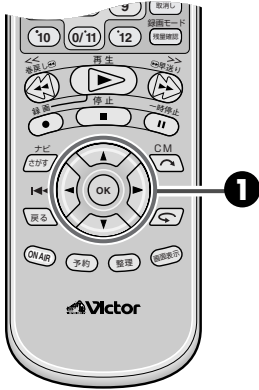
- 1.5倍速再生になり、音声も早くなります。
- 画面表示ボタンを押すと、テレビ画面の右上に「+×1.5」が表示されます。



ジャンプして再生中の頭出しをする (ジャンプ再生)



- HDD ボタンを押してHDD ランプを点灯させます。

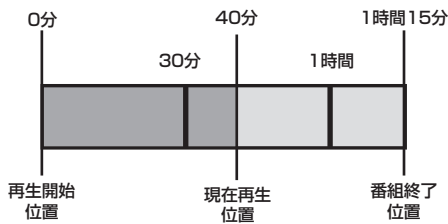


1 (再生中に) [◀]または[▶]を押す

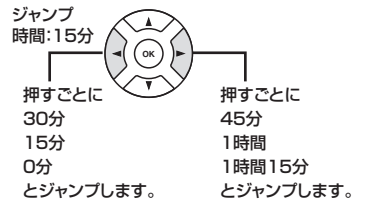


- 押すごとに設定した時間ぶんジャンプして再生します。

例：通常再生で、ジャンプ時間を「15分」に設定したとき



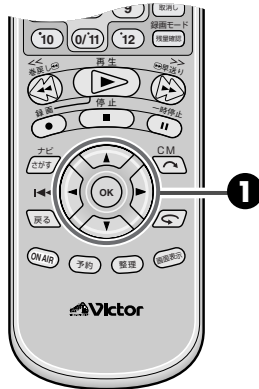
再生開始位置を基準に15分区切りの位置にジャンプします。



ジャンプして録画中の頭出しをする (時間差再生ジャンプ)



- HDD ボタンを押してHDD ランプを点灯させます。
- 「時間差再生」を「切」以外に設定します。(P112 ページ)

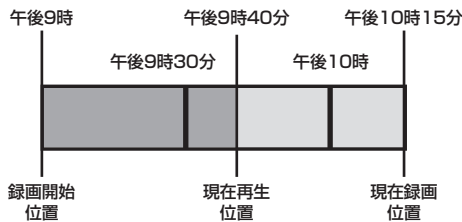


1 (録画中、ON AIR中または時間差再生中に) [◀]または[▶]を押す

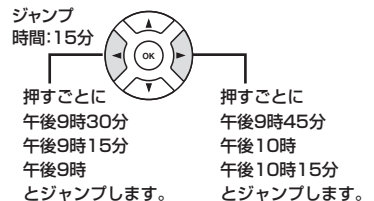


- 押すごとに設定した時間ぶんジャンプして再生します。

例：時間差再生で、ジャンプ時間を「15分」に設定したとき



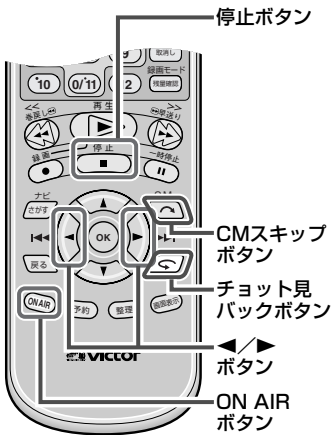
現在再生位置の時刻を基準に前後の0分/15分/30分/45分の最も近い時刻へジャンプします。



再生開始位置または録画開始位置までいくと
• 「これ以上は戻ることができません」を表示します。

番組終了位置または現在録画位置までいくと
• 「これ以上は進むことができません」を表示し、一時停止状態になります。
[◀]、[巻戻し]または[停止]を押してください。

時間差再生機能に使えるボタン



使えるボタン	ボタン名称と機能
	再生ボタン <ul style="list-style-type: none"> • 押すと、再生になります。
	巻戻しボタン <ul style="list-style-type: none"> • 時間差再生中に押すと、押すごとに逆再生スピードが早くなります (P.48ページ)。 • 静止画再生中に繰り返し押すと逆方向のコマ送り再生になり、2秒以上押し続けると逆転スロー再生になります。
	早送りボタン <ul style="list-style-type: none"> • 時間差再生中に押すと、押すごとに再生スピードが早くなります (P.48ページ)。 • 静止画再生中に繰り返し押すと、コマ送り再生になり、2秒以上押し続けると正転スロー再生になります。
	一時停止ボタン <ul style="list-style-type: none"> • 押すと、一時停止 (静止画再生) になります。
	CMスキップボタン <ul style="list-style-type: none"> • 1回押すと約30秒ぶん飛ばします。 • 続けて押すと、その回数ぶん連続して飛ばします。
	チャット見バックボタン <ul style="list-style-type: none"> • 1回押すと約7秒ぶん戻して再生します。 • 続けて押すと、その回数ぶん連続して戻ります。 • スポーツ番組などでお使いください。
	◀/▶ボタン <ul style="list-style-type: none"> • 時間差再生中に押すと、設定した時間だけジャンプして再生します。(P.110ページ)
	停止ボタン <ul style="list-style-type: none"> • 時間差再生中に押すと、現在放送中の画面に戻ります。 • 録画中に2回押すと、録画を終了し、現在放送中の画面に戻ります。
	ON AIRボタン <ul style="list-style-type: none"> • 押すと、現在放送中の画面に切り換わります。

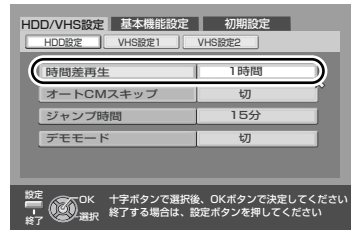
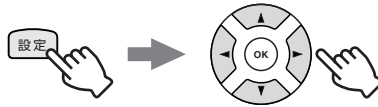


一時録画の設定時間を変える

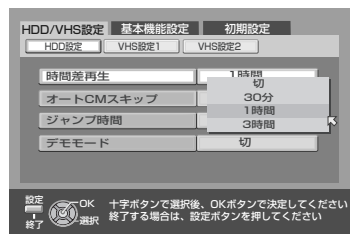
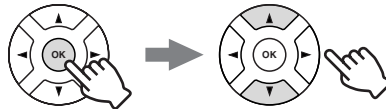
一時録画する時間を設定します。お買い上げ時は、「1 時間」に設定されています。



1 [設定]を押したあと、[◀ / ▶ / ▲ / ▼]で「HDD / VHS 設定→HDD 設定→時間差再生」を選ぶ



2 [OK]を押したあと、[▲ / ▼]を押してお好みの設定時間を選ぶ



• 決定するまでに10数秒かかることがあります。

3 [OK]を押したあと、[設定]を押して終了する



時間差再生の設定と録画可能時間について

設定時間によって、録画可能時間が異なります。

(目安です)

時間差再生の設定時間	切	30分	1時間	3時間
録画モード				
SP (約8 Mbps)	20 時間	19 時間	18 時間	16 時間
LP (約6 Mbps)	28 時間	27 時間	26 時間	23 時間
EP (約3 Mbps)	56 時間	53 時間	52 時間	46 時間
SEP (約2 Mbps)	80 時間	79 時間	77 時間	68 時間



- SP/LPモード : スポーツ番組などの動きの速い番組を録画するときにおすすめします。
- EPモード : ドラマなどの動きが遅く、あまり明暗のない番組を録画するときにおすすめします。
- SEPモード : アニメ番組のように輪郭がはっきりしている番組、録画可能時間に余裕がないときにおすすめします。



設定時間について

- 設定した時間だけ一時録画を行ない、設定時間を超えると過去の映像から書きこまれて、繰り返し録画します。一時録画で録画された映像を見るときは、HDD ボタンを押してHDD ランプを点灯させてから操作してください。

録画フォーマットについて

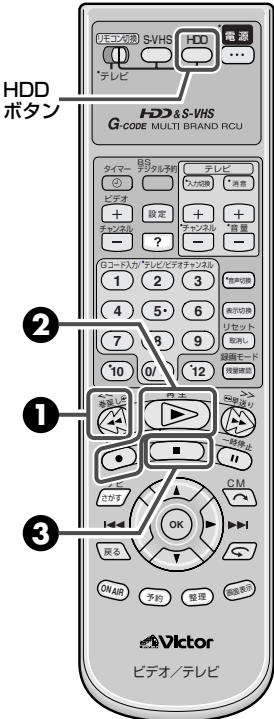
- DVD などと同じ MPEG2 フォーマットを使っています。画質の目安として、1 秒間にどれくらいのデータ量を記録できるかを示す単位 (bps) を使います。この数値が大きい方が画質に有利になりますが、記録するために必要な容量も大きくなります。

一時録画の内容をHDDに保存する（さかのぼり録画）

ON AIR（現在放送中の映像）を見ているときに、さかのぼって録画できます。
HDDに保存するためには、今見ているチャンネルの範囲内で、さかのぼって録画できます。
一時録画の内容を全てまたはチャンネルが変わっても録画したいときは 128 ページをご覧ください。



- HDD ボタンを押して HDD ランプを点灯させます。
- 「時間差再生」を「切」以外に設定します。（ 112 ページ）

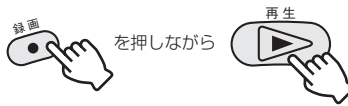


1 [巻戻し]を押す



- 早戻し再生します。
- [巻戻し]を押すごとに速くなります。
見たいシーンを早くさがすときに便利です。

2 録画したい場面で [録画] を押しながら [再生] を押す

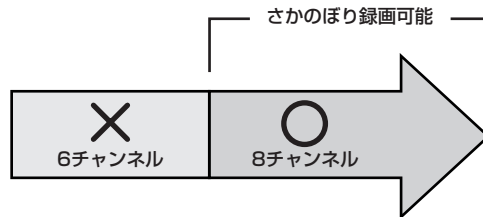


- 本体で操作するときは、[録画]を押します。
- 本体のHDD録画ランプと本体表示窓の「●」マークが点灯します。
- 数秒後、現在放送中の画面に戻ります。
- さかのぼり録画のときは、SPモードでのみ録画されます。
他のモードには設定できません。
- さかのぼり録画が開始されると、開始以前の一時録画データは消去されます。

3 停止するときは、[停止] を2回押す



現在放送中のチャンネルと違うチャンネルは、さかのぼり録画できません。



残量時間が少ないときは

- 設定画面の「HDD/VHS設定→HDD設定→時間差再生」が自動的に「切」になります。



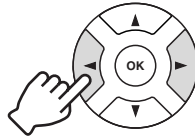
番組の頭出しをするには



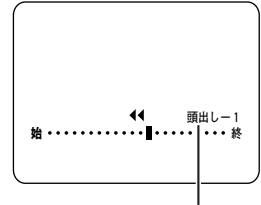
本機では、録画の始めに頭出し信号 (VISS・インデックスマーク) をテープに書き込みます。

この信号を使って、録画の頭出しを簡単にすることができます。テープの何番目に見たい番組が録画されているか、わかっているときに便利です。番組の頭出しは、前後9番目まで指定できます。

停止中に

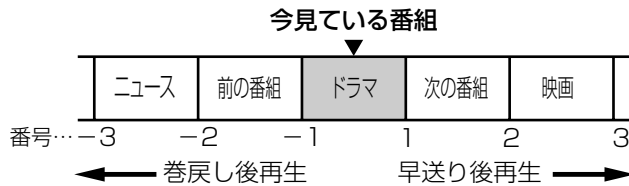


- 押すごとに、頭出しの番号がひとつずつ増えて(減って)いきます。



指定した頭出し番号が表示されます。
例：今見ている番組（録画）の
ひとつ前の番組を見たいとき

頭出し番号の指定のしかた



- [例] 次の番組を頭出しするとき : 頭出し▶▶Iボタンを1回押す
 今見ている番組を頭出しするとき : 頭出しI◀◀ボタンを1回押す
 ひとつ前の番組を頭出しするとき : 頭出しI◀◀ボタンを2回押す

その他の便利な機能



番組を繰り返し再生する (リピート再生)



HDD側

① 65ページの手順①～③の操作をする

② [◀/▶]を押して「くり返し再生」を選び、[OK]を押す

- 本体表示窓の「▶」が点滅して、選択した番組の再生を繰り返します。
- 繰り返しの回数に制限はありません。
- 途中で止めるには、停止 (■) ボタンを押します。
- リピート再生中に、一時停止やシャトルサーチなどをすると、リピート再生は解除されます。

S-VHS側

① 再生中に[再生]を5秒以上押す



(5秒以上押し続ける)

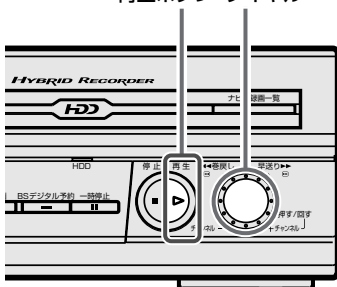
- 本体表示窓の「▶」が点滅して、テープの始めから終わりまでを繰り返します。
- 100回まで繰り返します。
- 途中で止めるには、停止 (■) ボタンを押します。
- リピート再生中に、一時停止やシャトルサーチなどをすると、リピート再生は解除されます。

テープの巻き戻し時に便利 (ネクストファンクションメモリー)



S-VHS側でのみ操作できます。

再生ボタン ダイヤル



テープを巻き戻してから再生する

停止中に

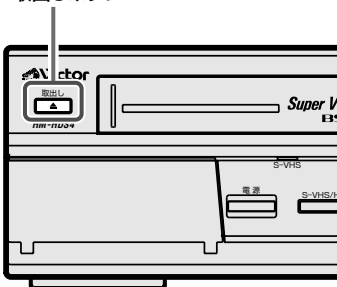


2秒以内に



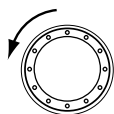
- 本体で操作する場合は、カウンター表示中にダイヤルを左へ回したあと、2秒以内に再生ボタンを押します。

取出しボタン



テープを巻き戻してからカセットを取り出す

停止中に



2秒以内に



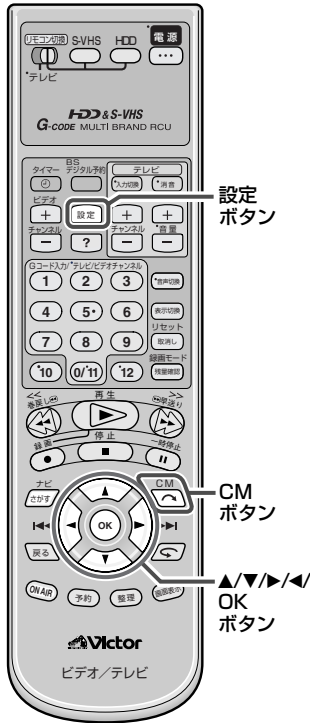
カウンター表示中に、ダイヤルを左へ回します。

本体の取出し (▲) ボタンを押します。

コマーシャルを飛ばして再生する



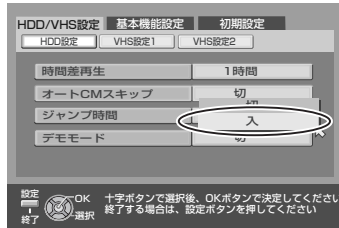
二重音声・モノラル放送の番組を録画するときにコマーシャル部分（ステレオ放送）を検出して、自動的にマークします。再生時に、このマーク部分でコマーシャルを自動的に飛ばすかどうかの設定ができます。



オートCMスキップを設定するには

CMスキップボタンを押さなくても、コマーシャル部分を検出して、自動的にコマーシャル部分を飛ばして再生します。

1. [設定] を押して、設定画面を表示させる
2. [▲/▼/◀/▶] を押して「HDD/VHS設定 → HDD設定 → オートCMスキップ」を選び、[OK] を押す
3. [▲/▼] を押して「入」を選び、[OK] を押す
4. [設定] を押して終了する



CMを飛ばして再生する (CMスキップ)

再生中に [CM] を押す



■オートCMスキップが「切」のとき

- 押すごとに約30秒間ぶらりを飛ばして再生します。
- 30秒以内に番組開始点(二重音声またはモノラル放送の番組)があれば、その部分から再生します。

■オートスキップが「入」のとき

- コマーシャル部分で「CM」を押すと、コマーシャル部分の終わりまで飛ばして再生します。

コマーシャルを飛ばして録画・再生する

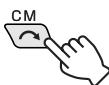
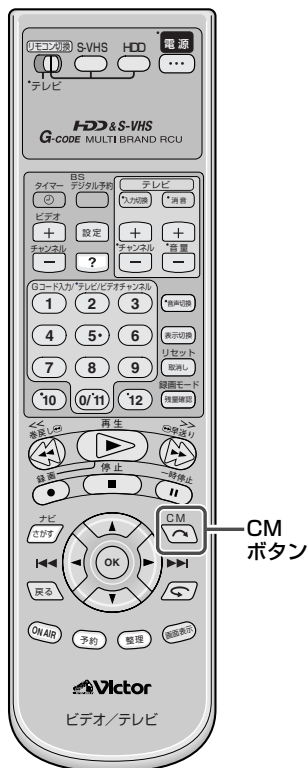


CM ボタンを使うと、二重音声放送（二カ国語放送など）やモノラル放送の番組を録画中に、コマーシャルが入ったら、その部分を飛ばして録画することができます。（オートCMカット）
また、再生中にCMボタンを押すと、押したところからおよそ30秒間ぶんを早送り再生します。（CMスキップサーチ）

CM を飛ばして録画する（オートCMカット）

二重音声放送やモノラル放送の番組を録画中に、ステレオ放送が始まると自動的に録画を一時停止し、ふたたび二重音声放送やモノラル放送が始まると、録画を再開する機能です。

通常、映画やスポーツ中継などは二重音声で放送されることが多く、逆にコマーシャルはステレオ音声で放送されることが多いので、そのことを利用した機能が「オートCMカット」です。



停止中または録画中に[CM]を押す

入：CMがカットされる
切：CMがカットされない

- 押すごとに、オートCMカットの「入/切」が切り換わり、現在の設定がテレビ画面に表示されます。
- 録画予約時も設定可能です。（P.58、61 ページ）

CM を早送りして再生する（CMスキップサーチ）



再生中に[CM]を押す

- 1度押すと、押したところからおよそ30秒間ぶんを早送り再生します。1回のCMスキップサーチでは、最高4回まで（おおよそ2分間ぶん）押すことができます。



次のような場合は正常にCMカットができません

- ステレオ放送の番組を録画するときは、使わないでください。
オートCMカットが「入」になっているときに、ステレオ放送の録画を始めると、本機は自動的に一時停止になります。約5分後に一時停止が解除され録画が始まります。
- モノラル放送のコマーシャルは、オートCMカットが「入」になっていても、録画されます。また、録画予約したときに最後がCMで終わった場合、多少CMが録画されることがあります。

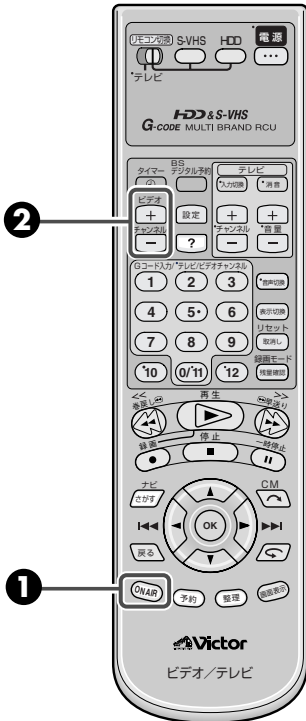
- 電波の弱い地域では、オートCMカットが正しく働かないことがあります。
- オートCMカットを使って、コマーシャルを飛ばして録画すると、コマーシャルの前後で本来の録画したい番組が多少欠けて録画されることがあります。
- 本機の映像入力端子を使用した録画（テープをダビングするときなど）の録画には、オートCMカットは使えません。
- BS番組の録画のときは、オートCMカットは使えません。



トラッキングを調節する

本機には、オートトラッキング機能が付いています。

テープの再生を始めると自動的にオートトラッキングが働き、映像の乱れやちらつきを調節します。オートトラッキングで映像の乱れやちらつきがとれないときは、手動でトラッキングを調節します。

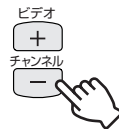


- 1 **再生中に**
[ON AIR]を押してオートトラッキングを解除する



• 押すごとに、オートトラッキングの「入/切」が切り換わります。

- 2 **[ビデオチャンネル+/-]**
を押してトラッキングを調節する



- 静止画再生中やスロー再生中に、映像に横すじやちらつきが出るときは
- ① 静止画再生中に、早送り (▶▶) ボタンを2秒以上押してスロー再生にします。
 - ② ビデオチャンネル+または-ボタンを押して調節します。



- 本機の電源を入れたり、テープを入れると、オートトラッキングが自動的に「入」になります。
- 本体では、トラッキング調節はできません。



- 録画状態の極端に悪いテープや他のビデオデッキで録画したテープでは、十分にトラッキングを調節できないことがあります。
- 静止画再生中やスロー再生中の映像の乱れやちらつきは、調節しても消えないことがありますが、故障ではありません。

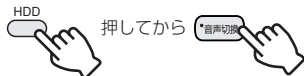


音声を切り換えるには

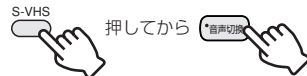
二重音声放送（二カ国語放送など）を見ているときや、二重音声放送（二カ国語放送など）を再生中に、聞きたい音声を選ぶことができます。設定画面の「機能設定 → オンスクリーン」が「オート」になっているときは、選んだ音声をテレビ画面で確認できます。（※43ページ）



HDD 側の音声切換



S-VHS 側の音声切換



- 押すごとに、聞こえる音声切り換わります。

■ HDD 側の音声

- ステレオ放送（画面に **STEREO** と表示）および、モノラル放送（画面に **MONO** と表示）は、音声切換ボタンを押しても切り換わりません。二重音声放送と外部入力の場合は、次のように切り換わります。

聞こえる音声と画面表示	二重音声放送	音声の種類	—	主	副
		画面の表示	—	主-副	主-副
	外部入力の音声	音声の種類	L+R	L	R
		画面の表示	L-R	L-R	L-R

- 音声切り換え時、音がとぎれたり、映像が乱れたりすることがあります。録画した映像には影響はありません。

■ S-VHS 側の音声

- 設定画面の「VHS 設定 2 → ミックス音声」が「切」のときお買い上げ時の設定です。（※43ページ）副音声を聞きたいときは、設定画面の「VHS 設定 2 → 二カ国語音声録音」を「主*副」にしてください。（※43ページ）音声切換ボタンを押すごとに次のように切り換わります。

聞こえる音声	二重音声放送	主音声+副音声	主音声	副音声	ノーマル音声（主音声）
	ステレオ放送	ステレオ音声	左音声	右音声	ノーマル音声（モノラル音声）
テレビ画面の表示		左 右	左	右	ノーマル

- メニューの「VHS 設定 2 → ミックス音声」が「入」のとき左右の音声（二重音声やステレオ音声）にノーマル音声（モノラル音声）がミックスされて聞こえます。音声切換ボタンを押すごとに次のように切り換わります。

聞こえる音声	ミックス音声（左右の音声+ノーマル音声）	左音声+ノーマル音声	右音声+ノーマル音声
テレビ画面の表示	ミックス 左 右	ミックス 左	ミックス 右



二重音声について

- S-VHS 側では、通常「主音声」のみ録音されます。「副音声」も録音するときは「二カ国語音声録音」を「主*副」にしてください。（※43ページ）
- S-VHS 側で放送受信中に音声を切り換えたときは、主音声と副音声を同時に聞くことができません。
- HDD 側の録画時には、主音声と副音声の両方が録音されます。

外部機器から録画する場合は

- BS デジタルチューナーなどの外部機器から録画する場合、外部機器側で聞きたい音声を選んでください。
- ### ミックス音声について
- 「ミックス音声」が「入」のときは、ハイファイ音声とモノラル音声と同じ音が録音されているテープを再生すると、音が歪むことがあります。このようなときは、「ミックス音声」を「切」にしてください。（※43ページ）

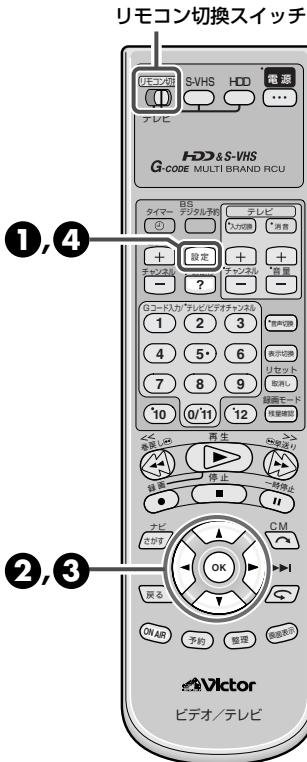
VHS テープに S-VHS 画質で録画する



VHS テープに S-VHS の画質で録画する (S-VHS ET)

VHS テープに S-VHS の画質で録画できます。

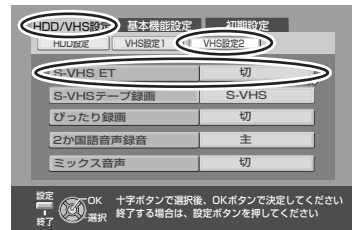
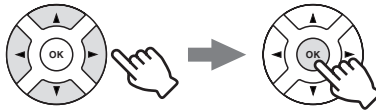
- 準備**
- テレビの電源を入れて、ビデオを見る時のチャンネルにします。
 - リモコン切換スイッチを右側にします。



1 [設定] を押して「設定」画面を表示する

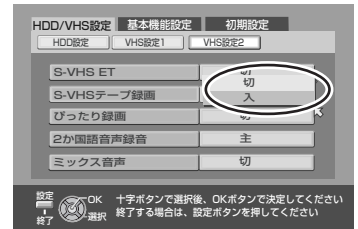
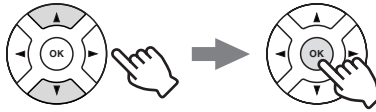


2 [▲/▼/◀/▶] を押して「HDD/VHS 設定 → VHS 設定 2 → S-VHS ET」を選び、[OK] を押す



2, 3

3 [▲/▼] を押して「入」を選び、[OK] を押す



4 [設定] を押して終了する



S-VHS ET 機能について

S-VHS ETは、VHSテープにS-VHS画質(水平解像度400本以上)で録画・再生する機能です。

S-VHS ET機能を使って録画したテープは、本機またはS-VHSのビデオデッキ、S-VHS ET機能を持ったビデオデッキ、S-VHS簡易再生機能(SQPB)付きのビデオデッキで再生することができます。ただし、一部の機種によっては再生できないことがあります。

- よりよい画質で録画・再生・長期保存するためには、S-VHS テープをご利用ください。また、保存するときは通常モード(VHSモード)で録画したテープと区別して保存することをおすすめします。

- 再生、静止画再生、コマ送り、スロー再生を行うと、画面にノイズが出る場合があります。
- 静止画再生やコマ送り、スロー再生を頻繁に行うと、画質が劣化することがあります。これらの操作の多用は避けてください。
- お使いになるテープによっては、十分な画質が得られないことがあります。必ず事前に試し撮りをして、十分な画質で録画されていることを確かめてください。
- この機能を使うときは、HG(ハイグレード)タイプのVHSテープをお使いください。



テープレベルアップ

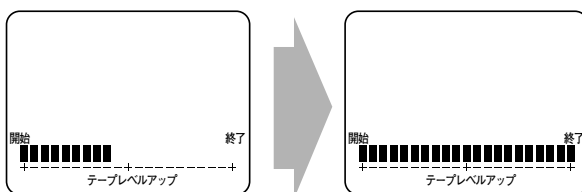
テープレベルアップを使うと、自動的に本機が録画・再生するテープの品質レベルを測定し、最適な画質で録画・再生することができます。

録画するときの動作

- 設定画面の「VHS 設定 1 → テープレベルアップ」を「入」にします。
(☞42ページ)

録画するビデオカセットを入れ、通常の録画の手順を行ってください。

- 録画が始まると、テレビ画面にテープレベルアップの確認状態が表示されます。この画面が表示されているときに、テープに最も良い状態で録画するための品質レベルを測定しています。(測定中は録画しません)



約7秒後、テープの品質レベルの測定が終了すると、録画が開始されます。

- テープレベルアップの測定が行われるのは、次のようなときです。
 - カセットを入れたあと、初めて録画するとき
 - 録画スピードを変えたとき
 - 停電から復帰したとき
- 設定画面の「機能設定 → オンスクリーン」が「切」のときは、この画面は表示されません。(☞43ページ)

録画開始前に測定したいときは

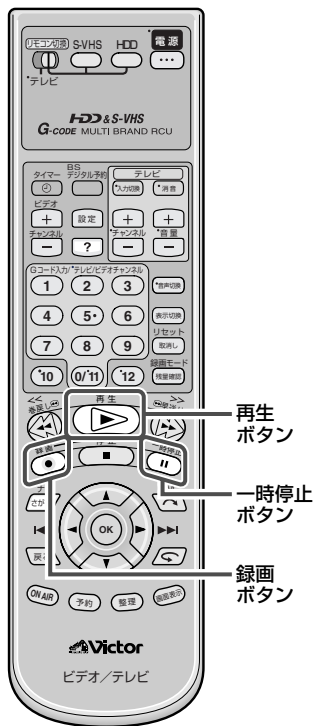
- 1 [一時停止 (II)] と [録画 (●)] を同時に押す
本機は録画一時停止状態になり、テープの品質レベルを測定します。
- 2 録画したい番組が始まったら、[再生 (▶)] を押す
録画が始まります。

再生するときの動作

- 設定画面の「VHS 設定 1 → テープレベルアップ」を「入」にします。
(☞42ページ)

再生するビデオカセットを入れ、通常の再生の手順を行ってください。

- オートトラッキング機能が働き、同時に再生する映像に適した画質に自動的に調整します。



テープレベルアップについて

- 録画予約するときは、最初の録画予約を始める前に、テープの品質レベルを「標準 (SP)」と「3 倍 (EP)」モードに対して測定します。以降の録画予約開始時には測定しません。(テープを出し入れしたときは、そのたびにテープの品質レベルを測定し直します)

- テープの品質レベルを測定中は、一時停止 (II) ボタンは働きません。
- レンタルテープや他のビデオデッキで録画したテープを再生するときは、「テープレベルアップ」の「入/切」を切り換えてみて、よりよい画質で再生される方の設定でお使いください。

BS/CS デジタルチューナーと接続して録画予約する

BS デジタルリンク予約（ビデオコントロール端子に接続して録画予約する）

BS デジタルチューナーの予約機能に連動させ、簡単に本機で録画することができます。
HDD 側でのみ録画予約できます。

メーカー設定をする

- 1 本機とBS 機器(BS デジタルテレビまたはBS/CS デジタルチューナー)を接続する(☞24、25ページ)
 - 映像／音声コードは、本機背面の「入力L-1」端子に接続してください。

- 2 本機の電源を「切」にする

- 3 BS 機器側でメーカー設定をする

- 本機とBS 機器が通信できるように設定します。
- メーカー設定のしかたは、BS 機器の取扱説明書をご覧ください。
- 使用するチューナーによっては、本機の電源が入／切しないことがあります。このようなときは、本機のリモコンコードを変更してから、メーカー設定をしてください。(☞17 ページ)

【これで、メーカー設定は終了です】

録画予約をする(BS機器側)

- 1 BS 機器側で番組を予約する
 - 予約のしかたは、BS 機器の取扱説明書をご覧ください。

録画予約をする(本機側)

- 2 [電源]を押して本機の電源を入れる

- 3 [残量確認/録画モード]を押したあと、再度押して録画モードを選ぶ

- 4 [電源]を押して電源を切る

- 本機の電源が入っていても録画予約は実行します。
- 予約開始時刻になるとBS 機器の電源が入り、本機は自動的に電源が入って、[L-1]チャンネルに切り換わり録画を始めます。
- BS 機器の電源が入ったままでも、予約開始時刻になると、予約したチャンネルに切り換わり、本機は自動的に電源が入り、録画を始めます。
- 録画を途中で止めたいときは停止(■)ボタンを押すと、「予約を中断しますか？」のメッセージが表示されますので、[◀/▶]で「中断」を選び[OK]を押します。



BS デジタルリンク予約について

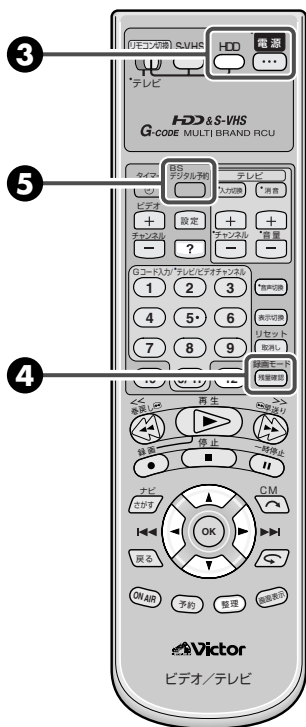
- 設定画面やさがす画面などを表示中は、録画予約を実行しません。表示を消すと、消した時点から録画を始めます。
- 録画予約と重なったときは、☞59,61 ページをご覧ください。
- 使用するBS/CS チューナーによっては、実際の番組より多少長めに録画されたり、番組の始めが欠けて録画されることがあります。(着信予約時も同じです。)

着信予約について

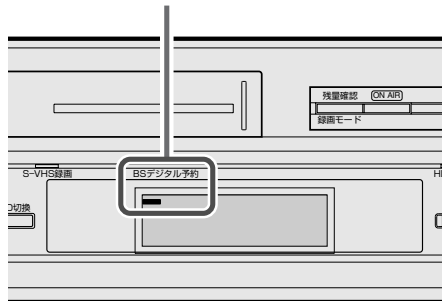
- 予約待機中に本機を操作したいときは、BS デジタル予約ボタンを1回押して、BS デジタル予約ランプを消灯させてから操作してください。もう一度予約待機状態にしたいときは、BS デジタル予約ボタンを2秒以上押して、BS デジタル予約ランプを点灯させます。

BS デジタル予約 [着信予約] (ビデオコントロール端子に接続しないで録画予約する)

BS デジタルチューナーの予約機能に連動させ、簡単に本機で録画することができます。HDD 側でのみ録画予約できます。予約時間以外でも、入力L-1 端子に接続されたBS/CS チューナーの電源を入れたら、本機は録画を開始します。



BSデジタル予約ランプ



録画予約をする

1 BS/CS チューナー側で番組を予約する

- 予約のしかたは、BS/CSチューナーの取扱説明書をご覧ください。

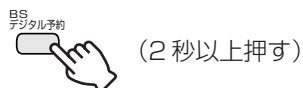
2 予約設定後BS/CS チューナーの電源を切る

3 [電源]を押して本機の電源を入れ[HDD]を押す



4 [残量確認/録画モード]を1度押したあと、再度押して録画モードを選ぶ

5 [BSデジタル予約]を2秒以上押してBS デジタル予約ランプを点灯させる



- HDDランプが消え、予約待機状態になります。
- 本体表示窓のBS デジタル予約ランプが点灯します。
- 予約開始時刻になるとBS/CSチューナーの電源が入り、本機は自動的に録画を始めます。録画中は、BS デジタル予約ランプが点滅します。

着信予約について

- 着信予約設定後にBS/CSチューナーの電源を入れないでください。電源を入れたら、本機で録画が始まります。また、本機背面のL-1入力端子に接続している機器の電源を入れても、本機は録画を始めません。
- BS デジタル予約ランプ点灯中は、HDD 側の録画予約は実行しません。

- BS デジタル予約ボタンを押したとき、BS/CS チューナーの電源が入っていると、BS デジタル予約ランプが点滅します。このときは、BS/CS チューナーの電源を切ってください。
- 録画中は、デモ表示、時間差再生、設定、録画予約設定などの操作はできません。

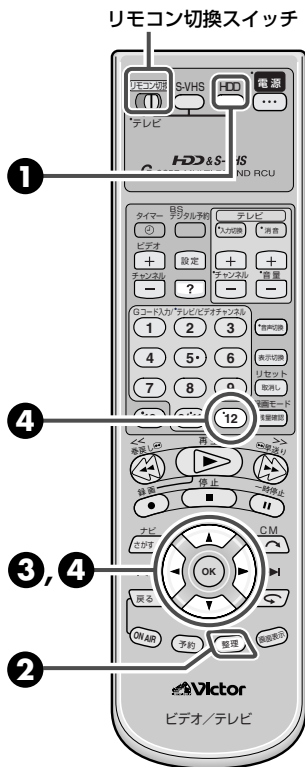
ダビングする

HDD側からS-VHS側へダビングする [簡単保存(番組保存)ナビ]

本機のHDD側からS-VHS側へダビングするとき、整理画面から「ダビング」を使うと、1本のビデオテープに番組単位で8番組(録画一覧とプレイリストの合計)まで連続してダビングできます。



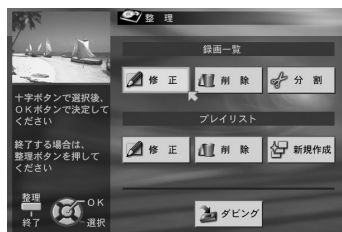
- テレビの電源を入れて、録画側のビデオを見るときチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。



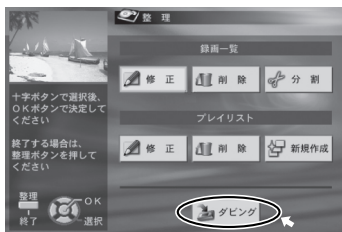
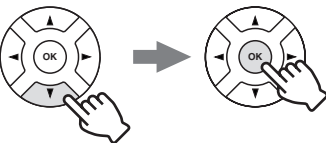
1 [HDD]を押してHDDランプを点灯させる



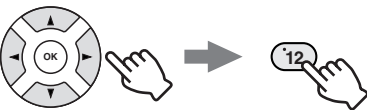
2 [整理]を押して「整理」画面を表示する



3 [▼]を押して「ダビング」を選び、[OK]を押す



4 [▲/▼/◀/▶]を押してダビングしたい番組を順番に選び、[12]を押す



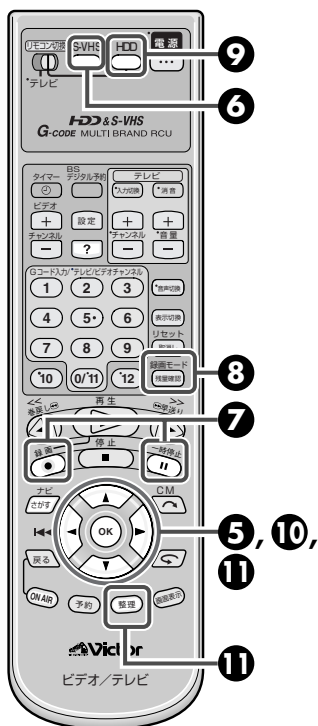
- 録画一覧またはプレイリストから選びます。
- 間違えたときは、再度[12]ボタンを押してください。番号が消去されます。
- 全ての番号を消去するには[リセット/取消し]ボタンを押します。
- [12]ボタンを押した順番に番号が表示され、その順番にダビングされます。



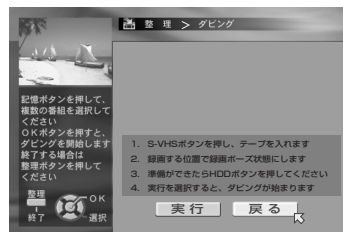
サムネイル画像はHDD側で付いていたものが自動登録されます

- HDDナビゲーションのタイトルとジャンルのみ、VHSナビゲーションへコピーして登録されます。
- ただし、録画スピードが「標準」で5分以下、「3倍」で15分以下の番組はVHSナビゲーションに登録されません。

- プレイリストで新規作成した1つの番組の各シーンが「標準」で5分以下、「3倍」で15分以下の場合も登録されません。ただし、各シーンの中に1つでも「標準」で5分以上、「3倍」で15分以上録画されていれば登録されます。

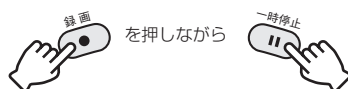


5 番組の選択が終わったら、**[OK]** を押す



6 **[S-VHS]** を押してビデオテープを入れ、ダビングする位置を決める

7 ダビングしたい位置で、**[録画]** を押しながら**[一時停止]** を押す



• 録画一時停止状態になります。

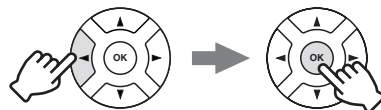
8 **[残量確認/録画モード]** を押して、録画モードを選ぶ



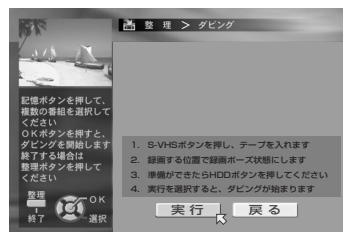
9 **[HDD]** を押してHDDランプを点灯させる



10 **[◀]** を押して**「実行」** を選び、**[OK]** を押す



• ダビングが実行されます。
• S-VHS側が録画一時停止状態以外のときは、リハーサルモードになります。



11 「最後までダビングが完了しました」を表示したら**[OK]** を押し、**[整理]** を押して終了する

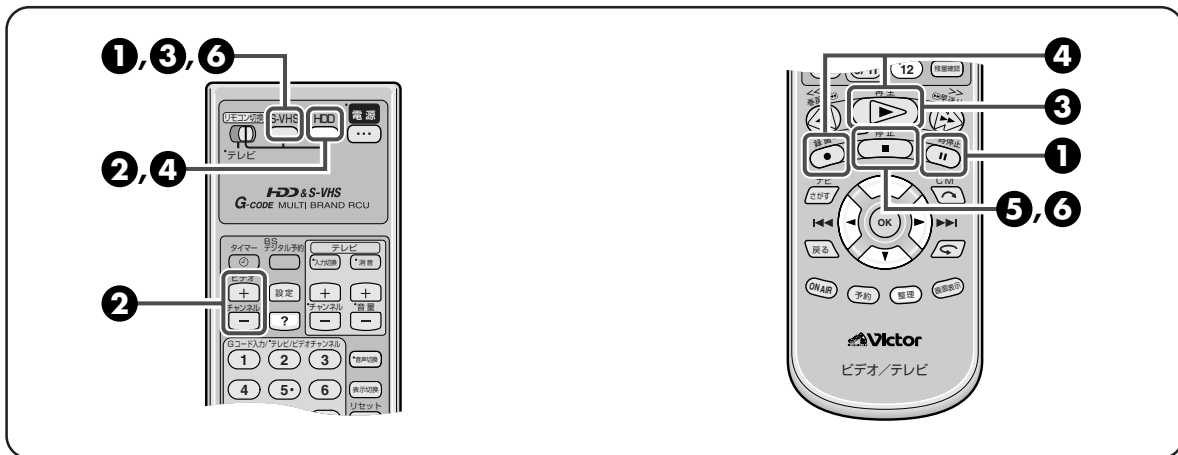


ダビングを中断するには

- 停止ボタンを押します。
画面に「ダビングの途中で中断しました」と表示されます。

ダビングする (つづき)

S-VHS側からHDD側へダビングする



S-VHS側 (再生)

HDD側 (録画)

準備

- ダビングしたいテープを入れます。

- 1 [S-VHS]を押してS-VHSランプを点灯させ、ダビングしたい場面をさがして、[一時停止]を押して再生一時停止にする

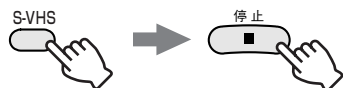


- ダビングしたい少し前で一時停止にしてください。

- 3 [S-VHS]を押してS-VHSランプを点灯させ、[再生]を押す



- 6 [S-VHS]を押してS-VHSランプを点灯させ、[停止]を押す



- 2 [HDD]を押してHDDランプを点灯させ、[ビデオチャンネル+/-]を押して、「dub」を選ぶ

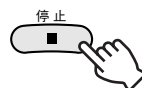
- 「dub」モードについては、(P.129ページ参照)



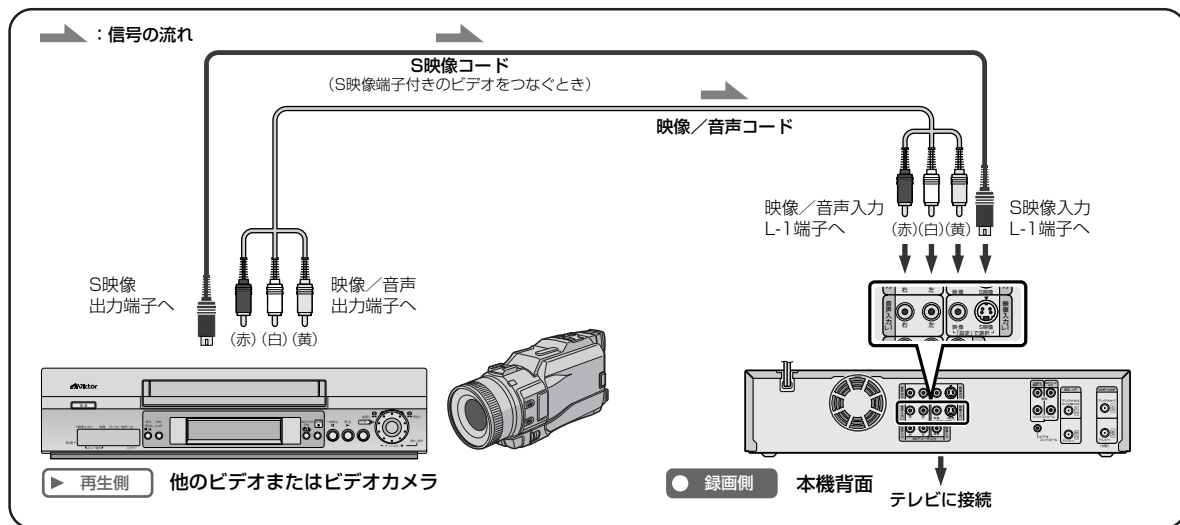
- 4 [HDD]を押してHDDランプを点灯させ、録画したい場面で[録画]を押しながら[再生]を押す



- 5 番組が終わったら[停止]を2回押す



他機で再生、本機で録画する



他機側 (再生)

- 準備
- 再生するテープを入れておきます。
 - くわしい操作方法については、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

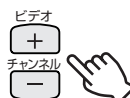
本機側 (録画)

- 準備
- テレビの電源を入れて、録画側のビデオを見るときチャンネルにします。
 - リモコン切換スイッチを右側にします。
 - 再生機を、どちらの映像入力端子 (S映像または映像) につないだかを、「基本機能設定」画面で正しく設定してください。(P.43 ページ)
 - 録画先をHDDまたはS-VHS ボタンを押して選択しておきます。

2 ダビングしたい部分の少し前から再生を始める

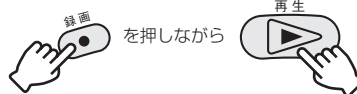
あなたがハードディスクビデオで録画 (録音) したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

1 外部入力を選ぶ



- 背面入力は「L-1」、前面入力は「F-1」を選びます。

3 ダビングしたい場面で録画を始める



HDD側で録画している場合

- 録画中に、リモコンの[録画(●)]ボタンを押したまま[一時停止(II)]ボタンを押すと録画一時停止状態にできます。(外部入力時のみ)再生側のテープ交換などのときに便利です。リモコンの[録画(●)]ボタンを押したまま[再生(▶)]ボタンを押すと録画を始めます。
- やめるときは[停止(■)]を2回押します。

S-VHS側で録画している場合

- やめるときは[停止(■)]を押します。

ご注意

- HDD側で録画中は時間差再生モードになるため、実際の映像より数秒遅れてテレビへ出力します。そのため、ダビング開始点は数秒遅れ、終了点で停止ボタンを押したとき、余分に録画されます。

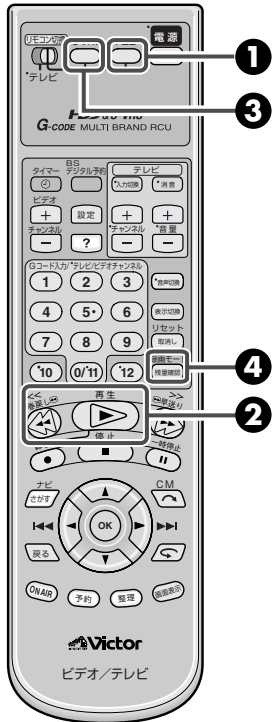
ダビングする (つづき)

一時録画した内容をテープにダビングする

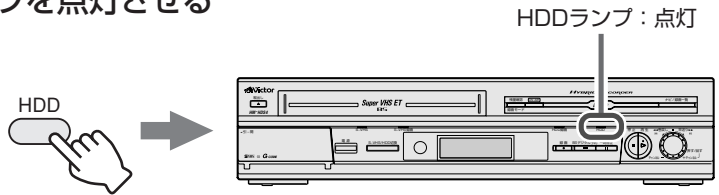
一時録画した映像を時間差再生して見ていると、テープに保存したくなる場合があります。本機ではHDD側からS-VHS側のテープへ簡単にダビングできます。HDD側に保存したいときは、113ページをご覧ください。



- テレビの電源を入れて、ビデオを見るときチャンネルにします。
- リモコン切換スイッチを右側にします。
- 録画用テープを入れます。



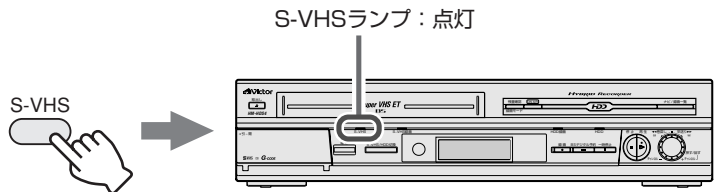
1 [HDD] を押してHDDランプを点灯させる



2 [巻戻し] を押してダビングしたい場面の少し前で [再生] を押す



3 [S-VHS] を押してS-VHSランプを点灯させる



- 自動的に「dub」モードになります。
- テレビ画面にHDD側で一時録画した映像が出ます。

4 [残量確認/録画モード] を押して録画モードを選ぶ



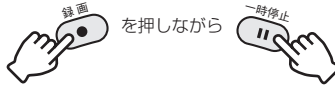
S-VHS側のサムネイル画像は登録されません

- HDD側が録画または再生中はビデオテープに録画中の番組のサムネイル画像は自動登録されません。サムネイル画像を登録するには196ページの操作を行ってください。



ビデオ
チャンネル
+/-ボタン

5 [録画] を押しながら [一時停止] を押す



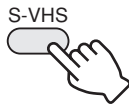
6 ダビングしたい場面で [再生] を押す



7 ダビングを止めたい場面で [停止] を押す



HDD 側で時間差再生中



自動的に
チャンネルが
切り換ります。



本体表示窓

HDD 側の時間差再生出力がテレビ画面に表示されます。

S-VHS 側で再生中



ビデオチャンネル
+/-ボタン
で切り換えます。



本体表示窓

S-VHS側の再生出力がテレビ画面に表示されます。

上記の状態録画すると、お互いのHDD/S-VHS間で録画した番組をダビングできます。



• HDD側とS-VHS側の両方を「dub」モードにすることはできません。

別売品のご案内

映像／音声用接続コード

S映像コード

・ S端子の接続



VC-S110G (1m)	希望小売価格 (税別)	1,000円
VC-S120G (2m)	希望小売価格 (税別)	1,200円
VC-S110E (1m)	希望小売価格 (税別)	2,200円
VC-S120E (2m)	希望小売価格 (税別)	2,600円

コンポーネントビデオコード (D-D)

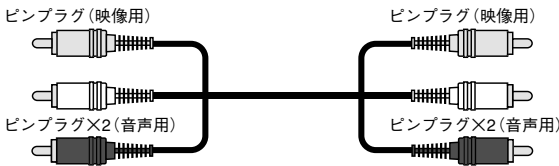
・ D端子付BS/CSデジタルチューナーやテレビを接続する場合



VX-DS110 (1m)	希望小売価格 (税別)	3,500円
VX-DS120 (2m)	希望小売価格 (税別)	4,000円

映像／音声コード

・ ビデオとステレオAVテレビとの接続



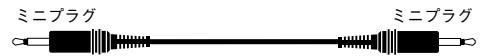
VX-17G (1m)	希望小売価格 (税別)	1,300円
VX-18G (2m)	希望小売価格 (税別)	1,500円
VX-410E (1m)	希望小売価格 (税別)	2,500円
VX-420E (2m)	希望小売価格 (税別)	2,800円

コンポーネントビデオコード (3ピンプラグ×2)



VX-D110E (1m)	希望小売価格 (税別)	3,700円
VX-D120E (2m)	希望小売価格 (税別)	4,700円

モノラルミニプラグコード



CN-120A (1.5 m)	希望小売価格 (税別)	500円
CN-125A (3 m)	希望小売価格 (税別)	800円

アンテナコード

UHF/VHFアンテナコード

・ ビデオとテレビアンテナ入力端子などの接続用



VX-22A (1m)	希望小売価格 (税別)	900円
VX-23A (2m)	希望小売価格 (税別)	1,000円

CS/BSアンテナコード

・ BSビデオとBSテレビアンテナ入力端子などの接続用



VX-CS110 (1m)	希望小売価格 (税別)	2,200円
VX-CS120 (2m)	希望小売価格 (税別)	2,500円

映像／アンテナコード用変換アダプター

アンテナコード変換用アダプター



VZ-71A	希望小売価格 (税別)	600円
---------------	-------------	------

アンテナコード変換用アダプター (CS/BS用)



VZ-CS72	希望小売価格 (税別)	1,200円
----------------	-------------	--------

故障かな？と思ったら

症 状		処 置	参照 ページ
一 般	電源が入らない	●電源コードがコンセントからはずれていませんか？ ●コンセントを差し込んだあとは、すぐに電源が入りません。	— —
	チャンネルが変えられない	●録画中、再生中、時間差再生中はチャンネルを変えることはできません。	—
	リモコンが働かない	●リモコンコード(A/B/C/D)が合っていますか？ ●電池が消耗していませんか？	17
	ダビングできない	●正しい外部入力「F-1」、「L-1」を選んでいませんか？ ●HDD側またはS-VHS側が「dub」になっていますか？ 録画側を「dub」にしてください。 HDD側とS-VHS側の両方を「dub」モードにすることはできません。	127 129
	ダビング時、本機で再生すると オンスクリーンの文字が録画される	●設定画面の「基本機能設定→機能設定→オンスクリーン」を「切」にしてください。	43
	ぴったりクロックが働かない	●地域選択後、NHK教育テレビのチャンネル表示を変更したときは、設定画面の「初期設定→時計合わせ」画面のぴったりクロックのチャンネルも変更してください。	39
	リモコンの調子が悪い	●1度乾電池を取り出して、5分以上たってから再度乾電池を入れ、操作してください。または、新しい乾電池に交換してください。	13
再 生	テレビに映像が出ない	●ビデオの入力を表示していますか？ 映像/音声入力端子付テレビ(AVテレビ)と本機を接続している外部入力に切り換えてください。	—
	早送り/早戻し再生中に映像が乱れる	●再生の速さを変えたり、スピードが切り換わる部分では、映像が乱れるときがあります。故障ではありません。	—
	再生できない	●番組の終わり部分ではありませんか？ 画面表示ボタンを押して確認してください。	107
	時間差再生できない	●設定画面の「HDD/VHS設定→HDD設定→時間差再生」を「切」以外にしてください。	112
録 画 (映 像)	希望の番組が録画できない	●チャンネルが合っていますか？ 本機で希望のチャンネルが選べないときは、そのチャンネルを受信できるようにしてください。	33
	録画予約が設定できない	●日付と時刻を設定してありますか？	38
	録画予約を実行しない	●設定画面やさがず画面などを表示中は、録画予約を実行しません。 表示を消すと、消した時点から録画を始めます。 ●予約内容を確認してください。 ●停電があったときは録画予約を中断します。 停電から復帰したあとは HDD側：録画を継続しません。 S-VHS側：予約終了時刻前に復帰した場合のみ、録画を継続します。	— 62 —
	Gコード予約ができない	●日付と時刻を設定してありますか？ ●チャンネル表示を変更したときは、ガイドチャンネルも設定し直してください。 ●入力したGコードは正しいですか？	38 36 58
	着信予約ができない	●背面外部入力の「L-1」端子に接続していますか？ ●設定画面の「基本機能設定→映像入力設定」の「S映像」または「映像」の設定は正しいですか？ ●S-VHS側で「L-1」を選んでいませんか？	24 43 —
	本体表示窓に「—：—」を表示している	●停電がありました。もう1度、日付と時刻を設定してください。 ●テープを入れてすぐに残量確認したときに表示します。 テープを少し走行させてください。	38 53
	録画予約中、テレビ画面に「予約がいっぱいです」と表示される	●録画予約を32番組まで設定していませんか？ 予約内容を確認し、不要な予約を取消してから予約してください。	62
	ナビゲーション HDD/VHSナビゲーションにサムネイルが登録されない	●以下の場合は、サムネイルが登録されません。 ・HDD側で再生、時間差再生または録画中 ・HDD側で着信予約録画または待機中のとき ・S-VHS側でdubモードのとき 録画終了後にサムネイルを修正してください。	46, 48 123 129 96

こんなメッセージが表示されたら

本機では、ハードディスクの状態やテープ残量、操作について画面にいろいろなメッセージが表示されます。ここでは主なメッセージと表示される原因を説明します。また、本機で禁止されている操作をしたとき、テレビ画面に「⊗」を表示します。

画面メッセージ	原因
残量時間が足りないため、時間の延長はできません 不要な番組を取り消したあと変更してください	ハードディスクに録画できる容量が残っていないため表示します。現在記録されている番組をビデオテープに録画したあと、番組を削除して、録画できる容量を増やしてください。
時間差再生中はサムネイル取り込みできません 時間差再生を止めるには停止ボタンを押してください	録画中の時間差再生中に、サムネイル取り込みをしたときに表示します。 時間差再生を解除してから取り込みしてください。
時間差再生中は録画ポーズができません 時間差再生を止めるには停止ボタンを押してください	録画中の時間差再生中に、録画ポーズしたときに表示します。 時間差再生を解除してから操作してください。
残量時間が足りないため予約できません 不要な番組を取り消してください	録画予約時、録画可能容量が不足しているときに表示します。現在記録されている番組をビデオテープに録画したあと、番組を削除して、録画できる容量を増やしてください。
予約がいっぱいです 不要な予約を取り消してください	録画予約時、予約がいっぱいのに表示します。 予約を削除してください。
時計合わせがされていません 時計を設定してください	録画予約時、時計が設定されていないときに表示します。
ガイドチャンネルが設定されていません ガイドチャンネルを設定したあと、録画予約をしてください	Gコード予約時、ガイドチャンネルを設定していないときに表示します。
Gコードが違います 確認して再度入力してください	入力したGコードが正しくないときに表示します。
他の予約と重なっています 今の予約を取り消すか、予約を確認し変更してください	予約が重なったときに表示します。
録画予約を中断しました	録画予約を中断すると表示します。
録画可能時間があと少しです 不要な番組を削除してください	録画中に録画可能容量が不足してくると表示します。
録画可能時間が無くなったため、録画を中断しました	録画可能容量が無くなり録画を中断したときに表示します。
録画可能時間が足りないため、録画できません 不要な番組を削除してください	録画時、録画可能容量が不足しているため、録画できないときに表示します。 BSデジタル予約中は、BSデジタル予約を解除したのち不要な番組を削除してください。

画面メッセージ	原因
ナビ登録数が最大のため、録画できません 不要な番組を削除してください	ナビ登録数が最大の状態で録画したときに表示します。
コピー禁止のため、録画できません	“コピー禁止”の番組を録画したときに表示します。
番組が録画されていないため、再生できません	再生時、何もHDDナビゲーションに登録されていないときに表示します。
これ以上は戻ることができません	再生または時間差再生中などに、録画の始め部分より前に戻ろうとしたときに表示します。
これ以上は進むことができません	再生または時間差再生中などに、番組終了位置または現在録画位置までいくと表示します。
ナビが「切」になっています	ナビ登録が「切」になっているとき、さがす/ナビボタンを押したあとにOKボタンを押すと表示します。
テープが入っていません	テープが入っていないとき、さがす/ナビボタンを押したあとにOKボタンを押すと表示します。
選択した番組情報を削除します 本当に削除してもよろしいですか？	ナビゲーションに登録されている番組を消去するときに表示します。
選択したテープ番号を削除します 本当に削除してもよろしいですか？	選択したテープの全登録情報を削除するとき、誤って選択したテープの登録情報を削除しないよう確認するためのメッセージです。
テープがなくなったため、ダビングを中断しました	ダビングまたは編集集中にテープがなくなると表示されます。

受信チャンネル一覧表

一括チャンネル合わせの地域表

お住まいの地域が表中に記載されていないときは、受信できるテレビ局をひとつずつ設定してください。(P.33 ページ参照) また、表中のガイドチャンネルとは、各テレビ放送局に付けられた、放送局専用の番号です。Gコードを使って録画の予約をするために必要になります。(実際のチャンネルとは異なる場合があります。)

この表の見かた		本機でのチャンネル表示番号		
	地域	放送局名・受信チャンネルガ		
		1	2	
都道府県名	地域名 (対応都市)	放送局名	放送局名	
		受信チャンネル/ガイドチャンネル	受信チャンネル/ガイドチャンネル	受信チャ

映らないときは、お近くの地域も試してください。

	地域	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル												
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
北海道	札幌(江別)	北海道放送 1/1		NHK総合 3/80		札幌テレビ 5/5			北海道文化 27/27		北海道テレビ 35/35	テレビ北海道 17/17	NHK教育 12/90	
	小樽		NHK教育 2/90		北海道テレビ 4/35			札幌テレビ 7/5	北海道文化 26/27	北海道放送 9/1		NHK総合 11/80	テレビ北海道 24/17	
	旭川		NHK教育 2/90	北海道文化 37/27		北海道テレビ 39/35			札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	テレビ北海道 33/17
	名寄			北海道文化 26/27	NHK総合 4/80		札幌テレビ 6/5		北海道テレビ 24/35			北海道放送 10/1		NHK教育 12/90
	稚内		NHK教育 30/90	北海道文化 26/27		北海道テレビ 24/35			札幌テレビ 22/5		NHK総合 28/80	北海道放送 10/1		
	室蘭		NHK教育 2/90	北海道文化 37/27		北海道テレビ 39/35			札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	テレビ北海道 29/17
	苫小牧		NHK教育 49/90	北海道文化 53/27		北海道テレビ 61/35			札幌テレビ 57/5		NHK総合 51/80		北海道放送 55/1	テレビ北海道 47/17
	函館		北海道文化 27/27		NHK総合 4/80			北海道放送 6/1		北海道テレビ 35/35		NHK教育 10/90	テレビ北海道 21/17	札幌テレビ 12/5
	帯広		北海道文化 32/27		NHK総合 4/80			北海道放送 6/1		北海道テレビ 34/35		札幌テレビ 10/5		NHK教育 12/90
	釧路		NHK教育 2/90	北海道文化 41/27		北海道テレビ 39/35			札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	
	網走	北海道放送 1/1		NHK総合 3/80		札幌テレビ 5/5				北海道文化 27/27		北海道テレビ 35/35		NHK教育 12/90
	北見		NHK教育 2/90	北海道文化 59/27		北海道テレビ 61/35			札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 53/1	
青森	青森(弘前)	青森放送 1/1		NHK総合 3/80	青森朝日 34/34	NHK教育 5/90							青森テレビ 38/38	
	八戸		岩手めんこい 29/33		青森朝日 31/34				NHK教育 7/90		NHK総合 9/80		青森放送 11/1	青森テレビ 33/38
	むつ				NHK総合 4/80		青森朝日 56/34		青森テレビ 58/38			青森放送 10/1		NHK教育 12/90
岩手	盛岡				NHK総合 4/80		岩手放送 6/6		NHK教育 8/90	岩手朝日 31/20	テレビ岩手 35/35		岩手めんこい 33/33	
	釜石		NHK総合 2/80				テレビ岩手 58/35			岩手めんこい 60/33	岩手朝日 62/20	岩手放送 10/6	NHK教育 12/90	
	二戸		岩手放送 2/6			NHK総合 5/80				岩手めんこい 29/33	岩手朝日 61/20	テレビ岩手 37/35	NHK教育 12/90	
宮城	仙台	東北放送 1/1		NHK総合 3/80		NHK教育 5/90		東日本放送 32/32			宮城テレビ 34/34		仙台放送 12/12	
	石巻	東北放送 59/1		NHK総合 51/80		NHK教育 49/90		東日本放送 61/32			宮城テレビ 55/34		仙台放送 57/12	
	気仙沼		NHK総合 2/80		東北放送 4/1		仙台放送 6/12	東日本放送 43/32			宮城テレビ 37/34	NHK教育 10/90		
秋田	秋田		NHK教育 2/90			秋田朝日 31/31					NHK総合 9/80		秋田放送 11/11	秋田テレビ 37/37
	大館				NHK総合 4/80	秋田朝日 59/31		秋田放送 6/11			NHK教育 8/90			秋田テレビ 57/37
	大曲		NHK教育 43/90			秋田朝日 41/31					NHK総合 45/80		秋田放送 47/11	秋田テレビ 51/37

	地域	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル												
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
山形	山形		さくらんぼテレビ 30/30		NHK教育 4/90		テレビ山形 36/36		NHK総合 8/80		山形放送 10/10		山形テレビ 38/38	
	鶴岡(酒田)	山形放送 1/10	さくらんぼテレビ 24/30	NHK総合 3/80			NHK教育 6/90		テレビ山形 22/36				山形テレビ 39/38	
	米沢		さくらんぼテレビ 60/30		NHK教育 50/90		テレビ山形 56/36		NHK総合 52/80		山形放送 54/10		山形テレビ 58/38	
福島	福島(郡山)		NHK教育 2/90		テレビ福島 31/31		福島中央 33/33			NHK総合 9/80	福島放送 35/35	福島テレビ 11/11		
	いわき		テレビ福島 62/31		NHK総合 4/80		福島中央 58/33		福島テレビ 8/11		NHK教育 10/90		福島放送 60/35	
	会津若松	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90	テレビ福島 47/31		福島テレビ 6/11		福島中央 37/33		福島放送 41/35			
茨城	水戸(勝田)	NHK総合 44/80		NHK教育 46/90	日本テレビ 42/4		TBS 40/6		フジテレビ 38/8		テレビ朝日 36/10		テレビ東京 32/12	
	日立	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12	
栃木	宇都宮	NHK総合 29/80		NHK教育 27/90	日本テレビ 25/4		TBS 23/6		フジテレビ 21/8		テレビ朝日 19/10	とちぎテレビ 31/23	テレビ東京 17/12	
	矢板	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	とちぎテレビ 33/23	テレビ東京 61/12	
群馬	前橋(伊勢崎・高崎)													
		NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4	群馬テレビ 48/48		TBS 56/6	放送大学 40/16	フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
埼玉	浦和(三郷・越谷・狭山・草加・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・大宮・春日部・川口・川越)													
		NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16		TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	テレビ埼玉 38/38	テレビ東京 12/12
千葉	千葉(我孫子・市川・市原・浦安・柏・木更津・佐倉・流山・習志野・野田・船橋・松戸・八千代)													
		NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16		TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	千葉テレビ 46/46	テレビ東京 12/12
東京	23区(昭島・青梅・小金井・小平・立川・調布・東久留米・東村山・日野・府中・武蔵野・三鷹)													
		NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16		TBS 6/6	テレビ埼玉 38/38	フジテレビ 8/8	テレビ神奈川 42/42	テレビ朝日 10/10	千葉テレビ 46/46	テレビ東京 12/12
	八王子	NHK総合 51/80	MXテレビ 47/14	NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10		テレビ東京 61/12	
神奈川	* 横浜1(横浜の一部)													
		NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10	テレビ神奈川 48/42	テレビ東京 62/12	
	* 横浜2(横浜・厚木・海老名・鎌倉・川崎・相模原・座間・藤沢・町田・大和・横浜)													
		NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16		TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	テレビ神奈川 42/42	テレビ東京 12/12
	平塚(茅ヶ崎)	NHK総合 33/80		NHK教育 29/90	日本テレビ 35/4		TBS 37/6		フジテレビ 39/8		テレビ朝日 41/10	テレビ神奈川 31/42	テレビ東京 43/12	
山梨	甲府	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90		山梨放送 5/5		テレビ山梨 37/37						
	長野1		NHK総合 44/80	長野朝日 50/20		テレビ信州 40/30		長野放送 42/38		NHK教育 46/90		信越放送 48/11		
	長野2		NHK総合 2/80	長野朝日 20/20		テレビ信州 30/30		長野放送 38/38		NHK教育 9/90		信越放送 11/11		
新潟	新潟(長岡)													
		NHK総合 44/80		NHK教育 50/20		テレビ信州 48/30		長野放送 42/38		NHK教育 46/90		信越放送 40/11		
	飯田		NHK総合 3/90	NHK教育 4/80	テレビ信州 42/30	信越放送 6/11		長野放送 40/38		長野朝日 44/20				
富山	富山	北日本放送 1/1		NHK総合 3/80		テレビ信州 59/30	信越放送 6/11		NHK教育 8/90	長野放送 47/38	長野朝日 61/20			
	高岡	北日本放送 50/1		NHK総合 48/80					富山テレビ 34/34		NHK教育 10/90		チューリップTV 32/32	
新潟	新潟(長岡)													
		NHK総合 44/80		NHK教育 50/20		テレビ信州 48/30		長野放送 42/38		NHK教育 46/90		信越放送 40/11		
富山	富山	北日本放送 1/1		NHK総合 3/80		テレビ信州 59/30	信越放送 6/11		NHK教育 8/90	長野放送 47/38	長野朝日 61/20			
	高岡	北日本放送 50/1		NHK総合 48/80					富山テレビ 34/34		NHK教育 10/90		チューリップTV 32/32	
新潟	新潟(長岡)													
		NHK総合 44/80		NHK教育 50/20		テレビ信州 48/30		長野放送 42/38		NHK教育 46/90		信越放送 40/11		
富山	富山	北日本放送 1/1		NHK総合 3/80		テレビ信州 59/30	信越放送 6/11		NHK教育 8/90	長野放送 47/38	長野朝日 61/20			
	高岡	北日本放送 50/1		NHK総合 48/80					富山テレビ 34/34		NHK教育 10/90		チューリップTV 32/32	

次ページへ続く



* 横浜市にお住まいのかたは、通常は「横浜2」をお選びください。
「横浜2」ではうまく受信できないときに、「横浜1」をお選びください。

その他

受信チャンネル一覧表 (つづき)

映らないときは、お近くの地域も試してください。

	地域	放送局名・受信チャンネルガイドチャンネル												
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
石川	金沢 (小松)		石川テレビ 37/37		NHK総合 4/80		北陸放送 6/6		NHK教育 8/90		テレビ金沢 33/33		北陸朝日 25/25	
	七尾	テレビ金沢 57/33		北陸朝日 59/25		NHK教育 5/90		石川テレビ 55/37		NHK総合 9/80		北陸放送 11/6		
福井	福井			NHK総合 3/90			北陸放送 6/6			NHK総合 9/80		福井放送 11/11	福井テレビ 39/39	
	敦賀						NHK総合 6/80		福井放送 8/11		福井テレビ 38/39		NHK教育 12/90	
岐阜	岐阜 (大垣)	東海テレビ 1/1		NHK総合 39/80		中部日本放送 5/5		中京テレビ 35/35		NHK教育 9/90	岐阜放送 37/37	名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25	
	高山		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		中部日本放送 6/5	中京テレビ 26/35	東海テレビ 8/1		岐阜放送 38/37		名古屋テレビ 12/11	
	中津川				NHK総合 4/80		名古屋テレビ 6/11	中京テレビ 26/35	中部日本放送 8/5		東海テレビ 10/1	岐阜放送 28/37	NHK教育 12/90	
静岡	静岡 (清水・焼津)													
			NHK教育 2/90	静岡第1 31/31		静岡朝日 33/33		テレビ静岡 35/35		NHK総合 9/80		静岡放送 11/11		
	浜松		静岡第1 30/31		NHK総合 4/80		静岡放送 6/11		NHK教育 8/90		静岡朝日 28/33		テレビ静岡 34/35	
	富士 (富士宮)		NHK教育 54/90	静岡第1 27/31		静岡朝日 29/33		テレビ静岡 39/35		NHK総合 52/80		静岡放送 41/11		
	三島・沼津		NHK教育 51/90	静岡第1 61/31		静岡朝日 57/33		テレビ静岡 59/35		NHK総合 53/80		静岡放送 55/11		
	島田	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90		静岡放送 5/11		静岡第1 48/31			静岡朝日 50/33		テレビ静岡 58/35	
	藤枝	NHK総合 42/80		NHK教育 44/90		静岡放送 40/11		静岡第1 24/31			静岡朝日 26/33		テレビ静岡 38/35	
愛知	名古屋 (安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・半田)													
		東海テレビ 1/1		NHK総合 3/80		中部日本放送 5/5	岐阜放送 37/37	中京テレビ 35/35	三重テレビ 33/33	NHK教育 9/90		名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25	
	豊橋 (豊川)	東海テレビ 56/1		NHK総合 54/80		中部日本放送 62/5		中京テレビ 58/35		NHK教育 50/90		名古屋テレビ 60/11	テレビ愛知 52/25	
	豊田	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		中部日本放送 55/5		中京テレビ 59/35		NHK教育 51/90		名古屋テレビ 61/11	テレビ愛知 49/25	
三重	津 (鈴鹿・松坂・四日市)													
		東海テレビ 1/1		NHK総合 31/80		中部日本放送 5/5		中京テレビ 35/35		NHK教育 9/90	三重テレビ 33/33	名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25	
	伊勢	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		中部日本放送 55/5		中京テレビ 47/35		NHK教育 49/90	三重テレビ 59/33	名古屋テレビ 61/11		
	名張	東海テレビ 62/1		NHK総合 52/80		中部日本放送 60/5		中京テレビ 54/35		NHK教育 50/90	三重テレビ 58/33	名古屋テレビ 56/11		
滋賀	大津		NHK総合 28/80		毎日放送 36/4		朝日放送 38/6	京都テレビ 34/34	関西テレビ 40/8		読売テレビ 42/10	びわ湖放送 30/30	NHK教育 46/90	
	彦根		NHK総合 52/80		毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10	びわ湖放送 56/30	NHK教育 50/90	
京都	京都 (宇治)		NHK総合 2/80	京都テレビ 34/34	毎日放送 4/4	テレビ大阪 19/19	朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8		読売テレビ 10/10		NHK教育 12/90	
	舞鶴		NHK総合 51/80		毎日放送 53/4	京都テレビ 57/34	朝日放送 55/6		関西テレビ 59/8		読売テレビ 61/10		NHK教育 49/90	
	福知山		NHK総合 50/80		毎日放送 54/4	京都テレビ 56/34	朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90	
大阪	大阪 (池田・和泉・茨木・門真・河内長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・富田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾)													
			NHK総合 2/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 4/4		朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8	テレビ大阪 19/19	読売テレビ 10/10		NHK教育 12/90	
	神戸		NHK総合 28/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 18/4		朝日放送 20/6		関西テレビ 22/8		読売テレビ 24/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 26/90	
	神戸灘		NHK総合 52/80	サンテレビ 62/36	毎日放送 54/4		朝日放送 56/6		関西テレビ 58/8		読売テレビ 60/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 50/90	
	川西		NHK総合 29/80	サンテレビ 33/36	毎日放送 35/4		朝日放送 37/6		関西テレビ 39/8		読売テレビ 41/10		NHK教育 31/90	
	三木		NHK総合 44/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 34/4		朝日放送 38/6		関西テレビ 40/8		読売テレビ 42/10		NHK教育 46/90	
	姫路		NHK総合 50/80	サンテレビ 56/36	毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90	
	明石 (加古川)		NHK総合 51/80	サンテレビ 55/36	毎日放送 53/4		朝日放送 57/6		関西テレビ 59/8		読売テレビ 61/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 49/90	
	奈良	奈良 (橿原)		NHK総合 2/80	テレビ大阪 19/19	毎日放送 4/4	NHK奈良 51/-	朝日放送 6/6	京都テレビ 34/34	関西テレビ 8/8	サンテレビ 36/36	読売テレビ 10/10	奈良テレビ 55/55	NHK教育 12/90
		五條		NHK総合 43/80	奈良テレビ 41/55	毎日放送 33/4		朝日放送 35/6		関西テレビ 37/8		読売テレビ 39/10		NHK教育 45/90
和歌山	和歌山		NHK総合 32/80	テレビ和歌山 30/30	毎日放送 42/4		朝日放送 44/6		関西テレビ 46/8		読売テレビ 48/10		NHK教育 26/90	
	海南・田辺		NHK総合 50/80	テレビ和歌山 56/30	毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90	
鳥取	鳥取	日本海テレビ 1/1		NHK総合 3/80	NHK教育 4/90				山陰中央 24/34		山陰放送 22/10			
島根	松江	日本海テレビ 30/1					NHK総合 6/80		山陰中央 34/34		山陰放送 10/10		NHK教育 12/90	
	浜田		NHK総合 2/80	日本海テレビ 54/1			山陰放送 5/10		山陰中央 58/34		NHK教育 9/90			

	地域	放送局名・受信チャンネルガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
岡山	岡山(倉敷)	TVせとうち 23/23		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80	瀬戸内海放送 25/33	岡山放送 35/35		西日本放送 9/9		山陽放送 11/11	
	津山		NHK総合 2/80		TVせとうち 56/23		瀬戸内海放送 62/33	山陽放送 7/11		西日本放送 58/9		岡山放送 60/35	NHK教育 12/90
	笠岡		NHK総合 2/80		NHK教育 4/90	TVせとうち 19/23	山陽放送 6/11			西日本放送 17/9	瀬戸内海放送 21/33	岡山放送 60/35	
広島	広島	テレビ新広島 31/31		NHK総合 3/80	中国放送 4/4			NHK教育 7/90		広島ホームTV 35/35			広島テレビ 12/12
	福山	テレビ新広島 54/31		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80		中国放送 7/4		広島ホームTV 57/35		広島テレビ 11/12	
	尾道	NHK総合 1/80			広島ホームTV 24/35			NHK教育 7/90	テレビ新広島 26/31		中国放送 10/4		広島テレビ 12/12
	呉	NHK教育 1/90			広島ホームTV 24/35	広島テレビ 5/12				テレビ新広島 26/31	中国放送 9/4		NHK総合 11/80
山口	山口(徳山・防府)												
		NHK教育 1/90				山口朝日 28/28		テレビ山口 38/38			NHK総合 9/80		山口放送 11/11
	下関	NHK教育 41/90		TXN九州 23/19	山口放送 4/11	山口朝日 21/28		テレビ山口 33/38		NHK総合 39/80	テレビ西日本 10/9		
	宇部	NHK教育 14/90				山口朝日 31/28		テレビ山口 20/38		NHK総合 16/80	テレビ西日本 10/9	山口放送 18/11	
徳島	徳島	四国放送 1/1		NHK総合 3/80	毎日放送 4/4		朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8			読売テレビ 10/10	NHK教育 38/90
	高松	TVせとうち 19/23		NHK教育 39/90		NHK総合 37/80	瀬戸内海放送 33/33	岡山放送 31/35		西日本放送 41/9		山陽放送 29/11	
愛媛	丸亀	TVせとうち 16/23		NHK教育 40/90		NHK総合 44/80	瀬戸内海放送 42/33	岡山放送 22/35		西日本放送 20/9		山陽放送 18/11	
	松山		NHK教育 2/90		あいテレビ 29/29		NHK総合 6/80		愛媛放送 37/37	愛媛朝日 25/25	南海放送 10/10	テレビ新広島 31/31	広島ホームTV 35/35
	新居浜		NHK総合 2/80		NHK教育 4/90		南海放送 6/10		愛媛放送 36/37	愛媛朝日 14/25		あいテレビ 27/29	
	今治		NHK教育 30/90		あいテレビ 27/29		NHK総合 32/80		愛媛放送 36/37	愛媛朝日 17/25	南海放送 34/10		
高知	宇和島	NHK教育 1/90			あいテレビ 34/29		NHK総合 6/80		愛媛放送 32/37	愛媛朝日 16/25	南海放送 10/10		
	高知				NHK総合 4/80		NHK教育 6/90		高知放送 8/8		テレビ高知 38/38		高知さんテレビ 40/40
福岡	福岡	九州朝日 1/1		NHK総合 3/80	RKB毎日 4/4		NHK教育 6/90			テレビ西日本 9/9		TXN九州 19/19	福岡放送 37/37
	久留米	九州朝日 57/1		NHK総合 46/80	RKB毎日 48/4		NHK教育 54/90			テレビ西日本 60/9		TXN九州 14/19	福岡放送 52/37
	大牟田	九州朝日 58/1		NHK総合 53/80	RKB毎日 61/4		NHK教育 50/90			テレビ西日本 55/9		TXN九州 19/19	福岡放送 43/37
	北九州		九州朝日 2/1	TXN九州 23/19	福岡放送 35/37		NHK総合 6/80		RKB毎日 8/4		テレビ西日本 10/9		NHK教育 12/90
	行橋		九州朝日 57/1	TXN九州 19/19	福岡放送 43/37		NHK総合 49/80		RKB毎日 60/4		テレビ西日本 54/9		NHK教育 46/90
佐賀	佐賀		NHK教育 40/90	九州朝日 57/1	RKB毎日 48/4	TXN九州 14/19		サガテレビ 36/36	テレビ西日本 60/9	NHK総合 38/80		熊本放送 11/11	福岡放送 52/37
長崎	長崎	NHK教育 1/90		NHK総合 3/80		長崎放送 5/5		長崎国際 25/25		長崎文化 27/27		テレビ長崎 37/37	
	佐世保		NHK教育 2/90		長崎国際 17/25		長崎文化 31/27		NHK総合 8/80		長崎放送 10/5		テレビ長崎 35/37
	諫早	NHK教育 45/90		NHK総合 47/80		長崎放送 49/5		長崎国際 20/25		長崎文化 24/27		テレビ長崎 42/37	
熊本	熊本(八代)		NHK教育 2/90	熊本朝日 16/16		熊本県民 22/22		テレビ熊本 34/34		NHK総合 9/80		熊本放送 11/11	
大分	大分(別府)			NHK総合 3/80		大分放送 5/5		テレビ大分 36/36		大分朝日 24/24			NHK教育 12/90
	中津			NHK総合 48/80		大分放送 51/5		テレビ大分 37/36		大分朝日 17/24			NHK教育 45/90
宮崎	宮崎(都城)						テレビ宮崎 35/35		NHK総合 8/80		宮崎放送 10/10		NHK教育 12/90
	延岡		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		宮崎放送 6/10		テレビ宮崎 39/35				
鹿児島	鹿児島	南日本放送 1/1		NHK総合 3/80		NHK教育 5/90		鹿児島放送 32/32		鹿児島テレビ 38/38		鹿児島読売 30/30	
	阿久根		鹿児島読売 17/30		鹿児島放送 23/32		鹿児島テレビ 35/38		NHK総合 8/80		南日本放送 10/1		NHK教育 12/90
	鹿屋		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		南日本放送 6/1		鹿児島放送 31/32		鹿児島テレビ 33/38		鹿児島読売 25/30
沖縄	那覇(沖縄)		NHK総合 2/80			琉球朝日 28/28			沖縄テレビ 8/8		琉球放送 10/10		NHK教育 12/90

その他

ガイドチャンネル一覧表

ガイドチャンネル

全国共通	NHK総合	80
	NHK教育	90

●北海道・東北

北海道	北海道放送 (HBC)	1
	札幌テレビ (STV)	5
	テレビ北海道 (TVH)	17
	北海道文化 (UHB)	27
	北海道テレビ (HTB)	35
青森	青森放送 (RAB)	1
	青森朝日 (ABA)	34
	青森テレビ (ATV)	38
岩手	岩手放送 (IBC)	6
	岩手朝日 (IAT)	20
	めんこい (MIT)	33
	テレビ岩手 (TVI)	35
秋田	秋田放送 (ABS)	11
	秋田朝日 (AAB)	31
	秋田テレビ (AKT)	37
宮城	東北放送 (TBC)	1
	仙台放送 (OX)	12
	東日本放送 (KHB)	32
	宮城テレビ (MMT)	34
山形	山形放送 (YBC)	10
	さくらんぼテレビ (SAY)	30
	テレビユー山形 (TUY)	36
	山形テレビ (YTS)	38
福島	福島テレビ (FTV)	11
	テレビユー福島 (TUF)	31
	福島中央 (FCT)	33
	福島放送 (KFB)	35

●関東・甲信越

関東	日本テレビ (NTV)	4
	TBSテレビ (TBS)	6
	フジテレビ (CX)	8
	テレビ朝日 (ANB)	10
	テレビ東京 (TX)	12
	東京メトロポリタン (MXテレビ)	14
	放送大学	16
	テレビ埼玉 (TVS)	38
	テレビ神奈川 (TVK)	42
	千葉テレビ (CTC)	46
	群馬テレビ (GTV)	48
	とちぎテレビ (TTV)	23
	新潟	新潟放送 (BSN)
新潟テレビ21 (NT21)		21
テレビ新潟 (TNN)		29
新潟総合 (NST)		35
長野	信越放送 (SBC)	11
	長野朝日 (ABN)	20
	テレビ信州 (TSB)	30
	長野放送 (NBS)	38
山梨	山梨放送 (YBS)	5
	テレビ山梨 (UTY)	37

●中部

静岡	静岡放送 (SBS)	11
	静岡第一 (SDT)	31
	静岡朝日テレビ (SATV)	33
	テレビ静岡 (SUT)	35
中京	東海テレビ (THK)	1
	中部日本放送 (CBC)	5
	名古屋テレビ (NBN)	11
	テレビ愛知 (TVA)	25
	三重テレビ (MTV)	33
富山	北日本放送 (KNB)	1
	チューリップTV (TUT)	32
	富山テレビ (T34)	34
石川	北陸放送 (MRO)	6
	北陸朝日 (HAB)	25
	テレビ金沢 (KTK)	33
	石川テレビ (ITC)	37
福井	福井放送 (FBC)	11
	福井テレビ (FTB)	39

●関西・中国

関西	毎日放送 (MBS)	4
	朝日放送 (ABC)	6
	関西テレビ (KTV)	8
	読売テレビ (YTV)	10
	テレビ大阪 (TVO)	19
	テレビ和歌山 (WTV)	30
	びわ湖放送 (BBC)	30
	京都テレビ (KBS)	34
	サンテレビ (SUN)	36
	奈良テレビ (TVN)	55
	岡山	西日本放送 (RNC)
山陽放送 (RSK)		11
テレビせとうち (TSC)		23
瀬戸内海放送 (KSB)		33
広島	中国放送 (RCC)	4
	広島テレビ (HTV)	12
	テレビ新広島 (TSS)	31
	広島ホーム (HOME)	35
鳥取島根	日本海テレビ (NKT)	1
	山陰放送 (BSS)	10
	山陰中央 (TSK)	34
山口	山口放送 (KRY)	11
	山口朝日 (YAB)	28
	テレビ山口 (TYS)	38

●四国

香川	西日本放送 (RNC)	9
	山陽放送 (RSK)	11
	テレビせとうち (TSC)	23
	瀬戸内海放送 (KSB)	33
	岡山放送 (OHK)	35
愛媛	南海放送 (RNB)	10
	愛媛朝日 (EAT)	25
	あいテレビ (ITV)	29
愛媛放送 (EBC)	37	

徳島	四国放送 (JRT)	1	
	高知	高知放送 (RKC)	8
		テレビ高知 (KUTV)	38
		さんさんテレビ (KSS)	40

●九州・沖縄

福岡	九州朝日 (KBC)	1
	RKB毎日 (RKB)	4
	テレビ西日本 (TNC)	9
	TXN九州 (TVQ)	19
大分	福岡放送 (FBS)	37
	大分放送 (OBS)	5
	大分朝日 (OAB)	24
佐賀	テレビ大分 (TOS)	36
	サガテレビ (STS)	36
長崎	長崎放送 (NBC)	5
	長崎国際 (NIB)	25
	長崎文化 (NCC)	27
	テレビ長崎 (KTN)	37
熊本	熊本放送 (RKK)	11
	熊本朝日 (KAB)	16
	熊本県民 (KKT)	22
	テレビ熊本 (TKU)	34
宮崎	宮崎放送 (MRT)	10
	テレビ宮崎 (UMK)	35
鹿児島	南日本放送 (MBC)	1
	鹿児島読売テレビ (KYT)	30
	鹿児島放送 (KKB)	32
	鹿児島テレビ (KTS)	38
沖縄	沖縄テレビ (OTV)	8
	琉球放送 (RBC)	10
	琉球朝日 (QAB)	28

BS放送 / CS放送 / CATV	日本テレビケーブルニュース	40
	CSN1 ムービーチャンネル	49
	チャンネルNECO	50
	ゴルフネットワーク	51
	BS1	71
	BS3	72
	BS5 WOWOW	73
	BS7 NHK衛星第1	74
	BS9 ハイビジョン放送	75
	BS11 NHK衛星第2	76
	BS13	77
	BS15	78
	CNN	81
	MTV	82
	スター・チャンネル	83
	スペースシャワーTV	84
	スポーツ・アイ	85
	衛星劇場	86
	GAORA (ガオラ)	87
	ホームチャンネル	88
スカイ・A	89	
BBC	91	
ファミリー劇場	92	
スーパーチャンネル	93	
ザ・ゴルフ・チャンネル	94	
朝日ニュースター	99	

保証とアフターサービスについて

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、ハードディスクビデオの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。この製品の製造時期は、本体背面に表示されています。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」（140～141ページ）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

131～133ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

万一本機の不具合により、正常に録画・録音ができなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店及び、ビクターサービスが修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	ハイブリッドレコーダー
型名	HM-HDS4
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	() -

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器設備費、一般管理費が含まれています。
+	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
+	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検

●長年ご使用のハードディスクビデオの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。



このような症状はありませんか

- 再生しても映像や音が出ない。
- 電源プラグ、コードが異常に熱い。
- 異常な臭いや音がする。
- 水や異物が入った。
- その他の異常や故障がある。



ご使用中を止

故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

美しい画面をご覧いただくために

ハードディスクビデオは非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなります。美しい画面でお楽しみいただくために、およそ1,000時間をめどに点検整備されることをおすすめいたします。

サービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

●略号について S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。
T.C.はテクニカルセンターの略称です。

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
北海道				
北海道	札幌S.C.	(011)898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29
	旭川S.C.	(0166)61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見S.S.	(0157)25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧路S.S.	(0154)24-0797	085-0005	釧路市松浦町3-3
	帯広S.S.	(0155)24-4493	080-0806	帯広市東六条南12-11
	函館S.S.	(0138)52-5324	040-0001	函館市五稜郭町4-16函館五稜郭MFビル1F
東北				
青森	青森S.C.	(017)723-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸S.S.	(0178)44-4521	031-0803	八戸市諏訪2-2-36
岩手	弘前S.S.	(0172)28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
	盛岡S.C.	(019)637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割24-1
秋田	水沢S.S.	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
	秋田S.C.	(018)824-3189	010-0953	秋田市山王中国町4-1
	大館S.S.	(0186)43-0980	017-0874	大館市美国町5-6
宮城	仙台S.C.	(022)287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
	石巻S.S.	(0225)94-7711	986-0853	石巻市門脇字四番谷地8-18
山形	山形S.C.	(023)642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
	酒田S.S.	(0234)26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡山S.C.	(024)952-6331	963-0205	郡山市堤1-3
	いわきS.S.	(0246)27-7991	973-8409	いわき市内郷御台境町鶴巻6-1
	会津若松S.S.	(0242)38-1355	965-0831	会津若松市表町1-44ハイッソフォニー101号
	福島S.S.	(024)553-9437	960-0103	福島市本内字南原26-1
関東・甲信越				
新潟	新潟S.C.	(025)242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
	長岡S.S.	(0258)24-8391	940-0012	長岡市上下条2-1366-1
長野	上越S.S.	(025)545-1734	942-0081	上越市五智1-11
	長野S.C.	(026)221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
群馬	松本S.S.	(0263)25-9165	390-0828	松本市庄内2-4-21
	前橋S.C.	(027)255-5921	371-0854	前橋市大渡町1-19-1
栃木	宇都宮S.C.	(028)638-1639	321-0953	宇都宮市東宿郷3-5-22
茨城	水戸S.C.	(029)246-1560	310-8528	水戸市元吉田町1030
	土浦S.S.	(0298)21-8756	300-0813	日本ビクター(株)水戸工場技術棟1F
山梨	甲府S.S.	(055)237-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5
千葉				
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	千葉S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区幸町2-1-1
	柏S.S.	(04)7175-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67
	浦安S.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27
東京				
東京	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本郷S.C.	(03)5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル1F
	秋葉原S.S.	(03)3251-2128	101-0021	東京都千代田区外神田1-6-6
	練馬S.C.	(03)3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1
	大田S.C.	(03)3727-9385	145-0062	東京都大田区北千束2-20-6
	八王子S.C.	(0426)46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	CS情報センター	(03)3874-5231	110-0003	東京都台東区根岸5-4-3
埼玉				
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
大宮S.C.	(048)654-5241	330-0037	さいたま市東大成町2-658-1	
熊谷S.S.	(048)553-5105	361-0057	行田市城西2-739ツインハイツ石山B	
神奈川				
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	横浜S.C.	(045)651-0403	231-0028	横浜市中区鶴岡1-3-1
	川崎S.C.	(044)975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台32(第2石原ビル)
平塚S.C.	(0463)36-2160	254-0065	平塚市南原2-4-5	
相模原S.C.	(042)776-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4	
横浜T.C.	(046)234-4500	243-0401	海老名市東柏ヶ谷6-19-26	
静岡				
静岡	静岡S.C.	(054)282-4141	422-8043	静岡市中田本町62-31 中田ビル1階
	沼津S.S.	(055)922-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5
	浜松S.S.	(053)421-3441	435-0041	浜松市北島町785
東海・北陸				
愛知	名古屋S.C.	(0568)25-3235	481-0041	西春日井郡西春町九之坪鶴田121-1
	三河S.C.	(0564)51-5931	444-0833	岡崎市柱曙3-10-12
	豊橋S.S.	(0532)64-0815	440-0028	豊橋市多米東町1丁目1-1
岐阜	岐阜S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三重S.S.	(0593)52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
	津S.S.	(059)229-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
富山	富山S.C.	(076)425-2397	939-8211	富山市二口町4丁目1-3
石川	金沢S.C.	(076)269-4821	921-8062	金沢市新保本4丁目65-17
福井	福井S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開発3-211

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

0301

都府 県名	拠点名	T E L	〒	所 在 地
近 畿				
滋 賀	滋 賀S.S.	(077)582-5812	524-0033	守山市浮気町268
京 都	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	京 都S.C.	(075)644-0247	612-8401	京都市伏見区深草下川原町31番地の1
京都北部	福知山S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
奈 良	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
		奈 良S.C.	(0744)24-6271	634-0007 橿原市葛本町834-2
大 阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
		大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027 大阪市淀川区田川2-4-28
		堺 S.C.	(072)254-2881	591-8032 堺市百舌鳥梅町3丁目21-2 伊勢ハイツ
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	大阪メンテナンス	(06)6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	和歌山S.S.	(073)472-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
	田 辺S.S.	(0739)22-9976	646-0031	田辺市湊1581-12
兵 庫 中東部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大 阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	神 戸S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
兵庫西部	姫 路S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1

都府 県名	拠点名	T E L	〒	所 在 地
中 国				
岡 山	岡 山S.C.	(086)243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
	広 島S.C.	(082)243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
	福 山S.S.	(084)931-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山 口	山 口S.C.	(083)973-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園町5-28
	徳 山S.S.	(0834)27-1331	745-0042	徳山市野上町2-35
	下 関S.S.	(0832)51-1040	751-0852	下関市熊野町2-14-23
四 国				
香 川	高 松S.C.	(087)866-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳 島	徳 島S.C.	(088)622-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高 知	高 知S.S.	(088)882-0546	780-8122	高知市高須新町4-143
	松 山S.C.	(089)923-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
愛 媛	宇和島S.S.	(0895)20-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
九 州・沖 縄				
福 岡 佐 賀	福 岡S.C.	(092)431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久 留米S.S.	(0942)39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北 九 州S.C.	(093)921-3981	802-0064	北九州市小倉北区片野2-15-12
長 崎	長 崎S.C.	(095)862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保S.S.	(0956)33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
大 分	大 分S.C.	(097)543-1422	870-0822	大分市大道町4-1-2
熊 本	熊 本S.C.	(096)353-4536	861-4101	熊本市近見8-1-10
宮 崎	宮 崎S.S.	(0985)24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-59
	延 岡S.S.	(0982)35-7077	882-0857	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿児島S.C.	(099)282-8818	890-0034	鹿児島市田上7丁目9-8
沖 縄	沖 縄S.C.	(098)898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
山 陰				
山陰ビクター販売(株)				
島 根	松 江S.C.	(0852)31-8900	690-0825	松江市学園1丁目16-39
鳥 取	鳥 取S.S.	(0857)23-2151	680-0911	鳥取市千代水1丁目22-1

主な仕様

●電源	AC100V 50/60Hz
●消費電力	37W (BS アンテナ電源使用時: 44W)
	待機時消費電力* : 8.3W
	待機時消費電力 : 時刻表示点灯時 8.3W
	待機時消費電力 : 時刻表示消灯時 8.2W
	*省エネ法に定める待機時消費電力です。
●外形寸法	435 mm × 98 mm × 357 mm (幅) (高さ) (奥行き)
●質量	5.3 kg
●許容動作温度	+5℃~+40℃
●許容相対湿度	35%~80%
●許容保存温度	-20℃~+60℃

ハードディスク (映像/音声)

●録画方式	映像MPEG2 (VBR) 音声MPEG1 Layer2
●ハードディスク容量	80GB
●最長録画再生時間	SP 約20時間 LP 約28時間 EP 約56時間 SEP 約80時間

ビデオデッキ (映像/音声)

●録画方式	S-VHS方式
●最大録画再生時間 (210分テープ使用時)	標準 (SP) 3時間30分 3倍 (EP) 10時間30分

チューナー (テレビ受信)

●受信方式	周波数シンセサイザー方式
●音声多重受信方式	インターキャリア方式
●受信チャンネル	VHF 1~12チャンネル UHF 13~62チャンネル BS 1, 3, 5, 7, 9, 11, 13, 15チャンネル CATV C13(63)~C63(113)チャンネル

●CATVチャンネル対応表

送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示
C13	63	C30	80	C47	97
C14	64	C31	81	C48	98
C15	65	C32	82	C49	99
C16	66	C33	83	C50	100
C17	67	C34	84	C51	101
C18	68	C35	85	C52	102
C19	69	C36	86	C53	103
C20	70	C37	87	C54	104
C21	71	C38	88	C55	105
C22	72	C39	89	C56	106
C23	73	C40	90	C57	107
C24	74	C41	91	C58	108
C25	75	C42	92	C59	109
C26	76	C43	93	C60	110
C27	77	C44	94	C61	111
C28	78	C45	95	C62	112
C29	79	C46	96	C63	113

タイマー (タイマー予約・時計)

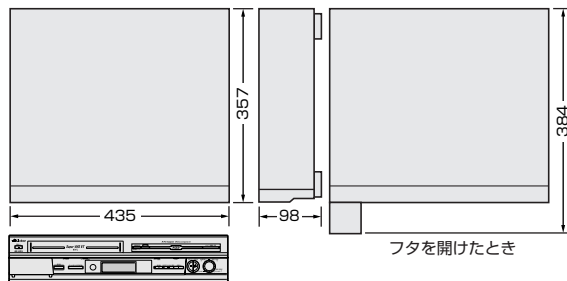
●タイマー予約	1年間32番組予約
●時計	12時間(午前・午後)方式
●停電補償時間	約60分

接続端子

●アンテナ	75Ω F型コネクター BS、VHF/UHF一軸
●BSアンテナ	75Ω F型コネクター アンテナ電源出力 DC15V 最大4W
●BS-IF出力	75Ω F型コネクター
●S映像	入力Y p-p: 0.8 ~ 1.2V 75Ω C p-p: 0.2 ~ 0.4V 75Ω 出力Y p-p: 1.0V 75Ω C p-p: 0.29V 75Ω
●映像	入力0.5~2.0Vp-p 75Ω (ピンジャック) 出力1.0Vp-p 75Ω (ピンジャック)
●音声	入力-8dBs 50kΩ (ピンジャック) モノ(左)対応 (前面入力端子のみ) 出力-8dBs 1kΩ (ピンジャック)
●検波入/出力	p-p: 0.67V 75Ω (ピンジャック)
●ビットストリーム 入/出力	p-p: 0.5V 75Ω (ピンジャック)
●ビデオコントロール	3.5φ (ミニジャック)

テープ走行

- 早送り/巻戻し時間 約54秒 (T-120テープ使用時)
- テープによっては早送り/巻戻しに時間がかかる場合があります。



- 仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- このハードディスクビデオは日本国内のみ使用できます。外国では放送方式、電源が異なりますので使用できません。This hard disc video is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

索引

アルファベット・数字

1.5 倍速再生	109
60 倍速再生	48
BS アンテナ	20
BS デコーダー	26
BS デジタルリンク予約	122
BS 独立音声	29
CATV	23
CM スキップ	116
CM スキップサーチ	117
G コード予約	58
HDD/VHS 設定	40,42
HDD ナビゲーション	64
S-VHS ET	120
VHS ナビゲーション	87

ア行

頭出し	65,88,114
一時停止再生	109
一時録画の設定時間	112
一括チャンネル合わせ	30
インテリジェントピクチャー	42
映像入力設定	43
お助けガイド	45
追っかけ再生	108
オートCMカット	117
オートCMスキップ	116
おまかせ毎週録画	57
オンスクリーン	43
音声切換	119

カ行

ガイドチャンネル設定	36
カウンターリセット	53
各部の名称	
本体前面	10
本体背面	11
リモコン	12,13
本体表示窓	14
テレビ画面表示	15
簡単保存(番組保存)ナビ	124
基本機能設定	40,43
コマ送り	49,53,54

サ行

さかのぼり録画	113
サムネイル修正	70,96
時間差再生設定	112
時間差再生モード	106
時刻設定	38
ジャンプ再生	110
ジャンル/ファミリー修正	75,98
受信チャンネルの設定	
一括チャンネル合わせ	30
オートチャンネル合わせ	31

手動チャンネル合わせ	
チャンネルスキップ	32
チャンネル記憶	33
チャンネル表示変更	34
微調整	35
情報アイコン	64,87
スロー再生	49,53
静止画再生	48,53,54
設定画面	40~44

タ行

タイトル修正	72,94,100
ダビング	124~129
地域表	134~137
着信予約	123
ショット見バック再生	108
ディスプレイオフ	43
テープの残量	53
テープレベルアップ	121
デモモード	42
時計合わせ	38
トラッキング手動調整	118

ナ行

二か国語音声録音	43,119
二重音声放送	119
ネクストファンクションメモリー	115

ハ行

ハードディスクの残量	49
番組の削除	76
日付と時刻の設定	38
ぴったりクロック	39
ぴったり録画	43
ビデオコントロール端子	24,25
ビデオスタビライズ	42
ファミリー設定	44
ブルーバック	43
プレイリスト	78~86
プログラム再生	67
分割	77

マ行

ミックス音声	43,119
--------	--------

ラ行

リピート再生	115
リモコンの使いかた	16
録画一時停止	47,51
録画フォーマット	112
録画モード	46,50
録画予約の確認/取消し/変更	62

ワ行

ワンタッチタイマー録画	47,51
-------------	-------

ご相談や修理は

**ビクター製品についてのご相談や修理のご依頼は、
お買い上げの販売店にご相談ください。**

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談 ビクターサービスエンジニアリング株式会社	お買い物相談や製品についての全般的なご相談 お客様相談センター
140～141ページをご覧ください。	東京 電話 (03) 5684-9311 FAX (03) 5684-9317 〒113-0033 東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル 大阪 電話 (06) 6765-4161 FAX (06) 6765-4891 〒550-0013 大阪市西区新町3-1-31 新町レナウンビル

ビクターホームページ <http://www.jvc-victor.co.jp/>

日本ビクター株式会社

AV&マルチメディアカンパニー
〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12